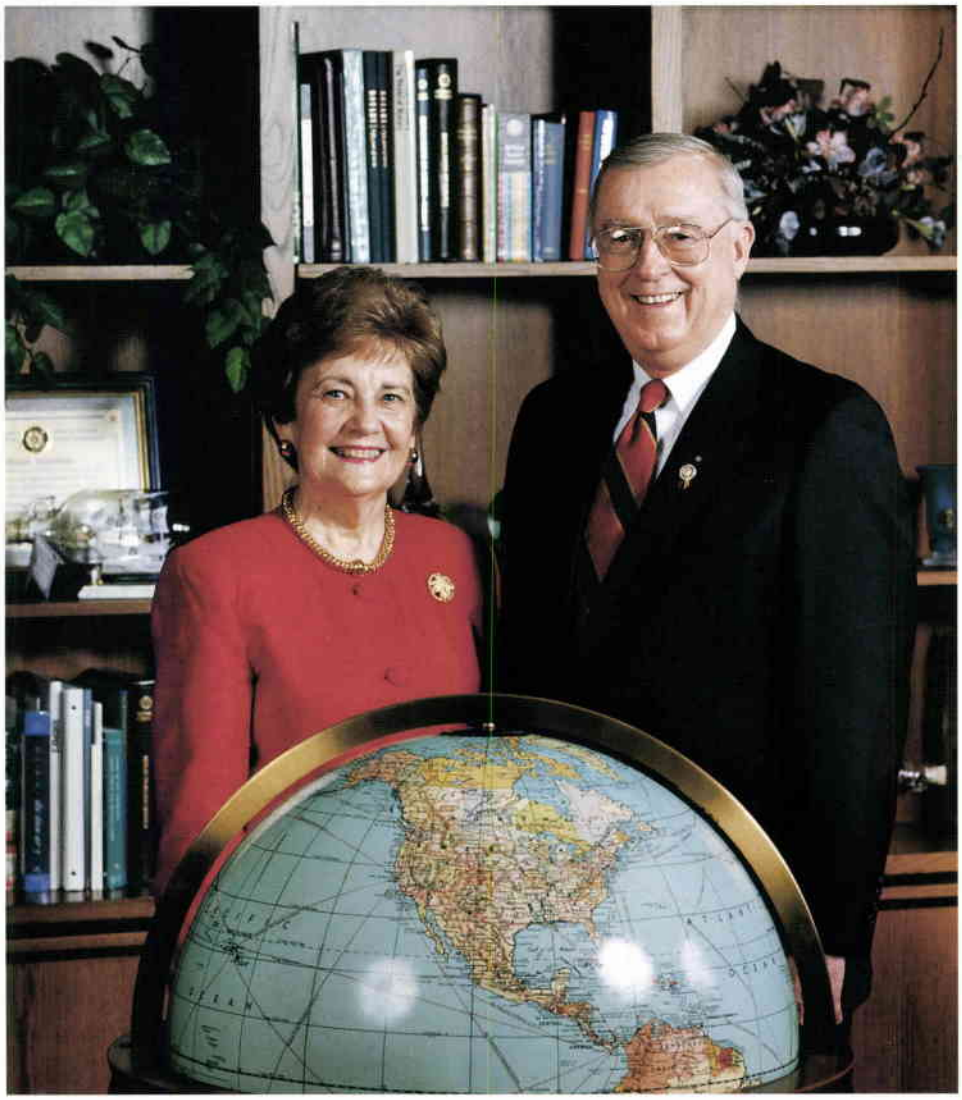
ロータリーの友7月号 第46巻 第7号 平成10年7月1日発行(毎月1回1日発行) 通巻547号 昭和28年1月創刊 昭和43年4月23日第3種郵便物認可 発行所 ロータリーの友事務所

ロータリーの友

THE ROTARY-NO-TOMO
JULY 1998 VOL.46 NO.7
7



ジェームス L. レイシー
新RI会長夫妻

新RI会長とガバナーの横顔

ロータリーの夢を追い続けよう

日・米・英・仏・独・伊・加・伯・濠　各国特許

立体写真像®

胸像　立像　レリーフ

世界無比の
革新技術による格調高い
真実　迫真の彫像

写真は米山　梅吉氏の像
1933年8月17日当社にて撮影・制作

米山梅吉翁とポール・ハリス氏と立体写真像

人間にとってもっとも大切な自分の顔…顔はその人の人柄、個性を写す鏡、人生の歴史が刻み込まれております。
人生に誇りをもつ人が誰でもいだく欲望、成功した人が最後にほしくなるもののひとつに自分の胸像があると思います。しかし米山梅吉翁の場合は少し事情が異なります。
昭和8年米山梅吉翁はご自身の胸像を、当時銅像制作の革新技術をもつ、立体写真像株式会社に注文されました。
そして出来上がった御像は、アメリカのシカゴにおられるポールハリス氏に、友情の印として贈られました。
昭和10年2月9日、来日された同氏に、米山梅吉翁は『親愛の情を込めて　東京・横浜・京都・大阪・神戸ロータリークラブから贈る』と銘を刻んだポールハリス氏の胸像を贈られたのであります。
その後第二次大戦を経て、アメリカシカゴにある筈のお二人の像は行方不明になっておりましたが、1990年、奇跡的に両方の胸像が発見されました。
立体写真像制作法が発明されたのは大正13年で、迫真の人物像が世界で初めてこの世に出たのであります。これは光学的原理により精密且つ正確に出来た原型に、気品と風格をそなえた芸術作品に仕上げたものです。
立体写真像の発明者であり米山梅吉翁とポールハリス氏の像の制作者である盛岡勇夫前社長は次ぎのように語っていました。『両氏の慈愛と威厳に満ちたお顔立と気品のあるものごしが特に印象的でした。撮影後の歓談はまさに何十年の知己とでも話をしているような友愛と、暖かい人柄をひしひしと感じさせられる方々でした』

説明書進呈　立体写真像株式会社　〒140-0013 東京都品川区南大井4-12-4
☎東京03(3765)0003(代)
インターネットホームページ　http://www.rittai.co.jp/

1998-99年度 RIテーマ

FOLLOW YOUR ROTARY DREAM ロータリーの夢を追い続けよう

ロータリーとは

■ロータリーの誕生とその成長

今から93年前の1905年、そのころ経済恐慌で人心の荒れすさんでいたアメリカ社会、特にシカゴの状態を憂えた、青年弁護士ポールP.ハリスが、3人の友人と語らって、2月23日、第1回の会合を開いたのが、ロータリークラブの誕生であります。ロータリーとは、会員が持ち回りで順番に、集会を各自の事務所で開いたことから名付けられました。このクラブは着実に成長し、現在159の国家に広められ、クラブ数28,531、会員総数は1,193,376人(1997年12月31日ＲＩ公式発表）に達しています。これらクラブをメンバーとして国際ロータリーが構成されています。

■日本のロータリー

わが国のロータリークラブは1920年（大正９）10月20日、当時、三井銀行の重役であった米山梅吉氏が、初めて東京にこれを創立し、翌10年４月１日、世界で855番目のクラブとして加盟承認されました。その後第２次世界大戦の結果、一時国際ロータリーから脱退するのやむなきに至ったこともありましたが、その間もよくロータリーの精神を堅持して会合に努め、その神髄と組織を維持し、戦後国際ロータリーに復帰するや、ますます発展、現在では北は北海道、南は沖縄まで、クラブ数2,255、会員数131,312人（４月末）に達し、なおすべての都市、すべての町にその理想の翼を広げる努力を続けております。会員は地域内の理想にもえる堅実な実業家、専門職業人の中から定款により、１業種１人を選び、週１回のクラブ例会出席によって、各種職域人の交友を通じて地域社会へのより多くの奉仕の機会を得ようとはかっております。

ロータリーの綱領

ロータリーの綱領は、有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹育成することにある：

第１　奉仕の機会として知り合いを広めること；

第２　事業および専門職務の道徳的水準を高めること；あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること；そしてロータリアン各自が、業務を通じて社会に奉仕するために、その業務を品位あらしめること；

第３　ロータリアンすべてが、その個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること；

第４　奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か　どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか　どうか

1998-99年度地区ガバナー

■ゾーン１
第2500地区　北海道東部
　清水　哲也（旭川南）
第2510地区　北海道西部
　伊藤　長英（苫小牧北）
第2520地区　岩手
　畳島純三郎（宮古）
第2530地区　福島
　岩崎　　稠（福島東）
第2540地区　秋田
　小林　　茂（鷹巣）
第2550地区　栃木
　黒須　　靖（宇都宮西）
第2560地区　新潟・群馬
　富山　富一（新潟南）
第2790地区　千葉
　渡邊　　隆（習志野）
第2800地区　山形
　髙橋　文夫（山形北）
第2810地区　宮城
　加藤　　昭（仙台東）
第2820地区　茨城
　塙　　東男（笠間）
第2830地区　青森
　黒田　正宏（八戸南）

■ゾーン２
第2570地区　埼玉西北
　本塚　文雄（熊谷）
第2580地区　東京・沖縄
　徳増須磨夫（東京）
第2590地区　神奈川
　大須賀　洋（横浜）
第2600地区　長野
　宮本　忠長（長野東）
第2610地区　富山・石川
　四津谷道昭（高岡）
第2620地区　静岡・山梨
　大石　隆久（浜松）
第2750地区　東京・北マリアナ諸島・グアム・ミクロネシア・パラオ
　村野　順三（東京町田）
第2770地区　埼玉南東
　髙浜　彰男（幸手）
第2780地区　神奈川
　後藤　忠雄（横須賀南）

■ゾーン３
第2630地区　岐阜・三重
　松本　博和（岐阜東）
第2640地区　大阪府南部・和歌山
　亀岡　　弘（泉南）
第2650地区　福井・滋賀・京都・奈良
　宮崎　茂和（福井）
第2660地区　大阪府北部
　吉川　謹司（東大阪東）
第2680地区　兵庫
　谷水　清司（神戸西）
第2690地区　岡山・鳥取・島根
　大藤　　眞（岡山）
第2760地区　愛知
　内藤　明人（名古屋西）

■ゾーン４(A)
第2670地区　愛媛・香川・徳島・高知
　佐々木善堯（西条）
第2700地区　福岡・佐賀・長崎
　菅　　正明（戸畑東）
第2710地区　広島・山口
　仁田　一也（広島東南）
第2720地区　熊本・大分
　東　　勝俊（熊本江南）
第2730地区　宮崎・鹿児島
　鮫島　哲也（日向東）
第2740地区　長崎・佐賀
　野崎　元治（長崎）

公式地域雑誌

ロータリーの友

第46巻　第7号

CONTENTS

今月は識字率向上月間です

ロータリーとは……1

RIテーマ
ロータリーの夢を追い続けよう……4
RI会長　ジェームス L.レイシー

RI会長メッセージ
あなたのロータリーの夢は……7
RI会長　ジェームス L.レイシー

レイシー新RI会長の紹介
ロータリーの夢を追い続ける人……9
ウィリアム・サージャント

RI理事就任にあたって……14
RI理事　小谷隆一

キャンパス内の活断層……15
米山記念奨学会理事長　末永直行

文庫はロータリーの夢の宝庫……16
ロータリー文庫運営委員会委員長　中山義之

気概あらたに……17
ロータリーの友委員会委員長　森　三郎

新ガバナーの横顔……18
第2500地区　清水　哲也(旭川南)……18
第2510地区　伊藤　長英(苫小牧北)
第2520地区　豊島純三郎(宮古)……20
第2530地区　岩崎　稠(福島東)
第2540地区　小林　茂(鷹巣)……22
第2550地区　黒須　靖(宇都宮西)
第2560地区　富山　富一(新潟南)……24
第2790地区　渡邊　隆(習志野)
第2800地区　高橋　文夫(山形北)……26
第2810地区　加藤　昭(仙台東)
第2820地区　塙　東男(笠間)……28
第2830地区　黒田　正宏(八戸南)
第2570地区　本塚　文雄(熊谷)……30
第2580地区　徳増須磨夫(東京)
第2590地区　大須賀　洋(横浜)……32
第2600地区　宮本　忠長(長野東)
第2610地区　四津谷道昭(高岡)……34
第2620地区　大石　隆久(浜松)
第2750地区　村野　順三(東京町田)……36
第2770地区　高浜　彰男(幸手)
第2780地区　後藤　忠雄(横須賀南)……38
第2630地区　松本　博和(岐阜東)
第2640地区　亀岡　弘(泉南)……40
第2650地区　宮崎　茂和(福井)
第2660地区　吉川　謹司(東大阪東)……42
第2680地区　谷水　清司(神戸西)
第2690地区　大藤　眞(岡山)……44
第2760地区　内藤　明人(名古屋西)
第2670地区　佐々木善堯(西条)……46
第2700地区　菅　正明(戸畑東)
第2710地区　仁田　一也(広島東南)……48
第2720地区　東　勝俊(熊本江南)
第2730地区　鮫島　哲也(日向東)……50
第2740地区　野崎　元治(長崎)

識字教育こそ貧困救済のカギ……52
RI識字・計算能力向上グループ
第1ゾーン・コーディネーター　重田政信

発展途上国における計算能力向上への挑戦…53
RI識字・計算能力向上実行グループ

カラーページ

地区大会略報……57
米山梅吉記念館新館落成……60
ロータリー・アット・ワーク……60
新世代のページ……64

縦組みの目次は、反対側の表紙を開いたところにあります。

9ページ

□新ＲＩ会長紹介と新ガバナーの横顔

○全世界のすべての人々に
ロータリーの夢の実現を……P.4

○一度ロータリーを退会した人が……
……テーマを決めた理由は……P.9

○新ガバナー34人の人となりを紹介…P.18

○命日に米山梅吉記念館新館が落成…P.60

○『友』の表紙を担当して２年
文化交流のおもしろさとは……P.②

エバンストン便り……55

今月のロータリー……56

日本のロータリー分布図

全国例会一覧表

告知板……65

『友』誌投稿規定・奥付……68

広告……69

CONTENTS

ロータリー用語早わかり

今月号のロータリー用語

☆本文記事中で※印の付いている字は本欄をご参照ください。

識字率向上月間（Literacy Month）

識字能力の向上を図る目的で、1997－98年度ＲＩの強調事項に指定された。さらに、1997年７月の会合で理事会は、毎年、７月を識字率向上月間と定めた。現在、発展途上国ではＲＣと地区の識字率向上プロジェクトで、多くの人たちが読み書き、計算を学んでいる。P.52

ライトハウス識字プロジェクト（Lighthouses Literacy Project） 1997－98年度国際ロータリー識字・計算能力向上実行グループは、発展途上国の10億人に識字能力向上を推進するキャンペーンを具体化し、世界中のロータリアンに参加するように呼びかけた。ＲＩのこの識字能力向上プログラムは〝ライトハウス（灯台）作戦〟と名付けられ、この運動は、タイで最初に実施され、その後多くの発展途上国で成功を収めている。灯台が安全な航路を示すように識字を通じて人々に歩む道を示すことを目的としている。ライトハウス・プロジェクト（ライトハウス作戦）は、識字率向上プログラムを開発するための３－Ｈプログラムから生まれた。P.52

ＣＬＥ（Concentrated Language Encounter・語学力集中研修講座） ＣＬＥは最初、タイの学校向けに開発された教授方法で、読み書きを中心とした識字教育を目的としている。現地で教育プログラムの内容が決められるので、自分たちの文化遺産に対する理解を深めたり、さらに保健・環境その他の問題への認識を高めるのに役立っている。ＲＩのライトハウス・プロジェクトは、オーストラリアの言語学者・ウォーカー博士（1997－98年度ＲＩ識字・計算能力向上グループ、ゼネラル・コーディネーター）の提唱するこの手法によって、顕著な成果を上げている。現在、タイのすべての国立学校で採用されているほか多くの発展途上国で取り入れられている。P.52

1998-99年度RIテーマ

ロータリーの夢を追い続けよう

ジェームスL.レイシー
1998-99年度国際ロータリー会長
米国テネシー州クックヴィルRC

RI日本サービス・センター公式訳文

Rotary International

ロータリアンの皆さん、

私達は、思いやりの心あればこそ、ロータリアンになりました。私達は他の人々のことを心にかけています。地域社会のことを心にかけています。私達の住む世界のことを心にかけています。ロータリアンはどこで顔を合わせても、常に社会と隣人に対する配慮という点で一つに結ばれているのです——地元であろうと、地球の裏側であろうと——この世で生き抜き、成功しようと悪戦苦闘している同じ人類家族の一人一人に思いをはせています。多くの人々が、貧乏、不健康、栄養失調、劣悪な衛生居住環境というような恐るべき問題に悩まされているのです。また、仕事を見つけるのに必要な教育や研修を受けられない同胞もいます。さらにまた、薬物濫用、アルコール過飲、家族崩壊その他の原因で派生する犯罪や暴力に見舞われ、騒乱に明け暮れる社会に住んでいる人々もいます。

私達は世界の子供達を愛し、心にかけています：あまりにも多くの子供達が、利用され、見捨てられ、ないがしろにされています。高齢者のことも気がかりです：高齢者の多くは、社会の片隅に追いやられているのです。

ロータリアンは、社会の心配事で心が結ばれていると同時に、私達の夢でもまた心を一つにしています。私達は、子供達が愛され、健康で、十分栄養を与えられ、教育を受け、保護される世界を夢見ます。また、高齢者が、それにふさわしい尊敬と支援を受け、威信を保って生きられる世界を夢見るのです。飢えたる人すべてに食糧を、泣き叫ぶ人々の声には聴く耳を、病める人には等しく慰めと癒しを…そんな世界を夢見るのです。すべての人々が教育と品位ある仕事に恵まれる夢：戦争も暴力もない世界という夢：これがロータリーの夢なのです。

しかし、私達ロータリアンは、単なる夢想家ではありません。私達は、心を一つにして手を携え、この夢を現実のものにすべく想を練っている建設者なのです。私達は、世界中28,000余のクラブに身をおいていますが、それぞれ人々の生活を改善する力を持つ思いやりのある献身的な地域社会の一員です。私達は地域のニーズを確認します：斬新な解決策を見つけ出します：時間と資金を提供します：ニーズに応じて生活の質を高めるため、先ずしなければならぬことに率先行動を起こします。

私達は、ほぼ100年にわたる草の根レベルの奉仕活動を通じて、私達の力を立派に示してきました。インドのアイ・キャンプ、メキシコの診療所、米国の高齢者向け住宅など数々の人道的プロジェクトを通じて、私達は、日夜を問わず、世界をよりよくするために力を尽くしています。もう一つの見本がポリオ・プラス・プログラムです。ポリオ・プラス・プログラムは、国際的機関と協力して、既に10億人以上の子供をポリオから守ってきました。

公正と品位の原則、世界理解と平和、というはるかかなたの目標に向かって世界を変えていく天の導きと能力を私達は持っています。実際のところ、あらゆる問題を私達が解決できるというわけではありません。しかし、ロータリアンたる者、苦しみ悩む者の痛みを和らげ、すべての人々がある程度の品位ある生活ができるよう、手を差し伸べることもせず見過ごすことなどいささかもできません。

ロータリアンは、93年の歴史を通じて、よりよい生活の実現という夢を抱いて成功してきたことを誇りにしてよいでしょう。しかし、未来に目を向ければ、すべての人々にとってこの世界が安住の地となるために、なお成すべきことがあまりにも沢山あるのです。

ロータリアンの皆さん、1998-99年度、私達はさらに新しい夢を抱き、それを現実のものにするために力を尽くさねばなりません。この年、私と一緒に新しい世紀、即ち新千年期に向かって旅立ちましょう。*ロータリーの夢を追い続けよう*—新しい世界を築きましょう。

ジェームス L.レイシー
1998-99年度RI会長

ロータリーの夢を追い続けよう、1998-99年度に——

今ここに見るロータリーの姿は、皆ロータリアン一人一人の夢から展開してきたのです。もともとロータリーそのものがポール P.ハリスという一人の人間の夢から出発しました。ポールは、事業と専門職務の生活に友情と親睦を基本的価値として導入しようと望んだのです。青少年交換、ローターアクト、インターアクト、これまた皆ロータリアンの夢から生まれました。私達のロータリー財団は、アーチ C.クランフという一個人の夢から始まりました。そして、その夢がさらにまた他の夢を呼び起こし、現在の財団プログラムにまでなりました。ポリオ・プラスは、子供達に予防接種をし、よりよく生きる機会を与えたいという夢で出発しました。

ロータリアンは、夢見ればこそ、建設者になるのです。ロータリーの夢は私達を奮い立たせ、行動に駆り立てます。私達は、思いやりの心にあふれていればこそ、夢を見続けます—そして実に沢山のことを成し遂げてきました。ロータリーの夢は、確かな現実認識と、全世界のすべてのロータリアン一人一人の行動に根をおろしています。それは、空虚な願望や観念ではなく、実際にこの世における生活の質を日々高めていこうという実のある奉仕活動なのです。

ロータリーの創始者、ポール・ハリスは言いました：「いい夢を見て、それがものになれば、夢を見るのも悪くないさ」。1998-99年度、さあみんなでいい夢を見ましょう—そして、クラブで、職場で、また私達の地域、私達のこの世界で、それを正夢にしようじゃありませんか。

すべての奉仕部門を通じてロータリーの夢を追い続けよう

クラブ奉仕

ロータリーの夢を追い続けよう：会員の退会防止と増強計画を練り上げ、強固なものにし―クラブ内の親睦をゆるぎないものにして下さい。委員会やプロジェクトの責務を分担することによって、すべての会員に自分の夢を成就する機会を与えて下さい。瀕刺として、行動力があり、地域に密着していて、男女を問わずその資格のある者みんなが入会したくなるようなクラブを育てて下さい。

社会奉仕

ロータリーの夢を追い続けよう：地域社会において子供も高齢者も健康で品位をもって生活できるような有益なプロジェクトに貢献し―地域社会のニーズを見つけ、地域を変え、生活の質を高めるプロジェクトに直接参加して改革の夢を実現して下さい。農村から都市部まで地域社会の規模は異なっても、薬物濫用やアルコール過飲を始め、ホームレス、非行、暴力など現代社会の直面する広範囲な問題に取り組んで下さい。

職業奉仕

ロータリーの夢を追い続けよう：事業または専門職務における高度の道徳的水準を保つことによって―同業者団体内にロータリーの理想を分かち合って下さい。職場で職業倫理に関する対話の機会をつくり、指導や職業研修プログラムなどの現実的方法で、あなたの専門職務または事業上の知識や技能を分かち合える方法を見つけて下さい。特に、青少年にあなたの専門知識を分かち与え、進路指導をして下さい。そうすれば青少年は有益な仕事を通じて自らの未来を築くことができるでしょう。

国際奉仕

ロータリーの夢を追い続けよう：さらに住みよい世界を建設するためのプロジェクトやプログラムを積極的に支援し―新たに世界社会奉仕プロジェクトを始めて下さい。ロータリーの素晴らしい交換プログラムの一つに参加して下さい。ポリオ・プラス・パートナー・プログラムに参加して下さい。国際ロータリーのロータリー財団同額補助金プログラムに参加して、困窮している人々の夢と希望をかなえて下さい。世界平和と理解という*ロータリーの夢を追い続けましょう*。

（RI指定記事）

あなたの ロータリーの夢は

What is your Rotary dream?

RI会長 ジェームス L.レイシー　　James L. Lacy, President, R.I.

ロータリーの創始者、ポール・ハリスは、リスクを恐れない夢見る人でした。ポール・ハリスは、親睦という当初の夢を実現しようとして、新しい、もっと大きな夢を発展させました。その夢のおかげで、120万人の会員を擁する国際組織が生まれました。草創期より、ロータリーの夢という力は、ロータリーの最も基本的な要素から芽生えました。すなわち、親睦と奉仕です。この二つの基本的な行動原則は、私たちが発展し、変化し、また新たな夢を見ることを可能にした推進力でした。

果敢な夢を見ることは、リスクを伴います。夢にリスクは付きものです。私たちのロータリー財団を考察してみましょう。アーチ・クランフが、不屈の精神で忍耐強く追求しなかったら、この夢は、簡単に消えてしまったことでしょう。この元RI会長(1916－17年度)は、30年間にわたって世界の人々のために役立つ基金設立に献身的な努力をされました。アーチの夢に光明が見え始めたのはポール・ハリスの亡くなった1947年以降のことです。私たちは、アーチ・クランフが夢をあきらめるような人間でなかったことに感謝するほかありません。アーチ・クランフの忍耐によって、地上最高の財団、ロータリー財団が誕生したのです。

今年度のRIテーマ〝ロータリーの夢を追い続けよう〟は行動への呼びかけです。すべてのロータリアンの心にまず訴え、次いで行動を要請するものです。1998－99年度は、新しいプログラムを取り上げません。なぜなら、ロータリーには既にプログラム、プロジェクト、強調事項が豊富に存在するからです。その代わり、私はすべてのロータリアンに勇気づけられるような実践的なプログラムを駆使して、子どもたちのニーズに焦点を当て、地域社会の関心事に取り組むよう懇願します。

新しい千年期とロータリーの百周年が近づいています。

どのようにすればベストの状態で未来に備えることができるでしょうか？　まず、現在を強化することから始めます。これは、会長賞プログラムに全面的に参加することを意味

ロータリーの夢を
追い続けよう

FOLLOW
YOUR ROTARY DREAM

します。会長賞を単なる表彰プログラムと考えないでください――ロータリーの目的と使命についての会員教育、情報提供の意味もあるのです。

ロータリアンが夢を抱き、実現するのを助けるために、私は「未来の夢」委員会を設立しようとしています。この委員会の委員長は、夢を抱く行動家――元ＲＩ会長であり、元ロータリー財団管理委員会委員長のクリフォード・ダクターマン氏です。しかしながら、その活動の中心となるのは、委員会や委員の夢ではありません。委員会や委員は、すべてのロータリアンやロータリークラブに対して、夢の内容を委員会やロータリーの世界に発表するように要請します。このような夢は、次世紀、さらに新千年期の成功につながり、ロータリーを助けることになるでしょう。

あなたの夢は、どのようなものになりますか？　そして、もっと重要なことですが、どのように、その夢を追い続けますか？　〝見果てぬ夢〟を追い、それを実現したロータリーの夢見る人は、非現実的な夢想家ではなく、行動力のある忍耐強い人です。達成できないかもしれないことを憂えるより、厳しい状況に直面して、実現しうる目標に全力を注ぎます。思いやりの心あればこそ、夢を追い続けているのです。

私は、皆さんの一人ひとりが今年度ロータリーの夢を追い続け、可能性を羽ばたかせ、ロータリーの虹にあなたの色を見つける意欲と勇気を持っていると確信しています。虹と同じように、夢はとらえどころがないように見えます。しかし、夢が実現されたとき、私たちの世界を高め、豊かにします。

私たちのテーマが、私たちをどこまで高めてくれるか――どのような壮大な夢を抱き、その夢を追い続けるか分かりません。しかし、これだけははっきりしています――私たちのテーマは、現在の私たちを土台とし、未来に、ロータリーの未来に、私たちを運んでくれます。1998－99年度に、あなたの真価である親睦と奉仕を携え、心と手を存分に駆使して、**〝ロータリーの夢を追い続けよう〟**に、皆さんをお招きいたします。　（ＲＩ指定記事）

James L. Lacy
1998-99 President, RI

ロータリーの夢を追い続ける人

following his Rotary dream

文：ウィリアム・サージャント
ロータリアン誌7月号より

ジェームス（ジム）・レイシー会長と1963－64年度のＲＩ会長カール Ｐ.ミラー氏に共通するものはなんでしょう。これは、私が最近ロータリアンである友人に出したロータリー仲間ではおなじみのクイズです。分かりませんか？二人とも一度ロータリークラブを退会し、その後復帰した、ということです。ジムの場合、彼と同年代の会員がほとんどいなかったため、うまくなじめなかったようです（ジムが1964年に米国テネシー州のクックヴィルＲＣに入会したのは34歳の時です）。入会当初から、仲間からの支援や交わりが欠如していたことが原因で、やがて彼はクラブを去ることになりました。数カ月後に再びクラブに戻ることになるのですが、ジムによればそれはビル・パターソン大佐のおかげだそうです。また、クックヴィルＲＣも彼と同年代のビジネスマンや専門職の人たちを会員に迎え入れ、すぐさま彼らをクラブ・プロジェクトに参加させたのです。同クラブは今、自分たちが国際ロータリーの今年度会長のホームクラブであることを誇りにしています。

ジェームス L.レイシーは、テネシー州の州都ナッシュビルの東約120キロに位置する同州中央部の高原地帯の都市クックヴィルで生まれ、これまでの人生の大半をそこで過ごしてきました。クックヴィルにはテネシー工科大学があり、また数多くの中規模産業の地でもあります。クックヴィルの街（まち）とロータリークラブ（クックヴィルＲＣ）とジムが創立に力添えをしたブレックファスト・クラブの関係は、地域社会と大学とが見事なまでに解け合っていることを象徴するものであり、まさに他の大学町のモデルと言

レイシー・ファミリー：左からジムとクローディーン子息のビル・スージィ夫妻

ってもおかしくありません。レイシー会長はだれからも〝ジム〟と呼ばれていますが、妻のクローディーンだけはずっと彼のことを〝ジェームス〟と呼んでいます。そのことでジムの友人たちが思い出すのは、同じ地区から1979－80年度にもＲＩ会長が生まれており、そのボーマー元会長もまた妻のエディス以外からは〝ジム〟と呼ばれていたということです。

17年間続けたリトルリーグのコーチ

ジム・レイシーは３人兄弟で、固い絆で結ばれた家族の長男として育ちました。彼の父リーと母ネルは今もクックヴィルに住んでいます。次男のアルビンは近くのスパータで家族ともども暮らしています。末弟のデービッドはクックヴィルにその家族とともに居を構えています。「クリスマス休暇に家族全員が集まるのを私たちはいつも楽しみにしています。みんながこのように近くに暮らしているのは本当に幸せなことです」とジムは語っています。

ジムは、両親から教わった価値観のいくつかが彼のロータリー人生の根本を形成していると言っています。「父や母がいつも私に言っていたことは、自分より恵まれない人たちと何事も分かち合うようにということです。困っている人たちがいれば私はいつもそうした人たちの気持ちになって考えました。私の心の中には、その立場になれば、そこには義務もまた伴うのだという両親の教えが染み込んでいます。ですから私はこれまでずっとボランティア活動に喜びを感じてきましたし、私が長年にわたってロータリーの奉仕を続けてきたのもこうした感情が基礎になっているのです」。

学生時代のジムは家族で経営する手作りの陶器製造を手伝ってきました。彼は次のようなことをよく口にします。「もしお金がほしかったら、それは自分で働いて得なければならないということです。この考え方が終生変わらぬ強固な労働観を私に植えつけたと言えます」。ジムはクローディーンのためにいくつかの美しい陶器を作っていますが、それは今も家の中に飾られています。

ジムの友人の一人にバディ・ダーウィンがいます。バディは小学校から中学・高校までジムと同じ学校に通い、今はクックヴィルで織物・衣料店を営んでいます。そのバディによれば、学生時代のジムはよくできた生徒で、市民としての関心も深く、同年齢の他の生徒より分別のある大人だったそうです。ジムはスポーツなら何でも好きですが、17年も地元の少年野球のリトルリーグでコーチをしてきたことはつとに有名です。

「私がコーチを始めたのは1962年のことですが、それは息子が野球チームに入っていたからです。でも、そこから得たものはおそらく息子よりも私のほうが多いでしょう」と、ジムは語っています。野球を通して若者は自信やチームワークや相互理解を学ぶことができる、というのが彼の信念です。息子さんが大きくなってチームを離れたあとも、ジムは1978年までリトルリーグのコーチを続けました。

クックヴィル・セントラル・ハイスクールで最も面白かったのはムーア先生の歴史の授業だ

3歳のジム、三輪車で遊ぶ

1948年、結婚式直後のジムとクローディーン

とジムは言います。それは歴史が彼の得意課目だったからではなく、クローディーン・キャリントンがムーア先生のクラスにいたからです。好きな課目、つまりお目当てはクローディーンだったわけです。最初はなかなかデートをしてもらえませんでしたが、この未来のＲＩ会長はねばり強かったのです。ハイスクール卒業後間もなくの1948年に二人は結婚し、今年の11月に家族を呼んで結婚50年の金婚式のお祝いをすることになっているそうです。「クローディーンにはずいぶんと支えられてきました」ジムは真情をこめて言っています。「周りの人を助けるという私のロータリーの夢を追い続けることができたのも、彼女の献身的な協力があったればこそです」。

自動車販売からキャンデー製造に

ジムが最初に手がけた仕事は自動車の販売でした。1950年、ジムとクローディーンはミシガン州デトロイトに移り、やがてジムはポンティアック社（現在はＧＭの一部門）で最も若いセールス・マネジャーという輝かしい地位を得ました。1952年、国家の要請にこたえてジムは２年間の兵役を務めています。ジムには士官になる機会がありましたが、そうなると若い妻のところに帰るのが遅くなるので彼は見送りました。

1956年にはレイシー夫妻はすでに故郷のクックヴィルに戻っていましたが、ジムは不動産の開発と建設業で成功を収め、クローディーンのほうは特別注文で建てた家の装飾に精を出していました。尊敬を集めるビジネスマンとしての地位を築いたジムは、テネシー州の立法府である州議会の下院選挙に出馬することにしました。1965年に当選を果たした彼はテネシー州下院議員を２期務めています。

1986年、ジムは自分の人生にひと味甘みを利かせるため、ケンタッキー州パデューカの製菓会社を買い取りました。このギリアム・キャンデー・ブランド社は、あめ玉、豆板、タフィー（黒砂糖を煮詰めて練って作ったキャンデー）などを製造しています。「チョコレートとゼリー以外は何でも作ってます」とジムは言っています。住居はそのままクックヴィルにありましたので、この製菓会社の経営を見るため、二人は毎週パデューカまで出かけて行きました。以後何年かのあいだに、ニューヨーク、カンザス、ケンタッキー、さらにはジョージアなどに製造工場を持つ他の製菓会社を何社か買い取ったジムは、その事業を10倍に拡大しました。ジムは常に従業員の福利に最大の留意を払ってきましたし、買い取った会社の経営陣はいつもそのまま維持してきたことを誇りにしています。

ジムとクローディーンの一人息子であるビルは、妻スージィとともにカンザスに住んでいます。父親がテネシー州の下院議員だったのを見てきたためか、ビルは特に政治に興味を抱きました。ナッシュビルのヴァンダービルト大学で学んだあと、ビルは首都ワシントンに出て、その後、連邦議会選挙や大統領予備選ならびに本選挙の選挙運動で活躍しました。ビルはレーガン政権下のホワイトハウスで２度そのスタッフを務めています。最初は政治問題担当大統領副補佐官、もう一度は政治問題担当ホワイトハウス事務局局長です。その後、今度は政治コンサルタント会社の社長として、ジョージ・ブッシュやボブ・ドールの大統領選挙運動に参画しています。

「私の父や母を理解するカギは、二人が一心同体となって動いていることにあります」とビルは語っています。「二人が親としてあれほど偉大なのもそうですし、二人があれほどのことを成し遂げることができたのも、実はそこにあるのです」。

いつでも助け船を出せるように父親が常に彼のそばにいてくれたことをビルは覚えています。学校の勉強はもちろん、リトルリーグにおいても、またそのほかにもビルが興味をもってやっていることならなんでもそうでした。「たとえ、ほかにどんな用件があろうと、父はいつも私のために動ける用意ができていました」とビルは説明しています。ビルはまた社会奉仕に対する父親の献身を心から賞賛しています。

ビルの記憶にあることで最も重要なことは、父親がいつも彼を励まして「自分がやりたいと

思ったことをやりなさい」と言っていたことです。「父は私にその跡を継ぐようにと言ったことはありません。父がいつも私に言っていたことは、自分で考え、自分で決めなさいということです。そして、いつも私が選んだ道を支持してくれました。ですから私は自分自身で選んだ道を歩んできたわけですが、私がこれまで成し遂げてきたことは父や母のおかげと言える部分がずいぶんあるのです。私は父や母を大変誇りに思っています」とビルは語っています。

1996年初めにビルは一家の事業に参加する決心をしました。彼は今、最高経営責任者（ＣＥＯ）兼副会長としてカンザス工場を足場にレイシー家の製菓事業の経営を管理しています。ジムが会長を務めていますが、これは名目上のものではなく実質的なもので（つい最近の企業買収のお膳立てをしたのもジムです）、クローディーンは役員として秘書役を務めています。父親と初めて一緒に仕事をしたビルは、企業家としての父親の手腕に尊敬の念を抱いています。「父がこの会社をつくり上げ、ここまで成功させたことに、驚きを禁じ得ません」。

ジムは長年にわたりロータリーの奉仕に従事してきましたが、それにまつわる数多くの楽しい思い出を持っています。彼によると、中でも思い出深いのは、1977年のイングランド（現第1110地区）へのＧＳＥ（研究グループ交換）のリーダーを務めた時のことだそうです。「私がロータリーの国際性というものを認識したのはこの時です。生涯にわたる友人たちができ、心ゆくまで親睦を深めることができました」と言っています。「この時の経験が、ロータリークラブのただの一会員でしかなかった私を、ロータリアンという名にふさわしい人間にしてくれたのです」。この海外経験に感動を受けたジムは、帰国するやいなやイングランドへの〝カップル交換〟の組織化に力を尽くしています。

ジムは、クックヴィルＲＣの1978－79年度会長、1980－81年度地区ガバナー、そして1988－90年度ＲＩ理事などを歴任しています。1992年には国際協議会のモデレーターを、1994年から1997年まではＲ財団管理委員会委員を務めています。

ジムもクローディーンも、ポール・ハリス・フェローで、Ｒ財団ベネファクターで、大口寄付者でもあります。ジムは教育的・人道的プログラムに対する尽力を多としてロータリー財団功労表彰を受けています。ジムとクローディーンはまた長老派教会の長年の信者でもあります。

夢は心から その実現には手を

ジムがＲＩ会長ノミニーに指名されたのは、1998年のインディアナポリス国際大会委員長としての準備に取り組んでいる時でした。「驚きと同時に、たいへん名誉なことだと思いました」その時のことを振り返って彼はこう語っています。同じ地区のパストガバナーでクックヴィルブレックファスト・クラブのメンバーであるジム・アンドルーズ氏は、ジムがＲＩ会長に選ばれたとの発表に対するクラブ会員たちの反応を好んで話題にします。「クラブや例会の見栄えを少し、よくしたほうがいいんじゃないですか」ある会員はそう言いました。「つまり、ジムが会長になると、彼に会うために私たちの例会に立ち寄る人がたくさん出てくるでしょうからね」これに対してパストガバナーのアンドルーズ氏は、ジムが会長になれば世界中のたくさんのクラブから出席要請が来るだろうから、地元の会合には出席することがあってもそうたびたび出ることはないだろうという意味のことを、遠回しに説明しなければなりませんでした。

ジムにとっての難題の１つは、来るべき会長年度のテーマの創案でした。「個人的なものがいいと思いました」とジムは言います。「活動性を喚起するもので、ロータリアンに挑戦を求めるようなテーマをつくりたかったのです」。

「私はまず、ロータリーとロータリー財団がいかにして１つの夢から出発したかに思いをめぐらせました。夢というのは心の中から出てくるものですが、その実現には手を使わなければなりません。行動することで夢がかなえられるのです。スタッフと数回にわたるブレーンストーミングを行ったのち、最終的に**「ロータリーの夢を追い続けよう」**というテーマに決めました」。

25歳の誕生日を祝うジム

リトルリーグのコーチ時代の左端ジム、前列右端ビル

2期テネシー州の下院議員を務めるジム

RI会長職を務めるのはこの上ない名誉であるとジムは言います。「終生ロータリーのために力を尽くしたとしても、ロータリーが私に与えてくれたものに対して十分報いることはできないでしょう」と語っています。

「地域社会に還元するのが重要なことだと私は思います。私は朝起きるたびに、困っている人の手助けをしようと心に誓います。心配事を抱えている人の話を聞いてあげることでもいいのです。あるいは、初めて会った人にほほ笑みかけることでもいいのです。ロータリーを通して私たちは、恵まれない人たちに手を貸し、私たちの夢をかなえるという素晴らしい機会を手にすることができるのです」。ジムの性格と奉仕に対する彼の態度を明瞭に物語る話がもう一つあります。

各種会議や研究会、その他ロータリーの会合では、参加者にちょっとした実用品あるいは記念品のほかに、お土産や、メモ帳、ペン、地図、商店の割引クーポン券などの入った袋をあげるのが恒例になっています。ジムのゾーンのロータリー研究会では、この袋はゾーニー・バッグ（Zoney Bag）と呼ばれ、国際ロータリーの元役員が毎年ゾーニー・バッグ委員長を務めることになっています。これは各種職務の中で最も難しいものでありながら、いちばんやりがいのない職務なのです。元役員のだれもこの仕事は引き受けたくないのです。

RI理事になったジムは、パストガバナーを呼んで研究会のゾーニー・バッグ委員長を引き受けてくれるよう頼みました。そのパストガバナーが喜ばなかったことは言うまでもありません。彼はもっと名誉ある職務を期待していたわけで、ゾーニー・バッグ委員長はそうした職務の中で上位に位置するものではなかったのです（もしかしたら最下位にあったかもしれません）。パストガバナーは、もっと自分の能力や希望に合った職務が来るものと思っていたので、あまり乗り気がしない旨を表明しました。この〝名誉ある〟職務を断ることでジムとの話し合いを終えようとしたパストガバナーは、その前にちょっと尋ねてみました。「ところで、前年度のゾーニー・バッグ委員長はだれだったんですか？」　ジム・レイシーはにっこり笑って答えました。「私でしたよ」。　（RI指定記事）

［筆者紹介］　ウィリアム・サージャント氏は、米国テネシー州オークリッジRC会員で国際ポリオ・プラス委員会委員長。1947年入会、2度の規定審議会議長、R財団管理委員、RI理事、RI副会長を歴任。財団功労表彰状・財団特別功労賞の受賞者。

ＲＩ理事就任にあたって

国際ロータリー理事
小谷　隆一（京都）

このたび、はからずも国際ロータリーの理事をお引き受けすることになりました。あまりの大役に戸惑っておりますが、幸いなことに、昨年来竹山涼一理事が就任されてご活躍中であり、今から何かとご指導をうけ、たいへん心丈夫に存じ感謝しております。

私は、すでに２月末から、エバンストンの国際ロータリー世界本部やアナハイムにおいて、新理事になる７人の仲間とともに、厳しい研修を受けました。

国際協議会においてジェームス・レイシー会長は〝ロータリーの夢を追い続けよう〟というテーマをかかげられました。明快な言葉ではありますが、常に夢を抱かねばならないという意味と、その夢を実現しなければいけない、という２つの面を主張しておられることを理解する必要があります。

私たちは、〝国際間の理解と親善と平和を推進する〟ために、いつも夢をもっていなければなりません。また、ただ夢見ているだけでなく、その夢を現実のものにするために努力することが必要であります。追求するという目的は、実現してこそ達せられるのです。

20世紀も終わりに近づいてきました。ロータリー創立100周年の年も目の前に迫っています。ロータリーも重要な時期にさしかかっているといえます。

過去のロータリーは立派な道を歩んでまいりました。私どもも自信をもって、さらにすばらしいロータリー活動を展開していかねばなりません。

国際ロータリーにおいて、日本のロータリーはたいへん高い評価を得ています。会員増強の面においても、ロータリー財団の寄付の貢献度においても、時には世界の模範であるとまで称賛されています。

しかしご承知のとおり、わが国は現在、長期にわたる政情不安と経済状況の悪化という激しい荒波にさらされています。そのマイナス効果がロータリーにも及んでいるように思えます。ここ数年は非常に難しい年になるのではないでしょうか。

私どもは、困難な環境の中にあっても、国際ロータリーの期待に沿うように活動していかねばなりません。４つの綱領を常に遵守しながら、理想である奉仕の実践に励むことが肝要です。

苦しい困難な時代であればあるほど、奉仕の行為は光り輝き、その効果を高めるものであると信じています。

このように考えると、私の任務はたいへん重大であると感じます。微力ではありますが、全国の皆さま方のご指導・ご鞭撻（べんたつ）を得て、大任を務めたいと思っています。何とぞよろしくご支援いただきますようお願い致します。

なお、私と同じ京都ロータリークラブの先輩である千宗室元理事が、同じ時期にロータリー財団管理委員をお務めになります。エバンストンでお目にかかれることもあり、ご指導いただけるものと喜んでおります。

第2650地区（福井・滋賀・京都・奈良）PG

キャンパス内の活断層

ロータリー米山記念奨学会
理事長　末永　直行（福岡西）

総務庁の青少年対策本部では、1972年から５年ごとに、世界の11カ国の18歳から24歳までの青年の意識調査を行っている。地味な調査だが、広範囲、多項目にわたる詳細な調査で、各国にとっても貴重な資料として活用されているという。

もっとも新しい第５回調査の中から、学校関係の項を開いてみた。まず「あなたは学校生活に満足していますか」という問いに対して、タイの青年の81％がイエスと答えて１位、78％のブラジルが２位、67％のスウェーデンが３位、63％のフィリピンが４位、ついでフランス、イギリス、ドイツ、アメリカと続くが、いずれも50％以上、日本は45％で、９位の満足度だった。

次の質問「あなたは学校でどんなことを学んだり、経験したか」に対しては、各国の青年はこぞって「多くの友人と深い友情で結ばれた」を１位に、「一般的知識を身につけた」を２位にあげる国が多かったが、「職業的技能を身につけた」という項目については日本の青年は11カ国中最低だった。

私は思わず、このデータを、米山奨学生たちの身に重ねてみた。日本人学生の過半数が満足していない大学、そして11カ国すべての学生が最大の収穫としてあげている〝友情〟を、彼らは日本の大学でどれだけ体験できているのだろうか――。「日本の学生は表面は親切だが、なかなか本音では付き合ってくれない」というのが、大半の留学生たちが抱いている不満であり、寂しさであることが、折にふれてはカウンセラーから伝えられる。

また「職業的技能を身につけにくい」ことも彼らにとって帰国後のハンディになっていることも確かである。

飢えた貧しい多くの同胞を救うための社会科学を求めて、はるばる日本にやってきた留学生たちは、向学心に乏しい、レジャーランド化した日本のキャンパスに、なじむより先に、欲求不満といらだちを覚えるのではなかろうか。

留学生問題に深い関心と造けいをもっておられる東京大学の見田宗介教授は、最近の新聞で「現代の日本人学生たちにとっての切実な問題と、アジアの国々から来た学生たちの切実な問題が、同じ大学の中で活断層をつくっている」と鋭く指摘。「南ではたくさんの人たちが飢えのために死んでゆき、北ではたくさんの人たちが孤独のために死んでゆく」というマザー・テレサにまつわる言葉を引用し、「1990年代の日本の大学という空間を引き裂くこの矛盾を、切実な探究の主題にしたい」と訴えておられる。

待望の1,100人台にのせたわが米山奨学生たちのキャンパス生活も、けっして順風満帆とはいえないようである。いっそうの〝ケア〟が求められているのである。

第2700地区（福岡・佐賀・長崎）PG

文庫はロータリーの夢の宝庫

ロータリー文庫をご活用ください

ロータリー文庫運営委員会
委員長　中山　義之（横浜南）

現在、ロータリー文庫には１万9,000点を超えるロータリーに関する文献資料が収集整備され、皆さまのご利用に備えております。

資料の内容は『新資料目録―総括ダイジェスト版』（1998年度発行）によって概観できますが、ここではロータリー関係資料が、ロータリー組織に照らした分類によって体系的に紹介されております。すなわち、総括、国際ロータリー関係、日本、地区、クラブ、外国、古文献、その他に分類され、それらはさらに中ないし小分類項目に分別され、件名の検索が容易にできるようになっております。

また、1985年以来各地区の『ガバナー月信』に掲載されている「文庫通信」では、時々のテーマに沿った資料をタイムリーに紹介し、皆さまのロータリー研究の一助になっております。

これらのなかで、必要とされる資料はすべてコピーサービス（有料１枚20円）がうけられ、視聴覚資料（ビデオテープ、フィルム、スライド）は借りることができます。

文庫（部屋面積33坪）では職員２人が常勤し、資料の収集、保管整備のほか、皆さまからの電話やFAXによる相談、コピーサービスに対応しております。閲覧はもちろん自由です。ただし図書の販売や貸し出しはいたしておりません。

文庫運営委員会では、長年の懸案であったインターネットによる情報の公開に踏み切り、1998年12月を目標に保有する全資料をデータベース化し、「ロータリー文庫ホームページ」を開設する予定で目下準備をすすめております。インターネットを通じて、より広い皆さまと敏速で密接な情報の伝達が可能になります。この面でもご活用ください。

文庫の運営は、34地区から順次選出されたパストガバナーによる９人の運営委員と２人の監査委員それに顧問、相談役を加えて構成される運営委員会で行っています。運営資金は、各地区からの運営協力金（会員１人あて半期150円）およびその他の収入（コピー代金等）によって賄っております。

おかげさまで文庫は皆さまにお育ていただいて27年の歴史を持つことができました。最初は1970年11月に「ロータリー資料室」として有楽町ビルの一室に誕生し、1973年９月に「ロータリー文庫」と改称され、現在地ａｂｃ会館に移転したのは1976年でした。

文庫では今後も国内外の新しいロータリー関係資料を集め、また古文献の収集整備にも力を入れて皆さまのお役に立ちたいと願っております。世界に誇れる「ロータリー文庫」を活用いただく方法をさらに研究し、皆さまの地区の会合やクラブ例会にも時には伺い、情報の交流を図る計画をたてております。

ご要望や改善点があれば、何なりとも文庫までお申し出ください。

文庫は皆さまとともに歩む「ロータリーの夢の宝庫」です。

第2590地区（神奈川）PG

気概あらたに

『ロータリーの友』委員会
委員長　森　　三郎（寄居）

私、このたび、秋山一前委員長の後を襲い、『ロータリーの友』委員長の大任を仰せつかりました。副委員長の任期を余しての就任でありますので、心構え、知識、経験のいずれにおいても不足ばかりのことで、少なからず惑乱いたしております。

1998年７月号からの『友』の出来栄えは、幸い編集部の足並みそろった能力と努力のおかげで、これまでと同様の水準を保ってまいると思いますが、これまでの水準を保つということは、退嬰と退化につながるというご指摘がなされるほど、時勢の潮流の渦のすさまじさを思いますと、『友』の編集発行にかかわるすべての人たちの非常なる気概を振起することの責任の重さを銘記して、これからの月日を過ごしてまいらねばと心を定めた次第であります。

日本ロータリアンすべての方々のご庇護とご叱正を切にお願い申し上げます。

去る５月11日の『友』委員会の締めくくりの発言として、高野孫左ヱ門特別顧問のおっしゃったことは、大略次のようでありました。「継続は力なり、という言葉はよく聞かれる言葉であるが、これは保守退嬰を言いくるめる遁辞であることが多い。変化ということが進化と同義であるとまでは言えないが、少なくとも変化なきところに進化の可能性はないのではないか。変化を恐れずに改革の道を進んでほしい」

この腹の底からのご発言で、惑乱気味の私の心が定まりました。

ロータリーの機関誌『友』には機関誌としての分を守る側面のあることはもちろんのこととして、他面全ロータリアン必読の、という大変な使命と誇りがあります。このような『友』に対し、読まれざるベストセラーという言い方ほど、自らの機関誌を貶め、私たちの心を萎えさせるものはありません。この物言いの生まれた背後に、私たちの側にも変化を疎み進歩の芽を摘むような一種の気分があったかもしれませず、そのことを含め、読まれざるベストセラーを言われなき冷評として、ロータリーの世界から葬り去るよう発奮するものであることを申し上げます。

現在、『友』へのご投稿は次第に増加して、掲載月までの期間の長いことは恐縮でございますが、ほとんどの原稿を取り上げさせていただいております。が、本当のところご投稿を取捨し選別し、これによって『友』委員会の判断が公に問われる、というのが理想的な在り方でありまして、理想の在り方に向けての困難な道をあえて選ぶことも、進化につながる改革の第一歩として、このことのかなうよう皆さまからのご投稿の飛躍的増加を心から願ってやみません。

以上、謹んで『ロータリーの友』委員長就任のごあいさつを申し上げます。

第2570地区（埼玉西北）PG

新 ガバナー紹介

第2500地区　北海道東部

1928年１月11日生。北海道大学医学部卒。旭川医科大学前学長。旭川医科大学名誉教授。1964～65年米国ワシントン州立大産婦人科上級研究員。ロータリー歴　91年旭川南ＲＣ入会。95年会長。ＭＰＨＦ。Ｒ財団ベネファクター。米山功労者。

決断力に富むガバナー

第2500地区ガバナー　清水（しみず）　哲也（てつや）君（旭川南ＲＣ）

旭川南ＲＣ　新崎　敬知

クラブ創立25周年という、比較的歴史の浅いわが旭川南クラブが、黒田一秀氏（1988－89年度）に次いで、早くも２人目のガバナーを輩出したことは大変名誉なことでもあり、その半面、責任の重大さをひしひしと感じ取っております。

新ガバナーは、1952年北海道大学医学部卒、インターンを経て、北大産婦人科に入り、70年北大産婦人科助教授、74年国立旭川医科大学教授に昇任、その明るく抱擁力に富む誠実な人柄は、大学内各教官の圧倒的な支持を獲得、第４代学長に推挙され、４年間の任期を終えるや89パーセントの高得票率で再任、３選禁止の学則により昨年６年間の任期を全うされました。

この間、氏は炯眼（けいがん）にも少子高齢化社会の急速な出現を予測され、いわゆる看護大学（正式には４年制看護学科）を北海道の国立大学ではじめて創設されました。

また研究者としてもその業績が高く評価され、日本不妊学会長など数千人規模の学会長を歴任されています。

ここに特記すべきは、市民の人望、まことに篤（あつ）く、市長から特に請われて、旭川市民健康づくり推進協議会会長を積年にわたって務められているほかに、旭川市の長期10カ年計画の策定に当たる第62次旭川市総合開発審議会会長として、論客の多い三十数人の委員の意見調整を図って、市長に答申案を上申するなど、その行政手腕は高く評価されています。

ロータリー歴は91年旭川南ＲＣ入会、ＰＨＦ、米山功労者、95年会長、ベネファクター、97年ＭＰＨＦ。速戦即決主義の新ガバナーに期待するところは大きいです。

地区幹事
新崎　敬知
（旭川南）

会　計
大村　宗六
（旭川南）

財務委員長
太島　秀雄
（旭川南）

大会委員長
三原　昭夫
（旭川南）

『友』地区委員
植田　利昌
（旭川西）

第2510地区　北海道西部

1927年10月26日生。北海道大学医学部卒。医学博士。医療法人王子総合病院名誉院長。老人保健施設ライフケア王子施設長。苫小牧市医師会顧問。ロータリー歴　84年苫小牧北ＲＣ入会。92年会長。ＰＨＦ。Ｒ財団ベネファクター。米山功労者。

人間性豊かな文武両道の達人

第2510地区ガバナー　伊藤（いとう）　長英（ちょうえい）君（苫小牧北ＲＣ）

苫小牧北ＲＣ　**藤田　信一**

伊藤長英先生は、当地区の1981－82年度ガバナー佐久間三八先生の職場（王子総合病院）で、副院長として留守居役を立派に果たし、佐久間パストガバナーのご推挙によりわが苫小牧北クラブに入会した。

ロータリーの歴史の中で、ロータリーの発展は地域経済、世界経済と無縁ではない。不況の時代こそ、世の中が騒然として社会問題が多発する現代こそ、ロータリーはその原点に返ることが必要である。今こそロータリーの出番である。伊藤ガバナーは、派手さはないが着実な理論と人間性豊かな手法で、ロータリークラブの活性化のために寄与されるものと期待する。

医療は医学の論理と倫理の社会への適用である。伊藤先生は臨床医として長く地域医療に携わり、悩める患者の生死の窮状を「医の心」と技術で看取ってきた。職場では多くのコ・メディカルスタッフの連携キーマンとして、長年ご苦労されたが、今度は地区ガバナーとして、地区の顔として、地区の活動の先頭に立ってリーダーシップをとることになる。健康に留意して、広い北海道の西半分の70のクラブを丹念に、くまなく訪問してくださることであろう。

伊藤ガバナーの強力な協力者、祐紀子夫人は北海道大学でドイツ語の講義をされておられる。傍ら、ボランティア活動にご興味をもたれ、実際に活動されているとうかがっている。ロータリークラブの同伴行事にはいつもご出席、また国際大会にもたびたびご出席され、ご夫婦でロータリーライフをエンジョイなさる。ガバナー夫人としてガバナーの健康管理役、介添え役、サポーターの大役を見事果たされるであろう。

地区代表幹事
阿部　光一
（苫小牧北）

財務委員長
石田　貢
（苫小牧北）

大会委員長
藤田　信一
（苫小牧北）

『友』地区委員
土屋　孝人
（苫小牧北）

新 ガバナー紹介

第2520地区　岩手

1922年４月28日生。43年東北帝大附属医専卒。同大第２外科教室。医学博士。52年県立宮古病院副院長。63年外科麻酔科医院長。岩手県漕艇協会長。宮古体育協会長。ロータリー歴　65年宮古ＲＣ入会。会長。『友』地区委員。ＰＨＦ。米山功労者。

医療とスポーツの名リーダー

第2520地区ガバナー　豊島純三郎（とよしまじゅんさぶろう）君（宮古ＲＣ）

宮古ＲＣ　藤島　明

陸中海岸国立公園、本州最東端の地、宮古市浄土ヶ浜の紺ぺきの空に朝日が昇る。

そして今、豊島純三郎ガバナーの登場です。

氏は若き日画家になろうか、医者になろうかと迷ったことがあり、現に絵画も続け画集も刊行されております。また優れたスポーツマンで大学時代はボート部の選手として活躍され、現在も市体育協会長として実に15年にわたり地域の体育向上、特に青少年の指導育成に、多大の貢献を果たしております。

東北帝大附属医専を卒業後、外科医として宮古市に開業35年を経て地域住民の厚い信頼を得ていますが、実年齢より10歳も若い体力と気力の持ち主であるとは衆目の一致するところです。

ロータリー歴は33年に及んでおりますが、かつて『ロータリーの友』地区委員当時、読む『友』でなく、見る『友』にすべきとの画期的な提言を行っております。現在も折々の寄稿を欠かさないのは『友』への愛着の表れでしょう。

第2520地区きってのロータリーの歴史、精神、実践、探究に関し右に出る者はない真摯（しんし）なロータリアンです。

長年苦楽を共にされた、とし子夫人は裏千家流茶道の先生として地域文化向上に尽くされ、まさにいぶし銀の輝きを増して明るくガバナーを支えておられます。

世界各国の旗が翻るアナハイムの国際協議会に臨んで、バングラデシュ、フィリピンなどでのロータリーの国際奉仕の状況に思いをはせた豊島ガバナーの豊かな感性と学識に根差した奉仕活動面における新機軸の展開を待望するものです。

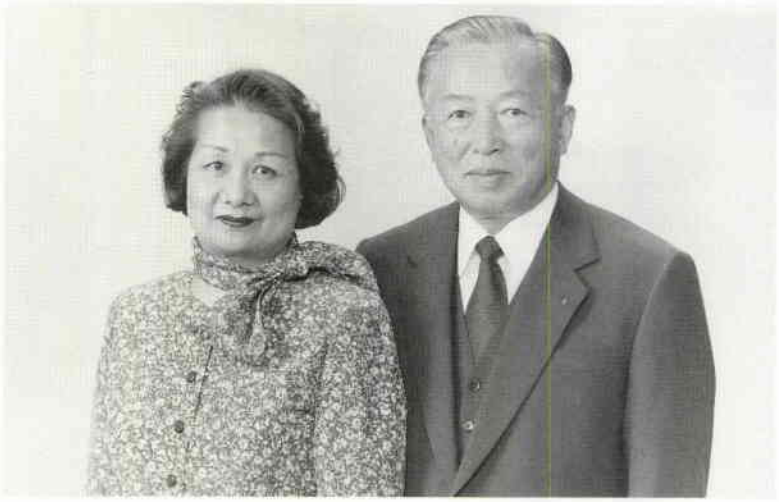
地区代表幹事
熊谷　力實
（宮　古）

会　計
清川　信行
（宮　古）

資金・財務委員長
吉田　几生
（盛岡北）

大会実行委員長
斎藤　有司
（宮　古）

『友』地区委員
藤島　明
（宮　古）



第2530地区　福島

1936年３月27日生。70年福島医大大学院修了。慈恵医大講師。篤仁会富士病院理事長兼院長。日本精神病院協会県支部長。ロータリー歴　76年福島東ＲＣ入会。会長、地区国際青少年交換委員、地区国際奉仕委員長。ＭＰＨＦ、米山功労者。

ミスター・ロータリアン

第2530地区ガバナー　岩崎（いわさき）　稠（しげる）君（福島東ＲＣ）

福島東ＲＣ　工藤　祐暢

「果物といで湯の里」福島に、福島東ＲＣ創立23年にして岩崎ガバナーが誕生しました。先生は福島医大大学院修了後、東京の慈恵医大の講師を経て、1974年に福島市郊外に富士病院を開設。時に日本列島改造論の盛んな時代でした。病院も軌道に乗り、福島東ＲＣには、76年板橋廣２代会長の時に入会、千種会でロータリーの理論と実践について研究され現在に至っております。先生が88年特別養護老人ホーム愛日荘園（あいにちそうえん）を開設された折、お祝いを兼ね会員で植樹をしたのも昨日のことのように思われます。

88年会長に就任、そのあいさつの中で「89年１月シンガポールの規定審議会での決議23－34の一部修正、すなわち〝最もよく奉仕する者、最も多く報いられる〟の後半部分が誤解を生みやすいとのことで廃止される提案がなされるとのことです。廃止されることへの寂寥感（せきりょうかん）は否定しえませんが〝超我の奉仕〟の標語は厳然とそびえ立っているわけであり、この〝超我の奉仕〟をロータリアンの義務でなく特典と解釈し、この一年を過ごしたい」と言われました。

新世代のための月間では中学生の自殺の問題、祖母殺し、両親殺しの問題を取り上げ、またボーイスカウト県福島地区協議会委員長を招き、その育成について研究会をされました。90年には地区国際青少年交換小委員会委員、翌年地区国際奉仕委員長に就任され、また国際大会にもご夫妻で度々ご出席、その感動を話されます。

現代の世相を精神科医としての職業柄、特に青少年の問題を心配される先生に期待し、彼こそロータリアンの中のロータリアンと尊敬して私は彼をミスター・ロータリアンと呼びます。

地区幹事
三本杉栄広
（福島東）

資金委員長
高原　智
（福島東）

大会実行委員長
安斎　重夫
（福島東）

『友』地区委員
下田穣一郎
（福島北）

新 ガバナー紹介

第2540地区　秋田

1932年２月８日生。55年日本大学医学部卒。同医学部眼科教室入局。医博。小林眼科医院院長。
ロータリー歴　64年鷹巣ＲＣ創立会員。74年会長、分区代理、地区米山奨学委員、ＰＨＦ、Ｒ財団ベネファクター、米山功労者。

善意微笑の人

第2540地区ガバナー　小林（こばやし）　茂（しげる）君（鷹巣ＲＣ）

鷹巣ＲＣ　**奈良　康一**

クラブのある鷹巣町は、秋田県の北部に位置し、７月開港のあきた北空港、世界一の大太鼓、住民参加型の福祉の町として知られる人口２万3,000の町。小林君は、1964年創立の鷹巣ＲＣが初めて送るガバナーである。創立会員の一人として、常にロータリーの心を忘れず、クラブの歴史とともに歩んできた行動家であり、その該博な知識と実行力は抜群である。温顔に微笑を絶やさず明るく、さわやかな人当たりの良さは初対面の人でも、たちまち多年の知己のごとき親しみを覚える人柄である。ロータリー歴は多彩であり、内外各地のクラブのメークアップも多く、ガバナーとしての素地は十分で、やる気満々の態度に接して会員一同の信頼感や安心感は、日ごとに募るばかりである。

多忙な眼科医でありながら、趣味の音楽、写真に造けい深く、時にはご夫妻でゴルフに興じ、お二人ともホールインワンの記録があるなど、豊かな精神生活面ものぞかれる。ご家族は、92歳のご母堂から３歳のお孫さんまで８人のにぎやかで明るい近代的なご家庭である。

賢女の誉れ高い絢子夫人は、民生委員、調停委員、人権擁護委員などで活躍中である。ご子息も眼科医で、父君任期中の診療協力態勢に万全を期して張り切っておられる。さらにボーイスカウト日本ジャンボリーに救護部員としての奉仕を申し出られるなど、ロータリーの心の満ちた一族である。

ガバナーは酒、タバコもたしなまず日常健康的な生き方を志しておられるが、さらに自重自愛し、ガバナーという激務を見事に果たされることを祈るクラブ会員一同である。

地区幹事
伊藤　公夫
（鷹　巣）

会計長
畠山　昭一
（鷹　巣）

財務委員長
三富　義治
（鷹　巣）

大会委員長
九島　武雄
（鷹　巣）

『友』地区委員
松尾　昭利
（鷹　巣）

第2550地区　栃木

1929年２月６日生。日本大学医学部卒。黒須クリニック院長。栃木県警察医会会長。県立宇都宮高等学校同窓会会長。ロータリー歴　69年宇都宮西ＲＣ入会。89年会長。地区米山奨学会委員長、ＧＳＥ委員長。Ｒ財団ベネファクター。ＰＨＦ。米山功労者。

奉仕活動に邁進（まいしん）している人

第2550地区ガバナー　黒須（くろす）　靖（やすし）君（宇都宮西ＲＣ）

宇都宮西ＲＣ　保坂　正雄

宇都宮西ＲＣは1961年12月に創立し、会員数82人（４月末現在）です。1985－86年度には当クラブの舘野斐雄君がガバナーとなり活躍しました。それから13年後の本年度、黒須君をガバナーとして送り出すことになり、久しぶりに当クラブは緊張感に包まれております。

黒須君は1969年に入会しましたが、いつも笑顔を絶やさない人柄で、たちまちクラブ会員の信頼を受け、各種の委員会活動に積極的に参加活動をしています。黒須君は開業医と警察医を兼ねて仕事をされておりますが、会合の時にはよくパトカーが迎えにきております。24時間体制の職業奉仕で大変ですねと声をかけたときに、「つい先ごろ家族連れで出掛けたときに大宮近くでパトカーにとめられ、宇都宮で事件が起きたからと言われ、パトカー先導で戻ってきましたよ」と笑顔で話されたのが印象的で、黒須君の衒（てら）いのない謙虚な人柄に心を打たれました。法務大臣表彰を２回も受けられたことは、黒須君の社会に対する奉仕活動が、いかに大きいものであるかを表していると感じます。

ロータリーにおける活動は、1987－88年度地区ＧＳＥ委員会派遣委員長、91年から97年までの６年間地区米山奨学会委員長、この間92年から昨年まで地区ＷＣＳフィリピン医療奉仕活動に奥さまと参加されたりと、奉仕活動はそのとどまることを知らない行動力のある人です。

1989－90年度、当クラブの会長であった時、新クラブ結成の気運を盛り上げ、宇都宮90ＲＣ創立の原動力となりました。黒須君こそ頼もしいガバナーであり、今後の大きな活躍を期待しております。

地区幹事
柴田　哲
（宇都宮西）

会計長
森田　善雄
（宇都宮西）

大会実行委員長
保坂　正雄
（宇都宮西）

『友』地区委員
村山　壽一
（宇都宮西）

新 ガバナー紹介

第2560地区　新潟・群馬

1920年８月４日生。旧制県立新潟商業卒。中央ビルディング㈱取締役会長。ロータリー歴　61年新潟南ＲＣ入会。68年会長。69年分区代理。75年宇都宮西ＲＣ特別代表、地区委員・委員長等。ＰＨＦ。米山功労者。Ｒ財団ベネファクター。ＭＰＨＦ。

海は荒海 向こうは佐渡よ…

第2560地区ガバナー　富山（とみやま）　富一（とみいち）　君（新潟南ＲＣ）

新潟南ＲＣ　渡辺　敏彦

日本海側の拠点都市・新潟。その新潟で新潟南ＲＣ創立39年目にして、初めて富山富一ガバナーの誕生を迎えることができましたことを、クラブ会員一同、心から喜んでおりますと同時に、身の引き締まる思いをしています。

さて、ガバナーは昨年『青春譜』という本を出版されました。年齢にしては（失礼！）みずみずしい感覚で純愛の思いをつづった小説であります。これは、ガバナーが太平洋戦争時代に戦地で負傷した時に知り合った看護婦さん（現在の奥さま）との80通に及ぶ手紙のやりとりをまとめられたものです。この小説を通して流れているのは、ガバナーの誠実さと若々しい情熱であり、現在もそれを持ち続けられています。ガバナーは幹部候補生出身の将校でいらしたので、背筋がピンと伸びた姿にはさすが鍛えられた強さがあり、また仕事においてもアイデアマンで、新潟で初めて本格的なビルを建てられた際、当時の市長が個人的に保証人になられたほどの実行力も持っておられる方です。

富山年度においては、地区の運営方針として現在の日本社会の情勢に合わせて、これまでの地区組織を合理化し、さまざまなイベントの見直しを大幅に行うなど大胆な方針を発表されています。

良寛の研究家でもあるガバナーは、ロータリーの精神と良寛の心が一致しているというお考えのもと、良寛に関する話もしていきたいと考えておられます。「ロータリーの夢を追い続けよう」のテーマを実行する上で、情熱と温かい心と行動力を持ち合わせた富山ガバナーは、きっと新風を吹き込んでくれるものと信じています。

地区幹事
渡辺　敏彦
（新潟南）

会計長
東間　清吾
（新潟南）

大会実行委員長
風間　士郎
（新潟南）

『友』地区委員
大林　正夫
（前　橋）

第2790地区　千葉

1929年１月25日生。東京大学法学部卒。弁護士。日弁連常務理事、第二東京弁護士会副会長、習志野市代表監査委員等歴任。ロータリー歴　74年習志野ＲＣ入会。会長、分区代理、地区クラブ奉仕委員長。ＰＨＦ、Ｒ財団ベネファクター、米山功労者。

「天真爛漫」の人

第2790地区ガバナー　渡邊（わたなべ）　隆（たかし）君（習志野ＲＣ）

習志野ＲＣ　髙城　肇

この人の風貌（ふうぼう）姿勢からは想像し得ないだろうが、この人ほど「楽しいロータリー」的な人はいないのではないかと思う。一見、目を光らせているので、戦闘的かと案ずる向きもあるだろうが、この目の奥の奥に、柔和なものがそっとくるむように置いてある。相手が男性でも女性でも、一度それを見つけると、多少のわがままは許してやろうと思うから不思議である。

私は長い間、ジャーナリストをしているが、こういう目に遭遇することはあまりない。若いころには逆に優しそうな目をしているのに、奥の奥に、かなり辛辣（しんらつ）なとげを秘めた人がいて、驚いて遠のいた経験が何度もあるだけに、いち早く、渡邊さんのこの目を見つけたのだと思う。

換言すれば、この目の持ち主は、天真爛漫（らんまん）の人である。子供の時代に培われた純真さ、邪気のない明るさは、年齢にかかわらず、心の内にだれもが秘めているべきで、それが真実を守り、公平であろうと努め、好意と友情を深め、みんなのためになる源泉ではないか。

しかし、一般的にはこれは理解の限界を超えている場合があり、ややもすると誤解を生む。新ガバナーとなる渡邊さんは弁護士という職業柄、天真爛漫の人と理解してもらえないことがある。だが、そういう時、この人の目の奥の奥を見ると、そこには孤独の海が広がっている。この人の内側には、ユネスコ憲章が生きており、隣人への善意と友情を広めること、それが平和への近道であり、戦争を体験してきた世代が果たさなければならない義務であるとの思いが脈脈としている。21世紀を目前にして、渡邊さんの活躍を大いに期待してやまない。

地区幹事長
脇田　重雄
（習志野）

会計長
玉置　孝
（千葉）

資金委員長
石井亮太郎
（松戸東）

大会委員長
白井　峰三
（習志野）

『友』地区委員
髙城　肇
（習志野）

新 ガバナー紹介

第2800地区　山形

1928年２月27日生。東北工業㈱代表取締役会長。山形商工会議所常議員。山形県消防設備保守協会会長。山形県建設産業団体連合会副会長。
ロータリー歴　72年山形北ＲＣ入会。79年幹事。90年会長。92年分区代理。ＭＰＨＦ。米山功労者。

信念の人 実行力に期待する

第2800地区ガバナー　高橋（たかはし）　文夫（ふみお）　君（山形北ＲＣ）

山形北ＲＣ　後藤　光昭

南東北に位置する第2800地区山形県は、明治の初めに、英国人の旅行家イサベラ・バードが約３カ月にわたる旅行で県南の地、米沢に入るや、その第一印象を「東洋のアルカディア（桃源郷）」と感嘆した手紙を妹に書き送ったほどであります。彼女はその感動にひたりながら赤湯、山形を経て秋田方面へと向かうわけですが、そのような素晴らしい環境の連続の中にある山形市は人口約25万人で、将来に向け市の広域化の機運が膨らんでおります。

山形北ＲＣは山形市で３番目のクラブとして、1968年３月に創立され、今年３月29日クラブ会員102人は、地区内多数のロータリアンの祝福を受け創立30周年の喜びを分かち合ったところであります。

この度の高橋文夫ガバナーの就任は、クラブ創立以来初めてのことで、何にも勝る喜びであり、しかも栄えある30周年と重なり二重の喜びとなりました。また同時に、会員一同責任の重さを痛感しているところであります。第2800地区は旧第253地区（福島・山形）分割後、今年で８年目になりますが、以来クラブ数54、会員数2,523人（４月末現在）と歴代増強が図られ、かつ各奉仕活動も年々充実してまいりました。

昨今の混とんとした、先の見えない経済状況と不安定な社会情勢の中で、地区の改革、活性化を目指す信念の人、高橋文夫さんの実行力に大いに期待するものです。高橋さんは他人への気配りを大切にしながら、企業人としては無論のこと、ロータリアンとしての優れた行動力を素早く発揮する、いわゆる不言実行型の人で、それは定評のあるところです。

地区幹事
後藤　光昭
（山形北）

資金委員長
須貝　正造
（山形北）

会　計
阿部　宏
（山形北）

大会実行委員長
藤原　庄八
（山形北）

『友』地区委員
橋本　栄一
（山形北）

第2810地区　宮城

1929年８月16日生。東北大学文学部卒。学校法人仙台育英学園理事長。全国私立学校審議会連合会副会長等。藍綬褒章。ロータリー歴　63年仙台東ＲＣ創立会員。84年会長。仙台宮城野ＲＣ特別代表。ＭＰＨＦ。Ｒ財団ベネファクター。米山功労者。

豊かな国際感覚の誠実な教育者

第2810地区ガバナー　加藤（かとう）　昭君（あきら）（仙台東ＲＣ）

仙台東ＲＣ　本田　正

仙台東ＲＣは1963年３月に創立され、今年は35周年の節目を迎えた記念すべき年であります。この意義ある年に豊かな国際感覚とち密な実行力を兼ね備えた加藤昭先生が、わがクラブから２人目のガバナーとして誕生したことは、われわれ会員一同の喜びと栄誉であるとともに、その責任の重大さを痛感している次第であります。

ガバナーは、58年学校法人仙台育英学園高等学校の創立者、加藤利吉先生の後継者として学校長に就任されてからは、多年の教育理念である知育・徳育・体育の三位一体の全人教育を提唱、特色ある教育の推進とスポーツの振興を図られました。その結果、仙台育英は宮城野、多賀城、松島の３つのキャンパスに5,300人の生徒を有する私学に発展、スポーツは各分野において勇名をはせ、進学校としても著名となりました。早くからガバナーは仙台東ＲＣに青少年の国際交流の重要性を唱え、社会に貢献できる人材の育成を目指しインターアクトクラブの設立を推進、63年６月27日、同高校に日本第１号としてＩＡＣが誕生しました。

かくのごとき優れた識見と卓越した指導力は、第2810地区の活性化に生かされることと思います。ガバナーは多年にわたる教育文化ならびに体育関係の功労者として、文部大臣や宮城県知事より表彰を受け、88年には、藍綬褒章を受章されました。全国私立学校審議会連合会副会長をはじめ、宮城県私立中学高等学校連合会会長、宮城県私立学校審議会会長という重職にして多忙な毎日でおられますが、くれぐれも健康に留意され、この一年の激務を無事果たされんことを一同お祈り申し上げております。

地区代表幹事・資金委員
館　直樹
（仙台東）

会　計
高橋　實
（仙台東）

大会委員長
菊地　啓次
（仙台東）

『友』地区委員
志村　伸彦
（仙台東）

新 ガバナー紹介

第2820地区　茨城

1945年２月８日生。國學院大学神道科卒。笠間稲荷神社代表役員。宮司。神職身分浄階一級。
ロータリー歴　87年笠間ＲＣ入会。96年会長。97年地区オンツーコンベンション委員。ＭＰＨＦ。米山功労者。

待望の若きリーダーの誕生

第2820地区ガバナー　塙（はなわ）　東男（はるお）君（笠間ＲＣ）

笠間ＲＣ　**吉川敬一郎**

「心よりこころをつくる仏にて　わが身のたけをしられぬるかな」藤原時朝

『新玉集』に残る歌人の藤原時朝が、笠間初代の城主として佐白山上に城を創建したのは、約800年前であります。

以来、城下町笠間は綿々として現代へとその歴史を重ねてきましたが、このような笠間の歴史の中で常に民衆の心を支え、五穀豊饒（ごこくほうじょう）、殖産興業の守護神として、孝徳天皇の御世（７世紀中ごろ）から祭られている笠間稲荷神社が町の中心を成し、豊かな心を育む町づくりが培われてきたといっても過言ではありません。

その歴史とみやびな文化を誇る笠間市にこの度、クラブ創立40周年を目前にして、初めてのガバナーとして誕生したのがこの笠間稲荷神社宮司の塙東男君であります。

塙ガバナーは、素直で真剣で、そして清廉な思想の持ち主であります。お父上の笠間ＲＣ初代会長である塙瑞比古氏の薫陶のもと世のため人のために、己れを犠牲にする宗教的生き方を身につけた、ロータリーの超我の奉仕の実践者であるといえます。

物質文明に警鐘が鳴らされ、精神文明への回帰が求められている今、ガバナーとして、最もふさわしい人であると、笠間クラブ一同総力を挙げて支援し、ロータリー運動の発展に微力を捧げようと意欲に燃えております。

愛妻みきえ夫人とともに、奉仕の理想を高く掲げ、その幅広い分野の人的交流を通して、新しいロータリーの世界を創出してくださることを願っております。

地区幹事
吉川敬一郎
（笠　間）

会計長
飯島　演司
（笠　間）

大会委員長
中野喜久夫
（笠　間）

『友』地区委員
中村　悦郎
（笠　間）

第2830地区　青森

1938年６月１日生。弘前大学医学部卒。医博。青森労災病院内科部長。78年開業。日本心身医学会指導医。各学会評議員。ロータリー歴　78年八戸南ＲＣ入会。会長。分区代理。地区各委員長。ＭＰＨＦ。Ｒ財団ベネファクター。米山功労者。

たくさんのあたたかいふれあいを

第2830地区ガバナー　黒田（くろだ）　正宏（まさひろ）君（八戸南ＲＣ）

八戸南ＲＣ　北村　篤

ＲＣ入会以来20年にわたり示唆を与えてくれた亡き長兄の政文さん（三沢ＲＣ）は、青森・岩手・宮城が１地区だった1969-70年度のガバナー。ほぼ30年を経て兄弟ガバナーが誕生した。

黒田ガバナーは話を聞き終え、ちょっと間を置いてから反応する。「最初から自分の考え方や価値観で対応してしまうと、他人の心を理解することができない」。人それぞれに、異なる価値観があることを、青少年活動や海外のロータリアンとの交流から学んだという。

八戸南ＲＣは創立24年目にして初めてガバナーを擁立する。66人の会員（４月末現在）はホストクラブの役割について勉強会を重ねてきた。ガバナーは私たちの考えをよく聞き、そして、いつも適切なアドバイスで悩みを解消してくれる。

ただ、人前でのスピーチは苦手。そのために、患者さんと話すことの多い内科医ではなく、心と体の関連を診ていく心療内科医の道を選んだという。学究肌で、開院してからも臨床医としての学会発表を続けてきたが、さすがに今年は、スケジュールがいっぱいで小休止となりそうだ。

現在、奥さまの迪子医師とお二人で消化器内科を中心とした診療を続け、公式訪問時には３人のお子さまが医院を手伝ってくれるという医業一家である。

ストレス解消は20年学んだ趣味のヨガが助けてくれる。近くの自らの道場で毎週２回、地域の方々と健康教室を開いている。

「例会を大切に。あたたかいふれあいを」と、抱負を語る。今年は年男。虎が千里を往き還（かえ）るように、地区内を日本中を、そして世界を元気いっぱいに駆け回っていただきたい。

地区幹事
近藤　保
（八戸南）

会計長
小原　隆平
（八戸南）

財務委員長
田名部　勇
（八戸南）

大会実行委員長
森　舜夫
（八戸南）

『友』地区委員
大澤　一實
（八戸南）

新 ガバナー紹介

第2570地区　埼玉西北

1924年６月26日生。本塚合同会計会長。日本税理士会連合会専務理事。熊谷商工会議所副会頭。藍綬褒章。勲五等双光旭日章。ロータリー歴　64年熊谷ＲＣ入会。会長。大会委員長。熊谷籠原ＲＣ特別代表。ＰＨＦ。Ｒ財団ベネファクター。米山功労者。

バランス感覚は抜群

第2570地区ガバナー　本塚（もとづか）　文雄（ふみお）　君（熊谷ＲＣ）

熊谷ＲＣ　**清水　達也**

伝統ある熊谷クラブを代表して３人目のガバナーに、本塚文雄君が就任することとなった。当初予定された方が、本年に入り急きょご病気で辞退されたため、１年繰り上げの登板である。

当然、準備期間も短く困難も予想されたが、そこはベテランの熊谷クラブのこと、クラブを挙げての万全の協力態勢のもと、ガバナー事務所や地区組織、地区大会の細目まで、アッと言う間に仕上げてしまった。さすがである。

本塚君の信条は「誠実、真実こそ最大の財産」であり、そのお人柄は円満にしてバランス感覚に優れていることである。

ロータリーも34年間無欠席、業界団体にも長年貢献し、日本税理士会の首脳も務めている。その辺りからも彼の冷静にして的確な決断力、バランス調整能力が培われているのかもしれない。ガバナー選出にあたり、当クラブ内に一人の反対者もなく全員一致で推薦された事実からも、彼の厚い人望をうかがい知ることができる。

近年、彼は数多い公職等を意識的に整理してきた。14年前、最愛の奥さまに先立たれたことは、彼の人生で計算外の最大の悲しみであり、不幸であった。ご子息も、立派な後継者として成長した。そして今、彼は静かな余生への道を探ろうとしていたかに見えたのである。

それを強引に説得し、地区ガバナーとして連れ戻したロータリー。本年度ただ一人の独身ガバナーと聞くが、本当にご苦労さまである。

隣近所の数字などあまり気にしない。そして真のロータリーの在り方を説く、優れたガバナーになると私たちは信じている。

「最後のご奉公」。ご成功を祈っております。

地区幹事
木島　一也
（熊　谷）

会　計
佐藤　邦雄
（熊　谷）

財務委員長
下妻　憭
（深谷東）

大会実行委員長
松本　光弘
（熊　谷）

『友』地区委員
森　和夫
（飯　能）

第2580地区　東京・沖縄

1923年７月31日生。東京大学法学部政治経済学科卒。住友海上火災保険㈱相談役。㈳経済同友会顧問。藍綬褒章、勲二等瑞宝章受章。ロータリー歴　72～74年福岡西ＲＣ。76～77年大阪ＲＣ。81年から東京ＲＣ。会長。ＰＨＦ。Ｒ財団ベネファクター。

簡素にして充実した地区運営を望む人

第2580地区ガバナー　徳増須磨夫（とくますすまお）君（東京ＲＣ）

東京ＲＣ　**岡崎　由雄**

徳増ガバナーは神戸の須磨海岸近くで生を受け「須磨夫の名前によって神戸っ子の看板をつねに引きずっている」とはご本人の弁。阪神・淡路大震災の時には、在阪同級生のため義援金集めに奔走された。

趣味は多岐にわたり、若いころには絵をかき、コーラスを歌い、日比谷公会堂で第九を歌われたこともある。スポーツもテニス、乗馬、スキー、ゴルフと幅広く、社内外での広範なご活躍から交友関係は誠に広い方である。

仕事においては常に新しいものにチャレンジし「大胆かつ細心に」をモットーとされ、東京ＲＣ会長時代には「気品とユーモアと思いやりに溢（あふ）れたロータリー」をモットーに楽しい例会運営をされた。

目下の夢は世界最大のヨットレース・アメリカズカップに挑戦する日本チームの優勝である。優勝すれば、次回は優勝国日本での初の開催になる。そんなスポーツがほかにあるだろうか、日本の沈滞ムードなど吹き飛ばそうと語られる。ご本人はヨットとは無縁であるが、男のロマンと夢を応援されている目が輝いている。

ご家庭は学生結婚で今年金婚式をお迎えになる愛妻、節子夫人とお二人。仲人をされた作家芹沢光治良さんの『黒目の天使』に「簡素だが、心あたたまるさわやかな結婚式だった」と紹介されている。互いにさりげない気配りをされているお姿は、とても仲むつまじくほほ笑ましい。

東京ＲＣは、徳増ガバナーの補佐役幹事団としてクラブ幹事経験者８人を配し、万全の布陣である。1998－99年度地区運営に新風を吹き込む徳増ガバナーに期待したい。

地区幹事
岡崎　由雄
（東　京）

会計長
若井　恒雄
（東　京）

資金委員長
川手正一郎
（東京神田）

大会委員長
遠藤　満
（東京向島）

『友』地区委員
加納　達男
（東京浅草）

新 ガバナー紹介

第2590地区　神奈川

1931年12月29日生。明治大学商学部卒。㈱光電社、光電機電㈱、光電サービス㈱会長。横浜商工会議所常議員。ロータリー歴　69年横浜磯子ＲＣ入会。会長。85年横浜ＲＣ移籍。会長。地区幹事。ＰＨＦ。Ｒ財団ベネファクター。米山功労者。

安んじて事を託せる人

第2590地区ガバナー　大須賀（おおすか）　洋（ひろし）君（横浜ＲＣ）

横浜ＲＣ　大澤　洋

15年前の1983－84年度、第259地区は加島淳氏がガバナーをされました。加島ＰＧはロータリーにおける異業種交流を大変重要視され、その充実を図ってこられた方であります。強い信念と行動力の方で、当時、ふさわしい地区幹事の人選は二転三転の末、磯子ＲＣ会長を終え一息ついておられた大須賀君に白羽の矢が立ったのです。周囲の心配をよそに、大須賀君は、いかなる難問をもスムーズに解決するその特殊な才能と、おう盛なる責任感を持って無事大役を果たし、名ガバナーを生みだした大きな陰の力となったのであります。

その大須賀君が、今度ガバナーとして登場してきたわけで、本年度の成功は期して待つべきものがあると確信しております。

大須賀君は、大学卒業と同時に㈱光電社に入社され、1972年社長に就任、当時の年商36億円を今日の130億円に押し上げ、日立製品の最有力特約店、また関連設備工事会社の雄として、その地位を不動のものとしたのであります。

大須賀君の仕事ぶりは衆目の認めるところであり、早くから各方面で多彩な活躍をされておられます（ＪＣ理事長、横浜商工会議所常議員、㈳神奈川県空調衛生工業会副会長、県立商工高校同窓会会長等々）。それらの功績が評価され、今年５月、県知事から県民功労賞が授与されました。

私がガバナーになる時、鷹崎正敏（横浜ＲＣ）ご夫妻とともに、ご夫妻でメキシコ・シティー国際大会まで応援に来てくださり細かい心遣いをいただきました。その折、靖子夫人を交えてのゴルフは、今でも楽しい思い出の一つです。

地区幹事
上野　孝
（横　浜）

会　計
小倉　正
（横　浜）

資金委員長
奥津　勉
（横　浜）

大会委員長
丹羽　一喜
（横　浜）

『友』地区委員
箕田　敏彦
（横　浜）

第2600地区　長野

1927年10月１日生。早稲田大学理工学部卒。㈱宮本忠長建築設計事務所所長。
ロータリー歴　69年長野東ＲＣ入会。86年会長。ＭＰＨＦ。Ｒ財団ベネファクター。米山功労者。米山功労法人。

計画性と実行力に期待

第2600地区ガバナー　宮本（みやもと）　忠長（ただなが）　君（長野東ＲＣ）

長野東ＲＣ　**塚田　和男**

1986－87年度に私が当時の第260地区のガバナーを務めましたが、ちょうどその年のホームクラブ長野東の会長が宮本さんでした。クラブ創立20周年という節目の年でしたのでいろいろと行事があり、その上ガバナー事務所のご面倒をみていただくなど、大変にお忙しいなかで、宮本さんはロータリアンとして二十数年のキャリアと実績に加えて持ち前のリーダーシップを発揮され、クラブの会長として立派にすべての務めを果たされました。

ご職業の面でも大変なご活躍で、宮本さんが設計された長野市立博物館は日本建築学会賞に選ばれました。その後、長野県小布施町の修景について新しい町づくりを進められ、立派な、そして素晴らしい町に生まれかわりましたが、全国的にも有名になり見学者が続々と詰めかけ、町中が大変に喜んでおります。この小布施町並修景計画に対して業界でトップといわれている吉田五十八賞・毎日芸術賞を受賞され、その上93年には黄綬褒章を受章されました。

現在は長野県の建築士会の会長を務めておられます。また全国をまわって講演をされたり、信州大学工学部や長野高専の講師として講義を受け持つなど、まさに東奔西走の毎日です。

大変にお忙しいなか、ロータリーのガバナーをお引き受けになられましたので、地区内ロータリアンはこぞって歓迎とご期待を申し上げているところです。

宮本さんはご立派なお人柄に加えて大変計画性に富んでおられ、その上ち密に物事をはこばれるご性格ですので、ガバナーを見事にお務めになられるものと確信いたしている次第です。

地区幹事
小野　由隆
（長野東）

会計長
宮崎　一治
（長野東）

資金委員長
原　秀好
（松　本）

大会実行委員長
中山富太郎
（長野西）

『友』地区委員
塚田　芳樹
（長野東）

新 ガバナー紹介

第2610地区　富山・石川

1928年11月13日生。駒澤大学仏教学科卒。静岡県の修禅寺で修行。富山県教育委員会、高岡市内の中学校勤務。72年瑞龍寺30世住職。
ロータリー歴　69年高岡ＲＣ入会。会長。地区青少年活動委員長、ＩＡ委員長。ＭＰＨＦ。米山功労者。

歴史と奉仕への情熱を秘めて

第2610地区ガバナー　四津谷道昭（よつやどうしょう） 君（高岡ＲＣ）

高岡ＲＣ　吉田　彦夫

「過去の流れを大切に」と着実な前進を心情として四津谷年度はスタートした。歴史の原点に立つ先人の素晴らしい努力を評価し新しい時代に対応したいとの願いからである。まさに「ロータリーの夢を追い続けよう」のテーマを地で行くのが四津谷道昭カバナー、国宝・瑞龍寺の30世住職として400年の歴史を背負う立場からにじみ出る心情と理解すべきであろう。

1969年10月高岡クラブに入会以降30年のベテラン会員。創立50周年を間近にしたクラブで、故西泰蔵・三谷長八郎両パストガバナーからの薫陶も十分にあり、1986－87年度には地区副幹事として、1988－89年度には地区青少年活動委員長としてＲＹＬＡの準備を開始、翌年には開催にこぎ着けている。さらに91年から５年間にわたって地区インターアクト委員長を引き受け、初の高校生の中国研修計画を実現した。

瑞龍寺は加賀藩２代藩主・前田利長公の菩提（ぼだい）寺であり、江戸初期の名工・山上善右衛門嘉広の最高の伽藍（がらん）。このほど11年間にわたり、23億円をかけた昭和・平成の大復元事業を見事にやり終え、国宝に指定された軌跡にこの人のすべてがうかがえよう。

粘り強く、細心の心遣いの持ち主であり、目標の達成に執念を燃やす実践の人でもある。また、洋子夫人は英語を専攻、ユースホステル事業を通じて幅広い国際性を身につけておられるのも強みである。

加越能の基礎をつくった利長公と、その経営の基礎を固めた３代藩主・利常公の心を心として、地区の充実した発展に大きく貢献されることが期待されている。

地区幹事
荻布啓四郎
（高　岡）

財務委員長
柳田　望
（高　岡）

大会実行委員長
上田　辰夫
（高岡万葉）

『友』地区委員
吉田　彦夫
（高　岡）

第2620地区　静岡・山梨

1927年10月18日生。明治大学法学部卒。弁護士。大石隆久法律事務所。元日弁連副会長、事務総長。静岡県大店審会長。静岡県選挙管理委員長。勲三等瑞宝章。ロータリー歴　82年浜松ＲＣ入会。会長。ＭＰＨＦ。Ｒ財団ベネファクター。米山功労者。

豪放磊落（ごうほうらいらく）な刑事弁護士

第2620地区ガバナー　大石（おおいし）　隆久（たかひさ）　君（浜松ＲＣ）

浜松ＲＣ　**佐々木雄三**

愛妻家でなければガバナーは務まらない、こんなうわさが浜松でささやかれています。

一昨年創立60周年を迎えました浜松クラブですが、２人のパストガバナーがバリバリの現役で活躍されております。言うに及ばずこの方々もおしどり夫婦です。大石ガバナーにとりましては何よりのサポーターではないでしょうか。

一見、風ぼうからして鬼の弁護士のような怖い威厳を感じますが、どうしてどうして、とても優しく、思いやりがあり、相手の身になって考える、まさにロータリアンの鑑（かがみ）といっても過言ではないと思います。親子２代の弁護士で、父君も元日弁連の副会長を務め、勲三等瑞宝章を受章されておられます。昨年秋のご自身の勲三等瑞宝章の受章は、父君よりご薫陶を受けられたたまものではないかと推察いたします。

静岡県弁護士連合会会長、1986年に関東弁護士連合会の推薦を受け日本弁護士連合会の副会長に就任、日弁連における功績を評価され、88年、日本弁護士連合会事務総長に抜てきされ(これは日弁連史上初めての東京以外からの選出)、単身赴任の東京生活をおくり、その会務に専念されました。

またその後、日弁連刑事事務センターの設置に尽力され、初代の委員長にも推されました。

地元におきましても浜松商工会議所の商協調の会長をはじめ、現在も静岡県大店審会長として大型店出店調整に活躍され、また、県の選挙管理委員長としても県民の信頼を担っておられます。

稜子（いつこ）夫人と二人三脚でガバナーの任務を全うされることとメンバー一同期待しております。

地区幹事
中野　哲男
（浜　松）

会　計
後藤　允良
（浜　松）

財務委員長
村松　　良
（浜　松）

大会実行委員長
江間　信克
（浜松中）

『友』地区委員
平野新太郎
（浜　松）

新 ガバナー紹介

第2750地区　東京・北マリアナ諸島・グアム・ミクロネシア・パラオ

1926年３月23日生。北海道大学医学部卒。国立小児病院アレルギー科医長。78年村野小児科開設。
ロータリー歴　78年東京町田ＲＣ入会。83年会長。86年東京町田サルビアＲＣ特別代表。88年多摩南分区代理。ＭＰＨＦ。米山功労者。

ロマンを求める変革の時の人

第2750地区ガバナー　村野（むらの）　順三（じゅんぞう）　君（東京町田ＲＣ）

東京町田ＲＣ　**野村　忠弘**

わがクラブ創立35年目に村野順三先生がガバナーノミニーとして指名を受けられました。

氏は三多摩における自由民権運動の中心的指導者、村野常右衛門の直系として絶えず指導的立場にあり、地域の改革に尽力されてきました。

写真は、氏が町田市に寄贈された市立自由民権資料館でのスナップであります。

小児科医であり小児科学会の重鎮として、さらに町田市医師会会長として４期８年にわたる重責を果たされました。その優れた指導力と時代を見据えた先見性により改革に取り組まれ、中でも町田市高齢社会総合計画推進委員長としては、答申の多くを市政に実現させるなど数多くの業績を残されています。また昨年４月からは東京都医師会代議員会副議長、日本医師会代議員として現在多忙な中で活躍しておられます。

1978年ロータリーに入会されて以来、いつも中心的なリーダーとしてさい配を振るってこられ、83年にクラブ会長に就任された時には〝開かれたロータリー〟を提言され、今までの慣習を破って時代に合ったクラブの改革に着手し、当クラブの流れを変えました。

また、その活動では〝よその子も叱（しか）る運動〟の実施など青少年健全育成に特に力を入れられ、クラブに若さと活力をもたらしました。

氏は地域においても、医療、医師会においても、またロータリーにおいても折しも時代の変革の時に居合わせる運命の人であります。その激流の中で難しいかじ取りを強いられながらも、温かい人間性と卓越した指導力によりわれわれを光の中に導くことのできる方であります。氏のご健勝と存分なご活躍をお祈り申し上げます。

地区幹事
室田　景幸
（東京町田）

会　計
廣島　昇
（東京町田中）

大会国内実行委員長
木下　久
（東京町田）

『友』地区委員
山田　司郎
（東京八王子西）

第2770地区　埼玉南東

1935年１月25日生。高浜商事㈱社長。幸手都市ガス㈱社長。埼玉県高等学校ＰＴＡ連合会会長。幸手市教育委員会委員長。
ロータリー歴　67年幸手ＲＣ創立会員。幹事。会長。地区委員、分区代理歴任。ＭＰＨＦ。米山功労者。

強打者のリーダー

第2770地区ガバナー　高浜（たかはま）　彰男（あきお）　君（幸手ＲＣ）

春日部ＲＣ　石井　治

幸手ＲＣ創立32年目にして高浜彰男ガバナーの誕生である。チャーターメンバー３人在籍の中の一人であり、彼の誠実な指導力に期待しての全会員一致の協力態勢が整えられた。

幸手市は、日光街道とその脇街道である日光御成街道の交差する宿場町として、古くから栄えてきた。緑と水のきれいな自然環境、特に権現堂桜堤の風景は、数キロメートルを四重に並び咲く素晴らしさである。高浜家は、創業92年を経た肥料商で格式ある社屋を市の中央部に構え、近隣の農家に信頼された営業で堅実に歩んでこられた由緒ある家柄である。なお、氏は幸手都市ガス㈱の社長として、温厚にして責任感の強い人柄で、手腕を発揮されている。

高浜氏は、３人のご子息に恵まれ、ＰＴＡ会長を５年間、県高校ＰＴＡ連合会長を３年間務め、現在幸手市教育委員長を10年以上にわたり務められ、既に文部大臣表彰も受賞という教育界にも貢献度の高い方である。

一方、趣味も広く、幸手ＲＣはロータリーの全国野球大会に３度甲子園出場を経験しているが、高浜氏は強打者としてチームのリーダー格を任じておられる。ゴルフにおいてもしかりで、ロングヒッターとして月例コンペで活躍しておられると聞く。

和子夫人は、米沢市の旧家から嫁がれた内助の功厚い優美な賢夫人の誉れ高い方である。

三牧地区幹事はじめ、野球同好会の若きロータリアンがサポートして頑張っておられる姿を拝見するが、好漢よく自愛し、心と心のふれ合いを大切にガバナーの重責を全うされることを祈念している。

地区幹事
三牧　征矢
（幸　手）

会　計
中村　幸義
（幸　手）

資金委員長
滝澤　幸男
（浦　和）

大会委員長
白石　昌之
（幸　手）

『友』地区委員
関口　博正
（杉　戸）

新 ガバナー紹介

第2780地区　神奈川

1931年３月23日生。慶應義塾大学医学部卒。後藤産婦人科医院院長。神奈川県産科婦人科医会理事。
ロータリー歴　64年横須賀南ＲＣ創立会員。92年会長。96年地区ポリオプラス委員長。97年分区代理。ＭＰＨＦ。米山功労者。

温厚 誠実な紳士

第2780地区ガバナー　後藤（ごとう）　忠雄（ただお）　君（横須賀南ＲＣ）

横須賀南ＲＣ　**青木　光男**

柔和な顔に温かい目、時々眼鏡の奥でその目が鋭く輝く。温厚でスマートな紳士というのが後藤さんの第一印象であるが、しんは強い。決して能弁ではないが、話は要点を押さえて簡明、職業柄か人の話に忍耐強く耳を傾け相手の心をとらえる。

後藤さんは、県立横須賀高校から慶應義塾大学医学部に学び、1958年に医師となった。68年、ご尊父の跡を継いで後藤産婦人科医院の院長となり、今日だれからも信頼される医院を築き上げた。

ガバナーノミニーとなってからご子息に病院の運営を任せることとされたようだが「息子に恩に着せられてね、息子が威張るんだよね」と愚痴りながらもうれしそうな顔は隠せない。

ロータリーでの活躍は、64年に横須賀南ＲＣのチャーターメンバーになって以来三十数年に及ぶ。この間幾多の役職を歴任したが、いずれの場合も誠実な人柄で会員を魅了した。1997－98年度は第１分区代理とノミニーの業務が重なって東奔西走の日々であったが、笑顔を失わず精力的にこなしてきた。昔ボートで鍛えた頑健な体と強い義務感がその行動を支えている。

後藤さんは上品な趣味の持ち主で、第九を歌うグループに属し年末には無理やり人に聴かせようとするのもその一つであろう。家族は令夫人と２男１女、円満な家庭に支えられて後顧の憂いなくガバナーとして全力投球されるであろうし、だれからも好かれるその人柄と卓越した識見によって、地区の発展に大きな貢献をされるものと確信している。後藤ガバナーの船出を心からお祝い申し上げる。

地区幹事
青木　光男
（横須賀南）

会　計
大野　浩司
（横須賀南）

資金委員長
上林　　茂
（横須賀）

大会委員長
山本　信昭
（横須賀南）

『友』地区委員
浜田　三雄
（相模原中）

1923年３月４日生。明治大学政治経済学部卒。シーシーアイ㈱名誉会長。元日本オートケミカル工業会理事長。ロータリー歴　71年岐阜東ＲＣ入会。会長。地区ローターアクト委員長。特別代表。分区代理。ＭＰＨＦ。Ｒ財団ベネファクター。米山功労者。

包容力と実行力

第2630地区ガバナー　松本（まつもと）　博和（ひろかず）　君（岐阜東ＲＣ）

岐阜東ＲＣ　黒田　孝二

岐阜東ＲＣから、初めてのガバナー松本博和君を送り出すことになりました。会員一同が栄誉と喜びのなか、責任の重大さに心を引き締め、さらに協力態勢を強化することが肝要と感じております。

ガバナーは岐阜東ＲＣ創立後間もない1971年に入会され、幹事、会長、地区委員を経験され、特別代表として岐阜城ＲＣの生みの親となられました。引き続き分区代理として活躍された経験豊かなロータリアンであります。

空襲により瓦礫（がれき）と化した岐阜市において、49年中央化学工業㈱（現シーシーアイ㈱）を創立し自動車用ケミカル製品の製造販売に携わり、終戦後の混乱期に、持ち前の不撓（ふとう）不屈の精神を貫き、会社を今日の隆盛に導かれました。また、日本オートケミカル工業会の理事長として業界の発展に尽くされ、その功績に対し87年藍綬褒章、94年勲五等双光旭日章を受章。その他多くの受賞歴があります。

趣味も多彩で、スキー、テニス、ゴルフなどなんでも一応はこなすスポーツマンで、現在は岐阜県テニス協会会長ならびに東海テニス協会副会長を務めておられます。今でも時折、息子さん夫婦やお孫さんを相手にラケットを握り、テニス一家としてプレーを楽しんでおられます。また余暇を見つけては福祉施設でマジックを披露し、慰問に協力しておられると伺っています。

大森地区幹事を中心とするスタッフも全員が力量のある会員で、ガバナーを支えてくれることを期待しています。ガバナーの任務は大変な激務とは存じますが、くれぐれも健康に留意されご活躍されることを、お祈りいたします。

地区幹事
大森　繁夫
（岐阜東）

会計長
長尾聰十司
（岐阜中山道）

財務委員長
川嶋　俊雄
（岐阜南）

大会実行委員長
吉川　棗生
（岐阜東）

『友』地区委員
大野　郁朗
（岐阜東）

新 ガバナー紹介

第2640地区　大阪府南部・和歌山

1929年10月28日生。大阪理工科大学工学部応用化学科卒。理学博士。近畿大学教授。同評議員。法務局人権擁護委員。泉南市教育委員。ロータリー歴　72年泉南ＲＣ入会。幹事。会長。地区委員長。ＭＰＨＦ。Ｒ財団ベネファクター。米山功労者。

ロータリーにはいってよかった

第2640地区ガバナー　亀岡（かめおか）　弘君（ひろむ）（泉南ＲＣ）

泉南ＲＣ　**松下　光春**

高台に上れば関西国際空港が目の前に開ける人口６万余りの泉南市。そのおひざ元の泉南ＲＣ創立25周年の節目の年に、亀岡会員がガバナーノミニーの指名を受け、その重責を担われることになりました。泉南クラブから、初めてのガバナー誕生であります。

亀岡会員は、地区委員長など長年務められ、既に実質的な地区のリーダーであります。中でもクラブ創立20周年（1991年）の実行委員長、クラブ広報委員長の時に、クラブ全会員の協力のもと、『ロータリーにはいってよかった』を発刊されました。ロータリーの真の知識がこの一冊に集約され、新会員から先輩の方々まで、ロータリーの勉強に大変役立っています。

このようにロータリアンとしての自信と信念にあふれた行動力で、いつも私たちに模範を示してくれています。まさしく、ガバナーとして最適任者であり、その力量を十分発揮されるに違いありません。

亀岡会員は地域社会においても、奥さま共々に、教育、文化、人権、福祉などの分野で要職に就かれ、広い視野でのご活躍は素晴らしいものがあります。クラブの行事にもお二人おそろいの参加で、いつも楽しくしてくれています。

平常から研究熱心な先生ですが、ノミニーに確定してからは毎日大任全うへの気力十分で、ロータリーを楽しんでいるように感じられます。特に本年度は、来るべき2004年の関西でのＲＩ国際大会に向け、そのリハーサルとして４地区連合地区大会が決定しています。この一年過密な日程が続きますが、十分ご自愛され、地区の発展にご尽力されるよう望んでやみません。

地区代表幹事
辻野　常彦
（泉　南）

会計・財務委員長
藤江　俶文
（泉　南）

大会委員長
上林登久二
（泉　南）

『友』地区委員
山﨑　巖
（泉　南）

1931年６月12日生。慶應義塾大学医学部卒。(医)慈風会宮崎病院理事長。日本医師会労災自賠責委員会委員、福井県医師会理事、坂井郡医師会会長他歴任。ロータリー歴　72年福井ＲＣ入会。会長。ＭＰＨＦ。Ｒ財団ベネファクター。米山功労者。

奉仕を楽しむことのできる温厚篤実な人

第2650地区ガバナー　宮崎（みやざき）　茂和（しげかず）　君（福井ＲＣ）

福井ＲＣ　清水　慶造

福井ＲＣからのガバナー誕生は誠にうれしい。佐藤裕治ＰＧから24年、当クラブからぜひともガバナーの誕生を、との願いに推進役の一人であった宮崎さんご本人が推薦されてしまった。彼は、クラブの中でロータリーに精通している会員の中でも特に熱心で、常にロータリーを楽しみ年齢的にも最適任者である。

ご家族は、妙子夫人と長男ご夫妻、お孫さん２人、そして現在もロータリアンである91歳の父君がおられるにぎやかなご家族である。昨年、ロシアタンカー重油流出事故があった日本海の三国港の近くに住まわれ、町のお医者さんとして親しまれ活躍されている。

若い時から町の若者の集いには積極的に参加され、組織づくりから拡大まで常にリーダーとして活動。宮崎さんが取り組んでこられたのは、町づくりであり、そのためにはまず人づくり、それらを実践躬行（きゅうこう）し、数々の要職を務められてきた。地域社会のニーズと取り組み奉仕する、そんな心の持ち主はロータリーの一員になること必至であり、ＪＣ卒業後すぐ福井ＲＣへ入会。ロータリーの奉仕は、思いやりの心であり、あらゆることに対して相手の身になって考える。温顔に豊かな包容力を感じさせる彼は人を信じて望みを託し、町を地域を発展させることに対して、力を惜しまない。彼は〝積極的参加〟型ロータリアンで、〝口先だけの奉仕〟ではなく〝ロータリーに魅力〟を、そして自然にやさしいロータリー活動に最重点を置かれることであろう。

温厚な人柄と優れた手腕から、地区内全会員の期待にこたえ、ガバナーの大役を、十二分に果たされることを信じている。

地区幹事長
増田　善宏
（福　井）

会計長・資金委員長
小酒井好信
（福　井）

大会委員長
富田　謙三
（京　都）

『友』地区委員
荻原　芳昭
（福　井）

新 ガバナー紹介

第2660地区　大阪府北部

1933年11月５日生。聖和観光㈱専務取締役。サンパウロ・ブッフェコロニアル代表取締役。㈱セイリュウ代表取締役。
ロータリー歴　71年東大阪東ＲＣ入会。86年会長。地区世界社会奉仕委員長。ＭＰＨＦ。米山功労者。

ブラジルに懸ける友情の橋

第2660地区ガバナー　吉川（よしかわ）　謹司（きんじ）　君（東大阪東ＲＣ）

東大阪東RC　**吉川　忠章**

彼を語るとき、ブラジルをおいては語れない。25年前の1973年、企業進出でブラジル社会に飛び込み、いろいろな困難と真正面から取り組んでいるうちに多くの友人ができ、友情の輪が広がった。多くの友人から日本とブラジルとの友情の懸け橋を頼まれ、吉川さんもブラジルの魅力に引かれ、いつしか第二の故郷と思い、行政、民間の友好促進に張り切っている。

現在、サンパウロ州政府スポーツ観光局、連邦政府商工観光商観光局の日本代表と日本ブラジル文化交流協会副会長であり、既にブラジル政府から南十字星国家勲章、サンパウロ市からアンシェッタ章、等々、数多くを受章している。

第4430地区サンパウロ・リベルダーデＲＣは、約半分が日系人である。訪伯のロータリアンにとってはメークアップの玄関口のようなもので、今まで数多くのロータリアンが必ず立ち寄り、歓迎を受けている。

吉川さんはこのクラブの名誉会員であり、偶然本年度のガバナーがリベルダーデＲＣからも選出され、名誉会員の吉川さんも同時期に出ることになった。同じクラブから２人？　のガバナーが誕生することは、世界に例を見ないことと現地では沸き返り、大阪で行われる1999年３月の国際大会リハーサル・４地区連合地区大会には、ブラジルから大勢の参加が予定されている。

最近は好きなカメラのモチーフも、先の地区ＷＣＳのインド、バングラデシュ、フィリピン視察の折の無邪気な子供たちの顔と澄んだひとみに魅せられたように、もっぱら旅先での人物写真に凝っておられるようである。

地区代表幹事
吉川　忠章
（東大阪東）

会　計
勝山　巖
（東大阪東）

財務委員長
須崎　洋一
（東大阪東）

大会委員長
西尾　健二
（東大阪東）

『友』地区委員
加納　眞治
（東大阪東）

第2680地区　兵庫

1931年２月13日生。神戸経済大学卒。
谷水商事㈱代表取締役社長。
ロータリー歴　66年神戸西ＲＣ入会。
70年幹事。91年会長。95年神戸第２
分区代理。ＭＰＨＦ。米山功労者。
Ｒ財団ベネファクター。

美しい魂

第2680地区ガバナー　谷水（たにみず）　清司（きよし）　君（神戸西ＲＣ）

神戸西ＲＣ　木村　栄

長田神社のお祭りに、稚児さんの格好で共に行列に参加した幼なじみのお兄ちゃん谷水さんは、純粋で正直、いつまでも童心を忘れない人です。

大変な勉強家で、何を聞いてもきちっと答えが返ってきますが、あくまでも謙虚、人の言うこともじっくりと聞きます。

趣味は、読書とクラシック音楽とそこそこのゴルフ。ただし、ゴルフは今以上のハンディアップは無理と判断しています。

酒を飲めば、談論風発、カラオケは駄目ですが、興に乗ったときの東海林太郎の物まねだけは秀逸です。

現在の社会の混迷は、生来私たちが持っていた「美しい魂」が経済の高度成長により忘れられてしまったため、というのが持論。

1992年に会長を退任する時、「これから何かをやりたい、そんな新鮮な気持ちでいる」とあいさつを結びましたが、いよいよ「美しい魂」を取り戻すための出番となりました。

私たち神戸西ＲＣは、今井鎮雄会員が1980－81年度ガバナー、そして、1995－97年度は国際ロータリー理事として世界の舞台で活躍しましたし、奥村孝会員が1991－92年度にガバナーを務めましたので、３人目のガバナーを出すということを誇りとして、応援態勢に万全を期しています。

夢多き谷水ガバナーが、存分にロータリーの夢を追求してくれるものと確信しています。

地区代表幹事
玉井　新吉
（神戸西）

会計・資金委員長
東中　弘吉
（神戸西）

大会委員長
戸田　潤
（神戸中）

『友』地区委員
村田　正雄
（神戸西）

新 ガバナー紹介

第2690地区　岡山・鳥取・島根

1918年6月17日生。41年岡山医科大学卒。67年岡山大学医学部教授。79年医学部長。81年岡山大学長。87年岡山大学名誉教授。医学博士。
ロータリー歴　68年岡山ＲＣ入会。会長。第4分区代理。ＰＨＦ。Ｒ財団ベネファクター。米山功労者。

ロータリー精神の指導と実践をよろしく！

第2690地区ガバナー　大藤（おおふじ）　眞（ただし）君（岡山ＲＣ）

岡山ＲＣ　**太田　善介**

恩師大藤先生は優れた学者兼臨床家であり、力量ある指導者であり、円満な紳士であります。

激戦の南支（中国南部）から復員された時に学者としての先生は始まり、食事にもこと欠く時代に注射器と墨汁で「脳下垂体門脈」という血管系を発見されました。後に、この血管の中を脳から分泌されるホルモンが通過することが外国で発見されノーベル賞を受賞しましたが、先生の発見はその先駆的業績であり世界的発見であるといえます。優れた臨床家であることは、池田厚子さま（天皇陛下のお姉さま）の主治医であることからも明らかでしょう。

指導者としては岡大医学部第三内科の創設者で、斯界（しかい）のリーダーとして基礎を築かれ、学長としては岡大の発展のため尽くされました。

このように紹介するといかにもアカデミックで近寄りがたいと思われるかもしれませんが、話し好きのその温顔に接すると、直ちに大藤党になるという人柄であります。そのため先生を中心とした数多くの会が持たれています。

芸術に深い理解を持たれる血統で、医師であった父君は、憂いを帯びた美人画で有名な竹久夢二の庇護（ひご）者であり、夢三の号を持っておられました。先生は若いころから俳句をよくされ、俳号は流霞(中国の仙人の飲む美酒の名前)、俳句も美酒も先生には抗ストレスと健康の妙薬であります。ラテン音楽もクラシックも好まれ、奥さまご同伴のお姿を時々音楽会でお見かけします。上京される時には歌舞伎を観劇、学生時代は乗馬部でした。医師である、申し分のないお嬢さま夫妻と3人のお孫さまがおられます。

ロータリー精神の指導と実践をよろしく！

地区代表幹事
武田　修一
（岡　山）

会計長
梶谷　陽一
（岡　山）

大会委員長
中島　博
（岡　山）

『友』地区委員
石田　祥史
（岡　山）

第2760地区　愛知

1926年３月29日生。東京大学工学部卒。リンナイ㈱取締役社長。日本ガス石油機器工業会会長。ロータリー歴　63年名古屋西ＲＣ入会。82年会長。国際奉仕委員長２回。職業奉仕委員長２回。ロータリー財団委員長２回。ＰＨＦ。米山功労者。

実直で行動力の人

第2760地区ガバナー　内藤（ないとう）　明人（あきと）　君（名古屋西ＲＣ）

名古屋西ＲＣ　**岩間　俊夫**

名古屋西ＲＣ創立45年目にして、２人目のガバナーが誕生いたしました。

内藤ガバナーは、東京大学工学部卒業後、1948年にリンナイ㈱の前身、林内製作所に入社し、66年社長になられました。55年に、名古屋商工会議所の欧州視察団に参加された折、ドイツのシュバンク社が赤外線燃焼方式のセラミック理論を発表していましたが、かねてから林内でも同様の研究をしていたので、すぐに同社と技術提携し、赤外線ガスバーナーを使用した商品で基盤を築き、国内、海外戦略と積極的に取り組んでこられ、ガス器具のトップメーカーを築かれました。

一方、名古屋商工会議所副会頭、中部経済同友会代表幹事などを歴任されるなど、財界活動も幅広く、また、地域社会の発展に貢献され、この功績により、96年には勲３等旭日中綬章を受章されました。教育に対しても大きな関心を持ち、現在文部省理科教育および産業教育審議会委員に就任し、教育改革に積極的に取り組んでおられます。

性格は、非常にまじめでたいへんマメな人。国内外に幅広い人脈を持っておられ、その行動力と人柄は、中部財界でも屈指の人ではないでしょうか。

ロータリー歴35年。その間国際奉仕委員長、ロータリー財団委員長、クラブ会長など歴任され、常に奉仕の精神に向かってやりとげられたと思います。その豊富な経験を基に、これからの環境問題、青少年育成教育の取り組みなどに強力なリーダーシップを発揮されることと、私どもロータリアンは期待しております。

地区幹事
岩間　俊夫
（名古屋西）

会計長
天野　源治
（名古屋西）

資金委員長
神野　紀郎
（豊　橋）

大会実行委員長
各務　芳樹
（名古屋東南）

『友』地区委員
種村　桂介
（名古屋栄）

新 ガバナー紹介

第2670地区　愛媛・香川・徳島・高知

1923年３月10日生。44年高野山大学哲学科卒。前神寺住職。68年石鎚山登山ロープウェイ㈱社長。78年愛媛陸上競技協会会長。87年西条市体育協会会長。ロータリー歴　65年西条ＲＣ入会。81年会長。90年ガバナー。ＰＨＦ。米山功労者。

円満な心の広い人

第2670地区ガバナー　佐々木善堯（ささきぜんぎょう）君（西条ＲＣ）

新居浜南ＲＣ　中川　修

当第2670地区、佐々木善堯ガバナーのご一家は、ご長男義敬君は西条クラブに、次男善教君は松山北クラブに所属され、ロータリーの心を実践されている、模範的なロータリアン一家であります。

また、３月に開催された、アナハイムの国際協議会へは、お孫さんがアメリカ留学の経験を生かし通訳を兼ね、同行されました。

ご自身は、前神寺住職として四国八十八箇所第64番霊場の要職も務められています。真言宗石鎚派管長として、宗門の職もご子息とともに多忙に処理されながらも、さらに愛媛陸上競技協会会長、現在は同協会名誉会長、財団西条市体育協会会長として、地域でも「超我の奉仕」に努めておられます。これもその恬淡（てんたん）な人柄が信徒のみならず、接する人々を魅了するからでしょう。

ガバナーノミニーに選出されておられました、新居浜南クラブの高橋照夫氏の急逝にともなう後継者推薦の件について、西条クラブの温かい友情と、佐々木ガバナーの再度の重責ご承諾をいただき、その深い慈悲の心に感謝するとともに感銘を受けております。

現在の国内外の状況は、21世紀に向けてその対応に大きく胎動しているように思われます。佐々木ガバナーは、「ロータリーの夢を追い続けよう」のテーマの理想の推進には経験のある国際感覚の人と確信し、氏の指導を仰ぎたいと存じます。

地区代表幹事
中川　修
（新居浜南）

会計長
加藤　美晴
（新居浜南）

財務委員長
成松　磐夫
（徳島西）

大会実行委員長
直野　良明
（新居浜南）

『友』地区委員
曽根正二郎
（新居浜南）

第2700地区　福岡・佐賀・長崎

1926年４月１日生。九州大学医学部卒。医療法人親和会天神クリニック理事長。日本ウエルエイジング協会評議員。
ロータリー歴　80年戸畑東ＲＣ入会。91年会長。ＰＨＦ。米山功労者。

教授タイプの高邁（こうまい）な医師

第2700地区ガバナー　菅（すが）　正明（まさあき）君（戸畑東ＲＣ）

戸畑東ＲＣ　栢　正一

戸畑東ＲＣ創立27年にして初めて菅ガバナーの誕生です。

先生は火野葦平で有名な、石炭の町、若松市で生まれ、隣町の名門小倉中学を経て、九州大学医学部を卒業後、研究者としての生活に入られています。

精神身体医学の草分けとして活躍され、拒食症（神経性食思不振症）を日本に紹介したり、リハビリテーションという言葉を日本で初めて使ったグループの一人です。

鹿児島大学助教授時代、国立大学医学部にそのリハビリ施設をつくった後、郷里の北九州市戸畑区で開業されました。

開業後は老人問題研究に加わり、医師会誌に連載した「死学ノート」は好評で、近々出版の予定。語学にも堪能で、アメリカ医学の歴史ともいうべき『メイヨーの医師たち』の翻訳本は、今でも医学を志す医学生に好評です。

趣味も多芸で、版画、シルクスクリーンなど玄人はだしの境地に達しており、わがロータリークラブのバナー、テレホンカードなどの記念品として残された物も多く、ロータリアンのみならず、地域社会の人々に高い評価を得ております。米山奨学生のカウンセラーとして、殊のほか奨学生をかわいがられ、いろいろとアドバイスをされ、ロータリー活動も熱心です。

ご家庭では、優しさと知性あふれる智恵子夫人とご円満な日々を送っておられ、ご長男の朗先生と一緒に診療を続けており、幸せで素晴らしいご一家です。持ち前のリーダーシップを発揮されて、第2700地区にさわやかな風を吹き込まれんことを期待しております。

地区幹事
栢　正一
（戸畑東）

会計長
大川　爲男
（戸畑東）

大会委員長
津田　惠
（若　松）

『友』地区委員
井上　繁行
（戸畑東）

新 ガバナー紹介

第2710地区　広島・山口

1930年6月5日生。愛媛大学文理学部卒。瀬戸内海汽船㈱代表取締役会長。ＮＨＫ経営委員会委員。㈳広島県観光連盟会長。ロータリー歴　64年広島東南ＲＣ入会。幹事。会長。ＭＰＨＦ。米山功労者。Ｒ財団ベネファクター。

海族にして甲斐族

第2710地区ガバナー　仁田（にった）　一也（かずや）　君（広島東南ＲＣ）

広島東南ＲＣ　**錦織　亮雄**

創立39年目を迎えた広島東南ＲＣが、創立以来初めて、まさに満を持して送り出したガバナーである。

瀬戸内海汽船グループ32社の総帥として多様な企業の経営に当たりながら、旅客船協会、経済同友会、商工会議所、教育委員会からＮＨＫにいたるまで数多くの社会活動の要職を務め、そして絵を描き彫刻をつくり個展をひらく芸術家でもある。そして、生まれながら海を愛するヨットマンであり、自らを海族と称する。

経営はユニークであり、社会活動には必ず痕跡を残し、絵や彫刻は独自性に富み、ヨットをはじめ、趣味はすべて自己参加型である。

多様にして、かつ一元的な生き方である。人間として充実して生きることが信条で、甲斐（かい）のない時間を嫌う甲斐族である。

ロータリーの理念の根底には、人としての充実した一元的な生き方への希求があり、その意味で、仁田さんはまさしくロータリアンである。

一方で、仁田さんは、ロータリーの『手続要覧』や定款細則に精通していたり、何十年もの連続出席を誇っているという、いわゆる模範的ロータリーメンバーではなく、やや鳥瞰（ちょうかん）的にロータリーの意味を考えてきた人である。

ノミニー就任以来、じっくりとした勉強が続いていたが、国際協議会への参加を経て、地区内ロータリアンの自らの夢を追う自律的で自己参加型の活動を誘い支えるという、ガバナーとしての基本方針が固まった。

考えてみればこれは、地区内クラブを船にたとえて、カモメのように夢を誘うという、海族の発想である。ここでもやはり、一元的である。

地区代表幹事
錦織　亮雄
（広島東南）

会計長
中間　信一
（広島東南）

大会実行委員長
三宅來次郎
（広島東南）

『友』地区委員
上野以和生
（広島東南）

第2720地区　熊本・大分

1925年９月22日生。濟濟學、五高、九大工学部卒。電電公社、北海道計画部長、バンコク駐在、厚生局次長、74年退職。西日本システム建設㈱専務、社長、現在顧問。ロータリー歴81年熊本江南ＲＣ入会。89年、95年会長。ＭＰＨＦ。

理系のち密な思考力

第2720地区ガバナー　東（ひがし）　勝俊（かつとし）君（熊本江南ＲＣ）

熊本西南ＲＣ　牧　勝美

熊本江南ＲＣ創立28年にして、初めてのガバナー誕生である。熊本江南は熊本市内４番目のクラブとして結成され、覇気満々、そのものすごい活力には他クラブも圧倒される思いであった。だがそのうち、長老の強力な指導力に若手会員らの不協和音も聞こえないでもなかった。創立20年前後から、いわゆる世代交代的現象が見られた。（冬来たりなば春遠からじ）

第１期の情熱的気骨稜々（りょうりょう）たる創業型から、第２期の理性的温厚君子人たる守成型にリーダーが変化したように見受けられる。（年年歳歳花相似たり、歳歳年年人同じからず）

東さんは創立11年後の入会だが、第１期長老の気迫も受けつぎ、若い人々の考え方もよく理解され、事あるごとにクラブの重要な役職を担われて重きをなし、今や押しも押されもせぬ熊本江南第２期を代表するリーダーである。東さんはテクノクラートで、そのち密な思考、周到な計画、卓抜な指導は、到底他の及ぶところではない。一度企画するや安易な妥協はせず、着実に原案を推進する。（人間は考える葦である）

元治元年、蛤御門の戦いに敗れ、「大山の峯の岩根に埋めにけり我が年月の大和魂」の辞世を残し、天王山上に切腹、大義に殉じた真木和泉守の血筋を引いておられるとか。

ノミニーを引き受ける時に漏らされた「斃（たお）れて后已（のちや）む」という気概もなるほどとうなずけるが、どうか健康だけは十分ご注意いただきたい。熊本江南クラブ挙げての支援態勢の追い風にのり、わが地区の気風を鼓舞されて、任期を全うされるよう祈るや切なるものがある。

（ ）はガバナーの好きな言葉。

地区幹事
和泉　哲哉
（熊本江南）

資金委員長
宮部　和清
（熊本江南）

大会委員長
原　望
（熊本江南）

『友』地区委員
牧　勝美
（熊本西南）

新 ガバナー紹介

第2730地区　宮崎・鹿児島

1929年２月１日生。鹿児島大学医学部卒業。医学博士。医療法人望洋会鮫島病院院長。宮崎県精神科医会会長。日本精神病院協会学術研修委員。宮崎県体育協会副会長。日向市体育協会会長。
ロータリー歴　76年日向東ＲＣ入会。82年会長。ＰＨＦ。

素朴性と勇気のある人

第2730地区ガバナー　鮫島（さめしま）　哲也（てつや）君（日向東ＲＣ）

日向東ＲＣ　**池田　國光**

日向市は宮崎県北部に位置し、日本の渚（なぎさ）百選のお倉ヶ浜、日本の水浴場の55選に選ばれた伊勢ヶ浜海水浴場など、温暖な気候と豊かな自然に恵まれ、東九州の物流拠点、細島港を中心にした人口約６万人の港湾工業都市として着実に発展をしています。

さて、このたび日向東ＲＣから初めてのガバナーが誕生したことは、創立24年目の当クラブ会員はもちろん、日向地域のロータリアンにとっても、大変に喜ばしく名誉なことであります。同時に、その責任の重さを痛感し、地域の皆さんのご協力を得ながら、全会員が一致団結して鋭意努力をいたすつもりです。

鮫島ガバナーは、だれにでも好かれる気さくで素朴な人柄です。諸般の事情により、急きょのガバナーノミニー指名であったにもかかわらず、決断されたことは、勇気ある人として敬意を表するところです。

医療、教育、スポーツ関連の数多くの要職に活躍され、この功績に対して賞も数多く受けられています。日本古代史に卓越し、その豊富な人生経験をも生かし、種々会議での講話など、地域振興にご尽力されています。また、学生時代には相撲の選手として活躍された話は有名であります。

病院の方は、２人のご子息が後継者として頑張っておられます。これも奥さまの温かい支えがあったからこそ。

ガバナーには卓越した識見と行動力をもって、ロータリーの綱領を原点に、第2730地区のさらなる飛躍のためのご指導とますますのご活躍を祈念し、ご期待を申し上げます。

地区幹事
那須　義明
（日向東）

資金委員長
児玉　幸吉
（日向東）

大会実行委員長
池田　國光
（日向東）

『友』地区委員
善積　幹雄
（日向東）

1928年３月21日生。東京大学法学部卒。㈱十八銀行頭取。長崎商工会議所会頭。長崎経済同友会代表幹事。他。
ロータリー歴　89年長崎ＲＣ入会。92年会長。ＰＨＦ。

〝奉仕の精神〟の具現者

第2740地区ガバナー　野崎（のざき）　元治（げんじ）　君（長崎ＲＣ）

長崎ＲＣ　角田　昌和

数多の肩書が示す通り、とにかく多忙である。その彼に私たちはさらに激職を押しつけた。ガバナーという椅子（いす）は、ご案内の通り物理的にもハードである。公私の生活ルーティンをある程度、犠牲にするだけの覚悟がいる。それをあえて引き受けたのは、ロータリーが掲げる〝奉仕の精神〟を身をもって示そうと決意したからではないか。とすれば、選出した私たちこそ大きな責任を感じる。

その人格、識見についてはあらためて言うまでもない。キャリアは世にいう大蔵省天下りの一人ではある。しかし、天下りにもいろいろある。有能な人材を有効に使わない（失礼）のは、地域にとっての損失というもの。問題はその人の実績と現在であって、今さら出自をとやかく言うのは、今に自信のない手合いであろう。

シャイで皮肉屋で、昔から〝公平〟を旨とする男だった。世俗的な欲心が薄く、大蔵省時代はそれで損をしたともいわれる。名前の元治（ガンジー）で得をしたというインド大使館、アジア開発銀行勤務と本人には回り道だったかもしれないが、今やガバナーにはうってつけの国際派だ。

大の日本酒党だが、晩酌はあまりやらない。若い時からスリムな体形が変わらないのはそのせいか。あるいはルーツの〝葉隠れ〟の血が背骨に一筋流れているせいか。

青春時代を共に過ごした龍南（旧制五高の別称）の校訓は論語の〝剛毅朴訥（ごうきぼくとつ）〟だった。その対極にあるのは〝巧言令色鮮（すくな）し仁〟。前者であるかどうかはともかく、少なくとも後者ではない彼に一つだけ注文しておこう。忙しさにかまけて奥方へのサービスを手抜きしないように。

地区幹事
小宮　康彦
（長崎南）

会計長
鳥巣　維文
（長　崎）

資金委員長
村瀬公一郎
（佐世保東）

大会実行委員長
吉田　秋義
（長　崎）

『友』地区委員
有田峰次郎
（武　雄）

識字教育こそ貧困救済のカギ

ＲＩ識字・計算能力向上グループ
第１ゾーン・コーディネーター　**重田　政信**（高崎北）

1997－98年度の最初のＲＩ理事会で、７月が※**識字率向上月間**に指定され、**識字能力向上**は2005年までのＲＩ強調事項となりました。

ご承知の通り、キンロスＲＩ前会長は、その会長メッセージの中で貧困と飢餓に対する闘いを強調され、「非識字は貧困の根源であり、読み書き、計算の能力を身につけさせることが、貧困との闘いで最も有効な手段のひとつである」と説かれ、その趣旨の下に**識字・計算能力向上グループ**を創設されました。レイシーＲＩ会長も会長メッセージの中で、地域社会の重大な関心事として非識字を挙げられ、この路線を明確に引き継がれています。

この、識字・計算能力向上グループのゼネラル・コーディネーターであるR.ウオーカー博士は、ＲＩの識字率向上運動こそポリオ・プラスの後を継ぐＲＩの重要なプログラムであるとして、ポリオ・プラスにも比すべき活動が展開されるべきであると説いています。

現代社会において、非識字者は社会から置き去りにされて生計のすべを失い、一方貧困はさらに人々の学習の機会を奪って、**非識字と貧困**は悲惨な悪循環を生み出しています。

世界には15歳以上の大人の４人に１人、約10億の非識字者がいて、その４分の３はアジア人であるといわれ、その援助に対してアジアの一員である日本にますます熱い期待が寄せられています。また学校に行けない１億3,000万人の就学年齢児がいて、この数は今世紀末までに10％増加するといわれます。途上国の子どもが増え続けているので、学校に行けない児童が年々増えているのです。このままでは世界の貧富の差はますます広がり、地球規模の社会不安は一層拡大されることでしょう。

この特別月間は７月に始まるので、各クラブがこの月間にふさわしいプログラムを実施するためには、新年度のクラブ役員の皆さまが、年度の始まる前からこの月間の趣旨を十分に理解される必要がありましょう。そのために、識字・計算能力向上グループの日本各ゾーンのコーディネーター４人の連名をもって、1998-99年度ガバナーの皆さまにお願いし、この月間の意義をＰＥＴＳや地区協議会でご説明いただくよう依頼いたしました。

現在、ＲＩ識字・計算能力向上グループが推進している識字率向上プログラムは「※灯台作戦」といわれるもので、R.ウオーカー博士の提唱する※ＣＬＥという手法によって展開され、既に大きな成果を挙げつつあります。

この識字計画には、初等教育（Ａ）、成人教育（Ｂ）、浮浪児教育（Ｃ）の３タイプがあり、地区や各クラブが同額補助金制度により直接援助する形式をとります。資金の行方が安全で、しかもＲ財団の同額補助があるので寄付金が有効に使えます。前年度はアジアでの計画の具体化が遅れたにもかかわらず、各地区やクラブレベルでのご協力をいただきました。関係者各位におかれましてはこの特別月間を利用され、識字率向上計画の推進に一層ご協力賜りますようお願い申し上げます。

第2560地区（新潟・群馬）ＰＧ

Numeracy

発展途上国における計算能力向上への挑戦

RI識字・計算能力向上実行グループ

ロータリアン誌5月号より

例えば、あなたが発展途上国に住む母親で、病気の子どもに、処方せんに従って薬を調合しなければならないとします。あるいは、あなたが規模の小さい農家で、取扱説明書に基づき液体の化学肥料を作ろうとしているとします。このようなとき、あなたに識字能力があれば、十分なことなのでしょうか？

ところが、そうとも限りません。この2つの手順は、かなり高い読解力を必要としますが、比率、時間、液体、温度そして容量の測定などの知識を含めて、相当の計算能力も必要とします。このような日常的なことを行うにも、識字能力だけでは十分ではありません。

長年、ロータリークラブは数多くの識字プロジェクトを成功させてきましたが、1997－98年度、キンロス会長は計算能力という大切な分野を取り入れながら、発展途上国で識字運動を広げるべくロータリアンを喚起しています。

1997－98年度の識字・計算能力実行グループは、将来〝ライトハウス・プロジェクト〟になりそうな、そして各地でまねのできそうな、約50の提案を確認しています。しかし、プロジェクトの大半は識字に焦点を当てています。発展途上国の地域社会では、計算能力向上についてのプロジェクトを、もっと増やさなければなりません。

計算能力とは何でしょうか？

計算能力とは、数字に基づいた考え方をもって、ある結果、目的を達成するということです。すなわち、細心な計画とともに、数学的な概念と技術を利用する能力を備えているということです。必要とされる計算自体は、状況によって変化し、数字だけでなく測定、パターン、グラフそしてすべての作図などに関連しています。技術が進み多様化していくなかで、私たちの計算に対する要求も新しく、より高度なものになってきています。

計算能力への要求も異なってきます。新しいテクノロジーが、人々に新しい考え方や異なった応用を求め、それを可能にしています。そのために計算の必要性がますます増えてきています。なぜなら、多くなっている数字に基づいた正確さで情報を解釈し、理解してコミュニケーションしなければならないからです。計算能力開発への挑戦は、発展途上国においては人々の競争心および生活の質、生産性を著しく向上に導くことができます。

私たちにできることは？

先進国のロータリークラブの会員としては、支援を考えているプロジェクトの概要を評価する必要があります。計算能力向上のための提案は、個々のプログラムの問題点を明白にしなければなりません。

- 数学の才能面に問題があるのか？
- 自分たちの計算能力に自信がないのが原因なのか？
- 才能はあるが、その才能を応用する能力がないのか？

提案はまた、プログラムがどのような人たちを対象にしているか、明らかにしなければなりません。

- 学校にまったく、または少ししか行っていない、あるいは中途退学の大人たちのため。
- 僻地（へきち）のため。
- 学校に行く年齢であるが行っていない子どもたちのため（ストリート・チルドレンなど）。
- 学校には行っているが、先生の経験不足や自信喪失が要因となっている子どもたちのため。

また、よい計算能力向上プロジェクトの提案とは、その国における識字プロジェクトとの関係を持ち、プロジェクトの目標を掲げることです。

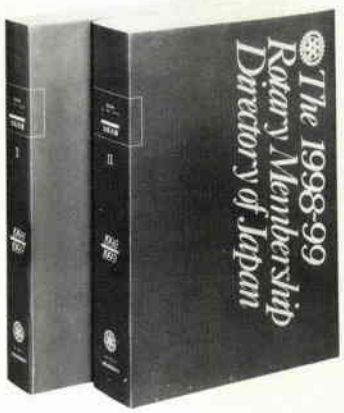
- 学校に行く年齢の子どもたちの場合、最も考えられる目標とは、彼らのために教育の経験を通じて社会に出る段取りをしてあげ、彼らが既にもっている計算能力に自信をもたせ、技術的なツール（例えば、計測器や計算器）の使い方を教えることでしょう。
- 大人の場合、ニーズはもっと緊急で、仕事、あるいは日常生活の中から生まれることが多多あります。計算能力向上プログラムは、このような緊急ニーズにこたえ、修得した技術を応用できる能力と自信を築く手伝いをすることでしょう。

発展途上国の中のいくつかの地域は、自分たちの計算ニーズを見極め、これを識字ニーズと組み合わせ、ロータリー財団同額補助金で支援されたプロジェクトにすることができました。このようなプロジェクトは、彼らの国内外の地域で同様のプログラムを実施する時の模範となっています。これがすなわち〝ライトハウス・プロジェクト〟なのです。例えば、ブラジルのピンハイスとクリティーバの恵まれない子どもたちに、識字と基礎算数を教える先生をトレーニングするのが、ブラジルで開始されたプロジェクトの目的なのです。教科書やその他の教材を提供するこの活動は、第6900地区（米国ジョージア州）と第4730地区（ブラジル）に支援され、米貨１万6,000ドルの同額補助金によって支えられています。

このプロジェクトや同様のプログラムによって世界の子どもたちは、より素晴らしい未来を築くためのテクノロジーとそのツールを使うために必要な識字や計算能力を手にすることができるでしょう。（ＲＩ指定記事）

◆本文はＲＩ識字・計算能力向上実行グループ・メンバーのマージョリー・カース氏とオーストラリア数学教師協会の協力で発行されたパンフレットからの要約記事です。

（注記・役職はすべて1998年５月当時のものです）



1998-99年度版 全日本RC会員名簿 追加予約をお受けしています

いよいよ新しい年度がスタートしました。皆様のクラブでは、本年度どのような計画をお持ちですか？

今年度版の会員名簿を８月の中旬に皆様のお手元にお届けいたします。新しい名簿をロータリー活動にお役立てください。

新しく入会された会員の方に『会員名簿』をご紹介いただけましたでしょうか？

名簿の中に、知り合いの名前を見つけ、ロータリーを身近なものにお感じいただけることでしょう。

『会員名簿』にはクラブの事務局・例会場をはじめ、各会員の事業所と自宅の住所・電話番号などを掲載。新郵便番号実施に合わせ新たに会員の事業所の住所にもすべて新郵便番号を掲載しました。

ロータリー情報の交換や親睦のために、お役立てください。

追加注文をお待ちしております。お申し込みは、クラブ事務局を通じて、ロータリーの友事務所まで。

１組　**7,500円**（消費税・送料別）

1998－99年度ＲＩテーマ

ジェームス Ｌ.レイシー会長（米国テネシー州クックヴィルＲＣ）は、今年度、全クラブ会員に〝ロータリーの夢を追い続けよう〟を奨励しています。テーマについての詳細は本号横組み４～６ページに掲載されています。

ジェームス・レイシーＲＩ会長の動静

６～７日：エバンストンＲＩ世界本部での国際協議会委員会の会合に出席。

11日：メキシコ・メキシコシティーの第4170地区のクラブ例会に出席後、パストガバナー諮問委員会の委員長としてサロモン・ペセルＰＧの式典に参加。

14日：米国イリノイ州のシカゴＲＣの例会に出席。

15日：米国アイオワ州のシダー・ラピッズのロータリークラブを訪問。

17～18日：米国テネシー州クックヴィル訪問、地元のクラブ例会に出席後、出身高校の50周年記念懇親会に出席。

21日：米国ジョージア州アトランタ訪問。公衆衛生パートナーシップについて1998年全国予防接種大会で講演を行い、その後、ロータリーを代表して〝予防活動貢献賞〟を受賞。

22～24日：エバンストンＲＩ世界本部で国連問題委員会会合に出席。

30～８月１日：グアテマラで開催される「ラテン・アメリカ会長主催平和会議」に出席。

グアテマラ会議

平和を推進し、地域社会の関心事について討論する「ラテン・アメリカ会長主催平和会議」が、国際ロータリーとロータリー財団との共同スポンサーで、７月30日～８月１日の３日間、中米グアテマラ・グアテマラシティーのカミノ・リアル・ウエスティンホテルで開催されます。この会議は、ジェームス・レイシーＲＩ会長の今年度最初の会長主催会議となります。

国際大会スライドセット

米国インディアナ州インディアナポリスで開催された、1998年ＲＩ国際大会の興奮と親睦が満載のスライドセットが完成しています。価格は15米ドルでＲＩ Publication Order Serviceまたは日本サービス・センターで受け付けています。

ロータリー・カレンダー

世界のクラブや地区の活動が、カラー写真（日本の青少年交換学生は６月に掲載）で紹介されています、1998－99年度ロータリー・カレンダーの注文受付中です。カレンダーには、各月間強調事項や申請・提出書類締め切り日など、クラブで必要な日付が各月別に記載されています。日本語版は日本サービス・センターで取り扱っています。出版物番号ＪＡ－052、１冊10米ドル、ファクス（03－3226－4606）でお申し込みください。

今後のＲＩ国際大会

1999年６月13～16日　シンガポール
2000年６月４～７日　ブエノスアイレス
2001年６月24～27日　米国サンアントニオ
2002年　スウェーデン（予定）
2003年　アフリカまたは豪州（予定）
2004年　日本・大阪（予定）

統　計

*全世界ロータリアン総数1,193,376人、*クラブ数28,531クラブ、*地区数521地区、*加盟国159。

ローターアクトのクラブ数6,053クラブ、会員数139,219人、**加盟国数128。

インターアクトのクラブ数5,471クラブ、会員数125,833人、加盟国数93。

＊1997年12月31日ＲＩ公式発表分（年２回）
＊＊３カ月ごと（年４回）に集計　（ＲＩ指定記事）

ガバナー会 1日 G会議､現･元･次･G懇親会 東京
ロータリー文庫 1日 運営委員会 東京
第2500地区 11日 分区代理会議
第2510地区 4日 分区代理会議･地区委員長会議
第2530地区 5日 分区代理会議･地区委員会総会
第2540地区 12日 財務委員会
第2550地区 研究会：5日 クラブ奉仕委員長・11日 新世代活動奉仕委員長、20日 社会奉仕委員長研修セミナー
第2560地区 5日 RA・IA合同会議
第2790地区 5日 分区代理会議、7日 R財団セミナー、11日 拡大増強委員会
第2800地区 11日 分区代理会議
第2810地区 上旬 分区代理・地区委員長合同会議
第2820地区 研究会：18日 新世代・19日 社会奉仕
第2830地区 26日 青少年交換委員会
第2570地区 6日 地区役員合同会議、11日 分区代理会議、18日 R財団セミナー
第2580地区 3日 職業奉仕委員長会議、26～27日 IA地区大会
第2590地区 6日 分区代理会議･地区委員長/委員合同会議、27日 拡大増強セミナー
第2600地区 25～26日 IA地区大会
第2610地区 11日 分区代理会議・地区各奉仕委員長会議、19日 拡大増強委員会/拡大増強委員長会議
第2620地区 5日 地区合同会議、26日 青少年奉仕委員長会議
第2750地区 3日 分区代理会議、9日 R財団セミナー、10日 地区合同役員会
第2770地区 8日 分区代理会議、セミナー：7日 WCS/国際交流委員長合同・10日 クラブ奉仕委員長・11日 社会奉仕委員長
第2780地区 セミナー：4日 社会奉仕委員長・国際奉仕委員長・6日 クラブ奉仕委員長
第2630地区 委員会：4日 米山奨学･新世代･10日 財務、11日 地区各奉仕･19日 R財団･20/26日 国際青少年交換､11日 分区代理会議･地区委員長会議､12日 拡大増強セミナー
第2640地区 委員会：11日 合同地区、18日 クラブ拡大、25日 R情報・規定、会員増強(退会防止)、委員長会議：18日 クラブ奉仕、25日 R情報･規定、会員増強(退会防止)
第2650地区 委員長会議：4日 青少年奉仕・25日 広報･雑誌、26日 R財団セミナー
第2660地区 4日 合同地区委員会、委員長会議：7日 交通問題特別・8日 広報･雑誌・9日 社会奉仕
第2680地区 委員会：5日 青少年活動・6日 21世紀・7日 社会奉仕・18日 クラブ奉仕
第2690地区 31～8/2日 IA地区大会
第2760地区 9日 地区大会企画委員会
第2700地区 2・9日 R財団委員会
第2730地区 11日 分区代理会議
第2740地区 4日 分区代理会議
ロータリーの友 1日 新旧合同委員会議 東京

地区別クラブ数・会員数・出席率一覧表（4月末現在）

地 区	RC数	会員数(女性会員)	出席率(%)
第2500地区	69	3,323 (32)	87.09
第2510地区	70	4,155 (61)	87.22
第2520地区	44	1,948 (48)	86.75
第2530地区	61	3,259 (68)	85.62
第2540地区	43	1,900 (27)	84.86
第2550地区	51	2,725 (61)	92.92
第2560地区	96	5,546 (89)	90.28
第2790地区	81	4,195 (57)	87.10
第2800地区	54	2,523 (42)	90.15
第2810地区	44	1,924 (8)	91.00
第2820地区	58	2,966 (46)	87.68
第2830地区	43	1,758 (22)	82.20
第2570地区	55	2,815 (35)	91.43
第2580地区	70	4,816 (54)	88.66
第2590地区	58	3,185 (66)	89.64
第2600地区	58	5,265 (35)	95.16
第2610地区	64	3,434 (60)	91.66
第2620地区	82	4,515 (55)	90.67
第2750地区	84	6,099 (171)	87.26
第2770地区	79	3,865 (91)	90.83
第2780地区	68	3,480 (36)	90.20
第2630地区	79	5,204 (58)	94.44
第2640地区	73	3,920 (101)	91.33
第2650地区	91	6,687 (26)	98.06
第2660地区	81	5,507 (130)	94.80
第2680地区	73	4,173 (25)	94.42
第2690地区	66	4,185 (44)	92.34
第2760地区	76	6,450 (68)	98.47
第2670地区	71	3,910 (28)	87.47
第2700地区	59	3,952 (26)	93.50
第2710地区	71	4,360 (19)	95.09
第2720地区	71	3,313 (36)	90.12
第2730地区	63	3,201 (26)	83.57
第2740地区	56	3,116 (23)	91.30
34地区 計	2,262	131,674(1,774)	

(ガバナー月信より)但し、第2750地区は北マリアナ諸島･グアム･ミクロネシア･パラオ7クラブ･362(57)人を含みます。( )内は、地区会員総数のうち女性会員数。表の訂正は次号以降の「告知板」のページです。

第2520地区 地区大会略報

[岩手]

1998年4月25～26日
マリオス 盛岡市民文化ホール
ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング
1,276人
ホスト・盛岡北ＲＣ

大会参加クラブの紹介

点鐘する駒木一雄ガバナー

ジェームズ・ピーター・チン
ＲＩ会長代理（マレーシア）
のあいさつ

表彰のひとこま

受け入れ・派遣交換学生紹介

第2650地区 地区大会略報

[福井・滋賀・京都・奈良]

1998年4月25～26日
亀岡運動公園体育館
3,858人
ホスト・園部ＲＣ

ポリオワクチン一斉投与などのラオスミッション参加者が登壇

山田三郎ガバナーの点鐘

お茶で一息

青少年プログラムに向かう交換学生

千宗室元ＲＩ理事と山田ガバナーに迎えられるチャールズ M. フォーゲルＲＩ会長代理（米国・写真中央）

地区大会略報

第2700地区

[福岡・佐賀・長崎]

1998年4月25～26日
飯塚文化ホール「コスモスコモン」
2,375人
ホスト・飯塚ＲＣ

大屋麗之助ガバナーのあいさつ

黄敬譽ＲＩ会長代理（台湾）のあいさつ

７人の会員が各クラブでの活動を語った「ロータリアン・スピークス」

表彰式のひとこま

飯塚新人音楽コンクールで大賞を受賞したこともある声楽家・水野貴子さんの記念音楽会

地区大会略報

第2660地区

[大阪府北部]

1998年5月8～9日
リーガロイヤルホテル
フェスティバルホール
5,482人
ホスト・千里ＲＣ

来賓の紹介にこたえる第2680地区松下克巳ガバナー

ＲＩ会長代理ご夫妻歓迎晩さん会で「ザ・ベリーグッドマンズ」の演奏をバックに得意のサクソホンを披露する近藤雅臣ガバナー

竹山涼一ＲＩ会長代理（ＲＩ理事・札幌南ＲＣ）のあいさつ

会場いっぱいの参加ロータリアン

テーマ「戦後教育の総点検」のシンポジウムに先立ち開催趣旨を説明する菅生浩三PG（右）と４人のパネリスト

第2510地区 地区大会報告

[北海道西部]

1998年 5 月22～23日
札幌パークホテル
2,204人
ホスト・札幌西ＲＣ

フォーラム「GSEプログラムの過去、現在、未来」に参加の各国代表

石垣博美ガバナーの地区現況報告

イアン S.ナイトRI会長代理（豪州）のRI現況報告

参加クラブ紹介

札幌コンサートホール「キタラ」での札幌交響楽団による記念コンサート

第2820地区 地区大会報告

[茨城]

1998年 5 月23～24日
つくばカピオ
3,094人
ホスト・古河ＲＣ

米国フロリダ州との受け入れ・派遣両GSEが登壇

参加クラブ紹介にこたえるホストの古河RC

西村敏彦ガバナーの点鐘

本田茂RI会長代理夫妻

ガバナー旗の引き継ぎ

米山梅吉記念館新館が落成

米山梅吉氏の命日4月28日に、関係者280人余りの参加をえて、米山梅吉記念館の新館落成式が開催された。同館は、2階建てで、全館総面積1,026㎡、会議室、展示室、ホールなどを備え、総工費3億6,200万円。日本ロータリーの創始者・米山梅吉氏の遺徳をしのび、ロータリー精神の普及と活動への寄与を目指す。

（本誌1998年1月号横組みP42～43、6月号横組みP40参照）

新館全景

米山記念奨学会からの建設資金を寄付する同会副理事長・増田房二氏（右）

声楽家の坂本博士氏（東京世田谷）が祝いの歌を披露

米山梅吉記念館理事長・坂本豊美氏のあいさつ

ROTARY AT WORK
ロータリーの夢を追い続けよう

❶身障者とボウリング大会　大阪府　羽衣（D2640）では、3月21日、5～90歳までの身障者、ボランティアらと「ふれいあいボウリング大会」を開催した。

❷もみじを植樹　奈良県　五條（D2650）では、3月8日、創立40周年を記念して、吉野郡西吉野村の紅葉川の復元を願って、地元の協力を得て、川沿いに、もみじ400本を植えた。

❸長寿社会を考える劇を上演　神奈川県　横浜港北（D2590）では、2月21日、第4、5分区IMを開催。各RCの協力を得て、長寿社会を考える創作劇「あなたどなた様」を上演した。

❹千本桜の手入れ　石川県　加賀（D2610）では、3月26日、創立5周年を記念して植えた加賀市中央公園の「千本桜」の手入れを、会員60人余りで行った。20年間、毎年植樹と手入れを継続。

❺駅周辺を清掃　岡山丸の内（D2690）では、3月29日、観光シーズンを前に、岡山駅周辺を、会員と家族で清掃した。

❻足羽川を清掃　福井東（D2650）では、3月22日、環境活動団体「ドラゴンリバー交流会」と、足羽川流域の清掃を行った。また「ふる里の川、足羽川をみんなで、きれいにしよう」の立て看板2枚を設置した。

❼フィリピンで歯科医療奉仕活動　茨城県　藤代（D2820）では、3月17～21日、フィリピンのマングローブ、ダウンタウンマニラ各RCでの無料歯科医療奉仕活動に参加した。ミンドロ島で350人、マニラで100人を治療した。

❽台北雙園RCを歓迎　京都田辺（D2650）では、2月25～28日、来日した台北雙園RC（台湾）の一行20人を歓迎。一休寺や関西学研都市見学、京田辺市役所訪問などを行い、交流を深めた。

❾豪州のＲＣを訪問　三重県　名張中央（Ｄ2630）では、２月10～16日、会員、家族総勢21人で、豪州へ親睦旅行を行い、ブリスベーンではプラネタリウムＲＣの例会に参加した。

❿古賀氏と星野氏が対談　東京小金井（Ｄ2750）では、４月18日、創立35周年記念式典を開催。席上、アントニオ古賀氏（東京原宿・写真左）作曲、星野哲郎氏（東京小金井）作詞の「古城の四季」について、ふたりが対談を行った。

⓫歌唱指導　大阪府　堺泉北（Ｄ2640）では、３月19日、オペラ歌手の安川裕子氏を招いて、ロータリーソングの歌唱指導を行った。

⓬新会員の歓迎会　埼玉県　坂戸（Ｄ2570）では、３月26日、入会３年未満の会員11人を招き、歓迎会を開催。なごやかなうちに教育と親睦の成果を上げた。

⓭家族会で白浪五人男を　東京浅草（Ｄ2580）では、12月26日、家族会で、会員５人が扮装、特訓して「白浪五人男」を演じた。会員の舞台写真家が演出。

⓮『友』を語る会　北海道　稚内（Ｄ2500）では、３月23日、４月の「ロータリー雑誌月間」を前に、『友』持参で、一夜を語り飲み明かす、堅苦しさのない会を開催。

⑮なの花バザール　広島県　鞆の浦（D2710）では、2月22日、知的障害者の「なの花作業所」建設資金援助を目的に「なの花バザール」を開催。会員持ち寄りの品と手作り焼きそばを販売し、益金を寄付した。

⑯市民憩いの広場に植樹　和歌山県　橋本　橋本紀ノ川（D2640）では、3月15日、紀ノ川左岸堤防内の市民憩いの広場「桜つつみ」完成記念植樹祭に参加し、桜、寒椿、サツキ合わせて92本を植えた。

⑰フィリピンからGNが来日　大阪府　八尾（D2660）では、3月17日、フィリピン第3770地区ガバナーノミニーのデラクルス夫妻とガバナー代理マルチネス夫妻が来日。八尾市長を表敬訪問し、近隣4RC合同例会に参加。地区から人道的援助資金1万ドル、八尾RCからWCS資金4,000ドル寄付。

⑱高原にあずまやを　山形北（D2800）では、さきごろ、創立30周年を記念して、山形市内を一望できる西蔵王高原に、あずまやを建設、市に寄贈した。

⑲台風被災のグアムを救援　D2750（東京・北マリアナ諸島・グアム・ミクロネシア・パラオ）では、12月16日に最大級の台風「パカ」に襲われたグアム救援のため、957万円を募り贈ったことに対し、さきごろ、グアム政府、赤十字などから感謝状を受けた。この台風で3,000人が家を失った。

⑳時計と標語を駅に寄贈　千葉県　柏西（D2790）では、さきごろ、柏駅西口ダブルデッキ完成を記念して、時計と、青少年健全育成のため市内の中学生から募集した標語のうち最優秀作品を額にして、駅に寄贈、設置した。

投稿は、動きのある、ひと目で活動内容の分かる写真(カラー)と100字程度の説明文、ロータリー・アット・ワーク係あて

新世代のページ

青年男女に出会いの場を！
武生府中ＲＣでは１月18日、青年の結婚難解消の一助に「ホワイトラブパーティー」と称して出会いの場を設定。男女20人ずつが集い新たな出会いの時を過ごした。(第2650地区　福井県)

ヤング スピーチ フェスティバル　堺南ＲＣでは、新世代会議の一環として「ヤング スピーチ フェスティバル」を堺市内13クラブの協賛により開催した。市内の府立高校生10人が現代若者の考え方や心境を語り、大人たちも若者の声に耳を傾け、現代社会について大いに考え直す機会を得た。(1月24日　第2640地区　大阪府)

幼稚園の先生を顕賞　有田ＲＣでは、重度の障害をもつ園児の難しい教育に自ら進んで携わり、３年間努力し園児の卒園を果たした中尾ひとみ教諭を顕賞した。(第2640地区　和歌山県)

米山記念奨学生との懇親会　水戸・水戸西・水戸南・水戸東・水戸さくらＲＣに所属している米山記念奨学生たちは、水戸ＲＣの例会に出席し、また各ＲＣの米山委員とともに水戸市内を見物した。その後、会長・幹事も加わった懇親会では、ロータリアンと奨学生が互いに親交を深めた。(12月16日　第2820地区　茨城県)

プロ野球選手が福祉活動で表彰　元日本ハムの金石昭人選手は、東京自由が丘ＲＣが行っている、親元から離れて生活している子供たちの施設「目黒若葉寮」の慰問活動に毎年のように駆けつけ、また寮児たちをはじめ、ボーイスカウトの子供たちや海外からの留学生（ロータリー関係・一般）を東京ドームへを招待している。これらの功績に対し東京都から福祉局賞が授与され、表彰式には東京自由が丘ＲＣメンバーも同席してこの受賞を共に喜んだ。(第2750地区　東京都)

●新インターアクトクラブ

美和高校(第2760地区　愛知県　あま)　発会 1998.4.13
会員数　15人　例会日　水　例会場　校内
事務所　〒490-1211　愛知県海部郡美和町大字篠田五ツ藤一番地　美和高校内
会長　荒川　実里　幹事　福井　貴信

日本文理高校(第2560地区　新潟県　新潟万代)　発会 1998.4.16
会員数　21人　例会日　月　例会場　校内
事務所　〒950-2035　新潟市新通1072　日本文理高校内
会長　林　　佑子　幹事　武井結里香

投稿は、動きのある、ひと目で活動内容の分かる写真（カラー）と100字程度の説明文、新世代のページ係あて

新クラブ

東京リバーサイド(2580・東京都)東京荒川ＲＣ
6月3日承認(No.2257)
会員数 35人 例会日 月(12:30から)
例会場 ホテルラングウッド
事務所 〒116-0014 荒川区東日暮里5-48-5 光陽社ビル1階
会長 岡本義雄 幹事 大久保裕二郎

山口県央(2710・山口県)山口南ＲＣ 5月27日承認(No.2256)
会員数 42人 例会日 火(12:30から)
例会場 ホテルみやけ
事務所 〒754-0021 吉敷郡小郡町黄金町2-24 ホテルみやけ内
会長 熊野 要 幹事 三宅龍城

◆新クラブ欄の承認日の後の(No.～)は、承認番号です。

仮クラブ

千里メイプル(2660・大阪府)千里ＲＣ 6月13日発会
会員数 23人 例会日 木(18:30から)
例会場 オオサカ サンパレス
事務所 〒562-0025 箕面市粟生外院3-14-18 中西和也方
会長 高島照夫 幹事 中西和也

事務所・住所変更

前沢(2520・岩手県)胆沢郡前沢町字三日町46 〒029-4207
オークラ内

水沢(2520・岩手県)水沢市東大通り3-3-33 〒023-0828
㈱ベーシック内

水沢東(2520・岩手県)水沢市日高西71-1 〒023-0806
水沢信用金庫内

大槌(2520・岩手県)上閉伊郡大槌町安渡3-1-15 〒028-1105
岩崎松生方

東白川(2530・福島県)東白川郡塙町大町5-6-2 〒963-5405
石澤孝一方

西馬音内(2540・秋田県)雄勝郡羽後町西馬音内字本町57 〒012-1131
飯塚公一郎方

大曲(2540・秋田県)大曲市あけぼの町14-25 〒014-0055
㈲館設計内

昭和飯田川(2540・秋田県)南秋田郡昭和町大久保字片田千刈田26
〒018-1401 佐藤食品㈱内

鷹巣(2540・秋田県)北秋田郡鷹巣町東上綱27-2 〒018-3300
㈱東測エンジニアリング内

十和田秋田(2540・秋田県)鹿角郡小坂町十和田湖字大川岱57-9
〒018-5511 ショップ オオモリ内

横手(2540・秋田県)横手市横手町字三ノ口12-3 〒013-0061
藤井建築設計事務所内

横手南(2540・秋田県)横手市本町10-30 〒013-0018 籠林仁郎方

湯沢(2540・秋田県)湯沢市柳町2-3-28 〒012-0826
大沼電建㈱内

小山(2550・栃木県)小山市東城南1-1-3 〒323-0829
㈱電機計測内

小山東(2550・栃木県)小山市大字出井1075-4 〒323-0808
㈲田野倉重機内

岩出山(2810・宮城県)玉造郡岩出山町字通丁167 〒989-6441
㈱小野寺商店内

中新田(2810・宮城県)加美郡中新田町字西町92-1 〒981-4251
いえん陶器店内

涌谷(2810・宮城県)遠田郡涌谷町涌谷字日向町36-4 〒987-0121
涌谷中央病院内

五所川原(2830・青森県)五所川原市大字太刀打字常盤83-2 〒037-0091
㈱藤恭内

五所川原中央(2830・青森県)五所川原市柏原町31 〒037-0055
大鷹製粉所内

中里(2830・青森県)北津軽郡中里町大字薄市字沖原29-4 〒037-0302
高坂正史方

野辺地(2830・青森県)上北郡野辺地町字野辺地158-1 〒039-3157
㈲フレッシュマートヨネタ内

十和田東(2830・青森県)十和田市西二十三番町55-38 〒034-0089
㈲鈴木住販内

横浜たま(2590・神奈川県)横浜市青葉区美しが丘1-18-6-303 〒225-0002

金沢(2610・石川県)金沢市高岡町1-50 〒920-0864
金沢ニューグランドホテル5階

浜松西(2620・静岡県)浜松市元城町109-18 〒430-0946
ホテルコンコルド浜松内

磐田トンボの里(2620・静岡県)磐田市鳥之瀬43-4 〒438-0072
村上吉人方

峡中(2620・山梨県)中巨摩郡昭和町西条新田361 〒409-3865
鮎川一明方

沼津西(2620・静岡県)沼津市西沢田118-2 〒410-0007
㈱宣秀ネオン内

裾野(2620・静岡県)三島市萩120-1 〒411-0045
㈱ホンダサービス内

山梨(2620・山梨県)山梨市上神内川1262-1 〒405-0018
林 純一方

吉原(2620・静岡県)富士市永田北町2-22 〒417-0058 ㈱稲葉内

東京調布むらさき(2750・東京都)調布市布田1-50-3 〒182-0024

東京小金井さくら(2750・東京都)小金井市本町5-11-6 〒184-0004
伊藤ビル3階

逗子(2780・神奈川県)逗子市小坪5-23-9 〒249-0008
逗子マリーナ内（名称変更）

津北(2630・三重県)津市栄町1-817 〒514-8578
三重ゼロックス㈱内

京都田辺(2650・京都府)京田辺市田辺津田29-4 〒610-0331
アトリオパークビル２階

浜坂(2680・兵庫県)美方郡浜坂町浜坂2143-10 〒669-6702
浜坂町商工会館内（住居表示変更）

西宮甲子園・西宮恵美寿(2680・兵庫県)
西宮市甲子園高潮町3-30 〒663-8166
甲子園都ホテル621号室（号室番号変更）

奥三河(2760・愛知県)北設楽郡設楽町大字田口字矢高5-7 〒441-2301
設楽町山村トレーニングセンター内

伊予(2670・愛媛県)伊予市下吾川1512-6 〒799-3111
伊予商工会議所内(住居表示変更)

須崎(2670・高知県)須崎市西崎町6-6 〒785-0041
須崎プリンスホテル内

芦北(2720・熊本県)芦北郡芦北町計石1190-2 〒869-5453
福嶋電設工業内

阿蘇(2720・熊本県)阿蘇郡一宮町宮地2199-1 〒869-2612
山部建築設計事務所内

肥後大津(2720・熊本県)菊池郡大津町室996 〒869-1235
㈱田吹製材所内

三重(2720・大分県)大野郡三重町内田14-2 〒879-7125
三重錦幸園内

竹田(2720・大分県)竹田市大字玉来993-2 〒878-0024
㈲小出商店内

玉名中央(2720・熊本県)玉名市高瀬578 〒865-0025
㈲原口建材店内

多良木(2720・熊本県)球磨郡湯前町下里958-1 〒868-0607
そのだ医院内

八代北(2720・熊本県)八代郡鏡町内田672-2 〒869-4202
㈱協立自動車重機工業内

えびの(2730・宮崎県)えびの市大字栗下1262-5 〒889-4222
㈲えびの装飾内

頴娃(2730・鹿児島県)揖宿郡頴娃町牧ノ内2918 〒891-0702
㈱サンアイ内

出水(2730・鹿児島県)出水市平和町1467 〒899-0217 共栄畜産㈱内

加世田(2730・鹿児島県)加世田市村原672-1 〒897-0001 日新旅館内

小林中央(2730・宮崎県)小林市大字堤2788-5 〒886-0003
上原輝次方

名瀬(2730・鹿児島県)名瀬市港町2-1 〒894-0026
奄美プラザホテル３階別館

大口(2730・鹿児島県)大口市里2073 〒895-2511 松栄館内

北松浦(2740・長崎県)北松浦郡佐々町口石免428-3 〒857-0352
西田建築設計室内

敬弔 第2630地区若松徳衛ＰＧ(伊勢-名誉会員)が４月28日逝去されました。87歳。謹んで哀悼の意を表します。 (1972-73年度Ｇ)

敬弔 第2580地区木本茂三郎ＰＧ（東京北）が５月17日逝去されました。95歳。謹んで哀悼の意を表します。 (1976-77年度Ｇ)

例会場変更

横浜たま(2590・神奈川県)プラザ・サウスウエスト４階
浦和ダイヤモンド(2770・埼玉県)埼玉県信用金庫６階会議室
葉山(2780・神奈川県) 葉山町商工会館２階
鎌倉西(2780・神奈川県) 鎌倉プリンスホテル
名張(2630・三重県) BLANCA（1998年9月28日まで）
津北(2630・三重県) 三重ゼロックス㈱４階会議室
大阪南西(2660・大阪府) 南海サウスタワーホテル大阪７階
中村(2670・高知県) 新ロイヤルホテル四万十
頴娃(2730・鹿児島県) 新生会館
名瀬(2730・鹿児島県) 奄美サンプラザホテル
佐賀空港(2740・佐賀県) 旅客ターミナルビル３階
レストラン カンフォーラ
佐賀大和(2740・佐賀県) ホテル 龍登園
第４例会のみ老舗 大和屋

例会曜日・時間変更

石巻西 (2810・宮城県) 全例会12:30から
下田 (2620・静岡県) 木→火
東京田園調布緑 (2750・東京都) 全例会12:30から
越谷南 (2770・埼玉県) 金→木
浦和イブニング (2770・埼玉県) 月→水
茅ヶ崎なぎさ (2780・神奈川県) 全例会18:30から
葉山 (2780・神奈川県) 第２・５のみ18:30から
佐賀大和 (2740・佐賀県) 第４例会のみ18:30から

訂正 本誌５月号横組みP.６「ＲＣＣの重要性に関心が」の文中、上から５行目の5,500人を55,000人へ、同６月号横組みP.11沖島徹哉氏所属ＲＣを東京武蔵野中央ＲＣへおわびとともに訂正します。また同横組みP.23「今月のロータリー」の表中、第2600地区の女性会員数を39人→34人、女性会員数の合計を1,712人→1,707人、総会員数は129,378人、P.１の日本のロータリーの会員数は129,023人へ訂正します。

◆今月号にロータリー分布図と例会一覧表が入っていますが、分布図は７月号と１月号に、例会一覧表は３カ月に１回、（７、10、１、４月号）新しいものを掲載、各種変更は『友』事務所までお願いします。

比国青少年育英会バギオ基金より

名誉会長 服部禮次郎（東京銀座R.C. R.I.元理事 第2750地区P.G.）　会長 松原 治（東京城西R.C. 第2750地区P.G.）

●第2750地区（東京）からのご支援

97年度には、第2750地区からは、バギオ基金に対してとくに力強いご支援をいただきました。8名からなるバギオ基金推進委員会を設けて、機会あるごとにバギオ基金のことを紹介し訴えてくださったのです。卓話も20クラブに及んでいます。感謝に堪えません。また、岩井ガバナー（97年度第2750地区ガバナー、東京京浜RC）は、バギオ基金に積極的に協力するために自らも現地に立ってみたいと、97年12月に網代バギオ基金推進委員長（東京調布RC）他3名とともにバギオを訪問されました。現地関係者と長時間にわたって懇談をし、さらには奨学生の家庭も訪問されたとのこと。帰国後、貴重なご提言もいただきました。

●第28回理事会

98年1月23日に開催しました。97年度上半期（97年7−12月）の経過報告があり、また仮決算が承認されました。

●第19回バギオ訪問

97年度の第19回訪問は、東京城西RCのご提唱で、98年2月20−23日に実施しました。10クラブより30名のご参加。団長は喜多さん（東京城西RC、第2750地区バギオ基金推進委員）。松原会長も参加しました。このたび贈呈した97年度奨学金は16,000ドルです。これは3,200ドルがバギオRCによって、12,800ドルが（財）北ルソン比日基金によって使用されます。バギオRCでは、訪問がちょうど創立60周年記念祝賀の日になったので、とりわけ盛大な歓迎を受けました。また、このたびの訪問では初めての試みですが、例年の行事の他に、4班に別れて奨学生の家庭を訪問しました。どの家庭もほんとうに貧しい。しかし、貧しければ貧しいほど教育に期待する。一同、この事業の必要性をますます感じた次第です。

バギオ基金へのご入会は

従来からの随時寄付による方法と、95年度に導入した維持後援者・維持後援ロータリークラブ制にもとづく継続寄付による方法とがあります。案内書、送金用紙等は事務局へご請求下さい。

［随時寄付］ご都合のよいときに5,000円以上（個人・法人）もしくは50,000円以上（ロータリークラブ）をご送金下さい。

［継続寄付］まず、加入のお申し込みをしていただきます。もしくは、お申し込みと同時に初年度分の寄付金をお送り下さい。

●第9回常任理事会

さる5月22日に開催しました。この会議では、基金の規模もすでに1億5千100万円となったので、今後の方針について再確認をしました。事業規模を次第に拡大する、そのためにも現在の任意団体をできるだけ早い時期に財団法人とする、ということです。また、この会議では、さきに導入した維持後援者・維持後援ロータリークラブの制度がさらに充実するようにご協力をお願いしたい、との基金からの希望も表明されました。

●今後の会議開催の予定

98年7月第29回理事会
98年9月第7回定期評議員会
なお、評議員会は、従来は役員と評議員をもって構成されていましたが、規約が改正されて、今後は評議員のみで構成されることになりました。定期評議員会は毎年9月に開催することになっています。

バギオRC創立60周年

奨学生の家庭を訪問

バギオ基金　Tel.03-3350-4502　Fax.03-3358-8668
〒160-0004　東京都新宿区四谷1-2 中村ビル8階

『ロータリーの友』誌　投稿規定

横組み

□**ロータリー・アット・ワーク**
各ロータリークラブの奉仕活動の写真を紹介。
カラー写真と100字程度の説明文。

□**新世代のページ**
新世代に関する活動を紹介。
カラー写真と100字程度の説明文。

縦組み

□**友愛の広場**
エッセー、海外ＲＣ訪問、時局雑感、ロータリーに対する解釈など。1,000字内外。

□**談話室**
トピック的なもの、各地の話題など、会員間の相互交流の場として。600字以内。

□**投書箱**
ロータリーや『友』について感じたこと、要望、問題提起、意見、回答など。500字以内。

□**内外よろず案内**
内外会員の趣味・催しの案内、尋ね人など。200字以内。

□**私の好きなことば**
人生訓、座右の銘など。50字以内。

□**健康ひとくちメモ**
独特の健康法。50字以内。

□**ロータリー俳壇**
１カ月に１人はがき１枚に３句まで。

□**ロータリー歌壇**
１カ月に１人はがき１枚に３首まで。

□**ロータリー柳壇**
１カ月に１人はがき１枚に３句まで。

●ご投稿は、掲載までに最短でも３カ月かかります。滞留原稿があるときは、４～６カ月以上かかることもあります。俳壇、歌壇、柳壇は、選者に見ていただきますので、３カ月前の20日（柳壇28日）が締め切り日となります。

■『友』へのご投稿は下記へ
〒105-0011　東京都港区芝公園2-6-3　ａｂｃ会館８階
ロータリーの友事務所
電　話（03）3436-6651
ＦＡＸ（03）3436-5956

月刊　ロータリーの友　第46巻　7月号　1998年6月30日印刷　1998年7月1日発行

ロータリーの友委員会
委員長　パストガバナー　森　三郎（寄居）　副委員長　パストガバナー　中村昌平（東京北）
特別顧問　上野　豊（横浜）　加藤進治（横浜）　高野孫左ヱ門（甲府）　板橋敏雄（足利東）　秋山　一（東京調布）
顧　問　駒木一雄（盛岡北）　岩井　敏（東京京浜）　仲谷純三（小松）　福井隆男（鈴鹿西）　西島世晃（佐伯MARINE）
常任委員　林　一子（横浜あざみ）　村松濱代（東京田園調布）　木村卓司（鴻巣）　中西平四郎（神戸）　監事　北村吉弘（東京）
地区委員
第2500地区　植田利昌(旭川西)　第2570地区　森　和夫(飯　能)　第2660地区　加納眞治(東大阪東)
第2510地区　土屋孝人(苫小牧北)　第2580地区　加納達男(東京浅草)　第2680地区　村田正雄(神戸西)
第2520地区　藤島　明(宮　古)　第2590地区　箕田敏彦(横　浜)　第2690地区　石田祥史(岡　山)
第2530地区　下田穣一郎(福島北)　第2600地区　塚田芳樹(長野東)　第2760地区　種村桂介(名古屋栄)
第2540地区　松尾昭利(鷹　巣)　第2610地区　吉田彦夫(高　岡)　第2670地区　曽根正二郎(新居浜南)
第2550地区　村山壽一(宇都宮西)　第2620地区　平野新太郎(浜　松)　第2700地区　井上繁行(戸畑東)
第2560地区　大林正夫(前　橋)　第2750地区　山田司郎(東京八王子西)　第2710地区　上野以和生(広島東南)
第2790地区　高城　肇(習志野)　第2770地区　関口博正(杉　戸)　第2720地区　牧　勝美(熊本西南)
第2800地区　橋本栄一(山形北)　第2780地区　浜田三雄(相模原中)　第2730地区　善積幹雄(日向東)
第2810地区　志村伸彦(仙台東)　第2630地区　大野郁朗(岐阜東)　第2740地区　有田峰次郎(武　雄)
第2820地区　中村悦郎(笠　間)　第2640地区　山崎　巖(泉　南)
第2830地区　大澤一貴(八戸南)　第2650地区　荻原芳昭(福　井)

編集長　浅見勇　　編集スタッフ　二神典子　熊谷直樹　稲川やよい　鳥羽千枝子　国際関係　川部昭司
『友』英語版・編集長　鷲巣きく子　スタッフ　藤本民子　　経理　後藤和子　日原陽子　三島恵　鈴木弥寿子
ロータリーの友事務所　〒105-0011　東京都港区芝公園２－６－３（abc会館８階）電話(03)3436－6651　ＦＡＸ(03)3436－5956
取引銀行　さくら銀行浜松町支店　口座番号（普通）6326314　郵便振替口座　00140-3-18620番
印刷　大日本印刷㈱　表紙印刷　半七写真印刷工業㈱　　定価200円(消費税別・送料別)

落丁本・乱丁本はロータリーの友事務所までお知らせください

投書箱

例会での服装について

川崎大師　堀江　実一

『友』三月号本欄「例会場での服装はカジュアルでよい」を読み、わがクラブの事例を紹介する。川崎大師クラブでは、七月～九月までは「上着なし、ノーネクタイ」でよろしい、という理事会の決定に基づき、その期間中は軽装で出席する会員も多い。ただし、ホームクラブだけに限定されている申し合わせ事項である。

（火力発電メンテナンス・64歳・会員歴23年・神奈川県）

「例会の服装はカジュアルでよい」に賛成

田島　猪股　常三

例会での服装について、船橋RCの坂口さんのご意見に賛成します。しかし、お互いロータリアンとしての、誇りとしての友好の場なので、形式ばらずとも、せめてバッジぐらいは付けたいと思います。創立当時はノータイ、ノーバッジはニコニコボックスで勘弁してもらったものです。作業衣姿も悪いとは申しませんが、「何かどうでもよい、参加すればよい」のように受け止められますので、ユーモラスな弁解でもあれば例会の空気も和やかになると思います。

（麺類製造・72歳・会員歴32年・福島県）

ジャケットを用意しています

鎌倉中央　都筑　健一

会員が例会の開会時が迫ったので仕事着のままホームクラブへ、また他クラブへメークアップの時、ネクタイ、スーツなしの場合もある。当クラブでは最低のマナー維持のため会員用にジャケットを用意しています。ビジターの方にも、ご希望があればご利用いただくという方法をとっています。

佐藤千壽PGの著書『ようこそロータリーへ』には、「ロータリークラブでの迷信の第一は、ロータリーの例会ではネクタイを締めなければいけない……である。どのような例会をやろうとロータリークラブという性格に照らして、非常識でない限り全く自由で、それぞれの地域の特性に応じた自主運営に任せられており、殊に服装関係の問題は一番地域性を考慮すべき点でしょう」とあった。

当クラブでは近く服装についての申し合わせを行う予定で、近刊号にその結果を報告できると思います。

（写真館・75歳・会員歴12年・神奈川県）

■ ご投稿は――ロータリーや『友』について感じたこと、要望、問題提起、意見、回答など、建設的な内容のものを五〇〇字以内にまとめて、お送りください。

友愛基金寄託者

ごあいさつ

私こと、六月三〇日をもって定年退職されました別所直實前編集長の後任として、七月一日より、ロータリーの友事務所所長・編集長の大役を仰せつかりました。

浅学非才の身ではございますが、森三郎『友』委員会委員長のもと、誠心誠意、努力する所存でございますので、なにとぞ、よろしくご指導、ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

浅見　勇

表紙

「スザンナと老人たち」

「スザンナの沐浴」

ヨコ組

RI会長メッセージ

新年度のテーマをめぐって

竹山涼一　RI理事

石原敬士　RI研修リーダー

松岡通夫　RI研修リーダー

渡辺好政　RI研修リーダー

土屋亮平　文献邦訳諮問委員

会員増強拡大月間特集

RI理事会メンバー紹介

RI委員会国内委員紹介

ガバナーのページ

タテ組

観念的平和から積極的共生へ

広島平和研究所所長　明石　康

一〇周年を迎えてマッチドクラブを

甲府東　高野　嶺二

甲府東クラブは一九九九年二月に満一〇周年を迎えるに当たり、記念事業の一つに国際奉仕部門の事業として、マッチドクラブの関係樹立と将来の姉妹クラブ締結の計画を立てた。相手クラブはマレーシアの第三三一〇地区・クチンジャヤRCである。この関係の発端は当クラブの強い意志を受けて第三三一〇地区直前ガバナー、地区幹事がクチンジャヤRCを紹介してくれたことによる。クチンジャヤのジャヤはガバナーの名前の一部JAYAをとって命名された。

本年二月、会長の私以下七人の代表団がクチン市を訪問し、クチンジャヤRCと友好関係を確認し、将来の姉妹クラブ関係を約束した。そしてクチン市の緑豊かな自然環境をさらに持続させる願いを込めて記念植樹を行った。また、甲府市長のメッセージをクチン市長に手渡すため表敬訪問をしたが、市を挙げての歓迎に感動した。さらに第三三一〇地区ガバナーや地区スタッフの大変な歓迎も受けた。マレーシアそしてクチン市の日本との強い絆に感動するとともに、一九九九年二月の甲府東RC一〇周年記念式典への参加来日を約して代表団は帰国した。

（第二六二〇地区・山梨県・貴金属製造）

マッチドクラブ締結（上）
クチン市長を表敬訪問（下）

内外　よろず案内

◎竹久夢二美術館
竹久夢二「大正ハイカラ風俗展」
―花咲く大衆文化～西洋の香りに包まれて～―
七月二日～九月二七日（月曜日休館　一〇～一七時）
東京都文京区弥生二―四―二
☎〇三―五六八九―〇四六二

◎弥生美術館
伊藤幾久造展
―幾久造と怪人画の系譜―
七月二日～九月二七日（月曜日休館　一〇～一七時）
東京都文京区弥生二―四―三
☎〇三―三八一二―〇〇一二

美術展のご案内

東京中野　高山　勝雄

東京国際美術協会主催、第二二回・国美藝術家作品展、日韓美術文化交流展が七月一二～一五日、東京有楽町駅前ビル・東京交通会館ゴールドサロンで開催されます。

参加作品は本会会員、ロータリアンの芸術家、韓国ロータリアン招待作家が出品されています。また、一般公募展として審査、受賞作品も展示。特別出品参加の方は当協会事務局へお申し出ください。

TEL〇三―三二〇七―三四八九
FAX〇三―三二〇四―四三一七

（第二五八〇地区・東京都・洋画家）

クラブ幹事さんへ――

『友』誌代などのお振り込みについてお願い

本年度上半期（一九九八年七～一二月号）の『友』誌購読料および未収金の請求書を、七月一日付けで全クラブにお送りしました。

お振り込みの前に、必ず請求書の金額をご確認くださるようお願いします。

（三島）

『友』英語版お買い上げのお願い

例年通り、七月一日付けで、全RC幹事様あてに、新年度英語版お買い上げのお願い状とご注文用の官製はがきをお送りしました。

今年度は四九号（一一月一日）と五〇号（来年四月一日）を刊行の予定。各号一冊あて計二冊を一口として、ご予約を承っています。

一口一〇〇〇円（消費税別・国内送料込み）。海外代行郵送も承りますので、国際奉仕の一助として姉妹クラブやご友人にお送りください。海外からのビジターや地域の外国人にプレゼントすると喜ばれます。広くご活用ください。

英語の格言を学ぶ

藤沢北　本多　正明

毎週の例会で英語の格言のレッスンを始めて、二月二七日で三〇〇回になった。年に約四四回として七年間ほど続いたことになる。われながら、よく続いたと感心すると同時に会員も辛抱して聞いてくれたと感謝している。英会話の指導を行うクラブはあると思うが、英語の格言を取り入れているのは、恐らく当クラブだけだと思う。

動機は普段、自分が望んで実行できないことを格言にまとめ、それを例会で説明しながら勉強しようと始めた。幾つかを紹介する。

Lack of humour in life is like lacking pepper on the dinner table 人生にユーモアがないことは、食卓にコショウがないと同じである。

Write carefully, even in your haste, or you will have trouble reading it later 急いでいるときでも、丁寧に書きなさい。さもないと、後で自分のものでも読むのに苦労しますよ。

Hatred is like acid, it destroys the vessels that holds it 憎しみは酸に似て、蓄える容器をこわす。

以上は数例だが、一方的に読んで話しただけでは聞き流されてしまう恐れがある。そこで会員にも英訳を一緒に考えてもらうことにした。

最初は福沢諭吉の「七訓」を始めたが、三番目の「世の中で一番さびしいことは、する仕事がないことです」の「さびしい」は寂しい、淋しいの日本語がある。英語では、lonesome, desolate, solitary, drearly, cheerless, deserted,など、その状況で使い分ける難しさがある。

（第二七八〇地区・神奈川県・小児科医）

神奈川県　相模原中ＲＣ　市村章君の作品
職業分類は漫画家

Ｒの切手を集めませんか

船橋南　浜名　賢一

ロータリーの切手といっても、ＲＩが切手を発行しているわけではない。一九三一年のウィーン国際大会でオーストリアが発行して以来、世界中の国々が国際大会や地域大会開催の折に、あるいはＲＩの五〇周年・七五周年といった節目に記念切手を発行しており、それらを収集しようというもの。

日本でも過去二回の国際大会開催時に記念切手が発行されており、二〇〇四年にも発行の期待がある。そして二〇〇五年には世界中でＲＩ一〇〇周年の記念切手が発行されるはずである。Ｒの切手を集める人は世界中にいて、ＲＲＶＦの資料にもＲ切手収集の分野が載っているし、ロータリーオンスタンプスという組織もある。わが国では東京江北ＲＣの飯塚悟朗氏が発起人になり、毎月第三土曜日の一〇時から正午まで、東京目白の切手の博物館で例会を行っている。Ｒの切手を集めていると、ＲＩや毎年のテーマ、各国のロータリーの歴史や現状にふれるだけでなく、内外のロータリアンとの交流を通じて人間関係も広がっていく。今からＲ切手を集めてみませんか。ご連絡は、ＦＡＸ〇四三―二二五九―一三四一へ

（第二七九〇地区・千葉県・保険代理）

くも一年がたち一月九日、故郷のオーストラリアに帰っていった。短い期間であったが、きっと日本のことを楽しく思い出してくれているであろう。

そういえば、その前年にお世話したフランスのチボ君からは、便りに添えて一枚の写真を送ってきた。その写真にはチボ君が帰国の際に差し上げた私の書いた般若心経が飾ってあるではないか。恐らく般若心経の意味はわからないであろうが、この掛け軸を見るたびに、日本を思い出していることであろう。チボ君は、日本女性と結婚したほどの日本好きなので無理もないと思う。

その前年にお世話したオーストラリアのマリー嬢は、帰国後、再び日本を訪れ、わが家に立ち寄り、生け花を習って帰ったことがあったが、若い人のお世話は後々まで楽しいものである。

（第二五八〇地区・東京都・百貨店）

日本風の部屋の壁に般若心経の軸が

オリンピックと空港とロータリー

常滑　石井　直一

長野冬季オリンピックは内外の選手の真摯な活躍で、私どもに多大の動的な感激が与えられた。さらに開会・閉会の式典からも壮大な静的感銘を受けた。難しい言葉でいえば「形而上」の感慨というものではなかろうか。

両式典は、わが国と長野地方の行事、祭事、習俗などが、次々に具現され、その中に子供の動態が巧みに組み入れられ未来性と柔軟性が加わり、国民性を遺憾なく表現していた。さらにベートーベンの第九が五大陸の五都市と長野で大合奏され「世界は一つ」の平和ムードを醸成し、大成功であった。

さて国際空港は、世界の人の発着、滞在、見学、観光などと貿易品の発着、保管、加工、取引などの機能を安全迅速に処理することが本務である。しかし二一世紀の国際空港は、オリンピックが競技の場であるばかりでなく、一つの大きな理念の場であると同様に、単に交通の要点にとどまらず、国際理念の具現の場であってほしい。その意味で、わが地の中部新空港も緊褌一番したいものである。

その地のRC、分区、地区は力を出し合って国際奉仕に合致するようハード、ソフト両面にわたって、施策、行動のメニューを作成し努力したいものである。時あたかもロータリー第二世紀を迎えるのも近い。その新しいテーマの一つに加えたい。ちなみに空港関係のRCは空港フォーラムを組成し交流している。

（第二七六〇地区・愛知県・住宅設備工事）

園芸の解説アナの美人過ぎ
帰るなと施設の子らは袖を引き
赤門を出てもにぎにぎ下手な人
携帯のベルでざわめく会議室
不景気を皆でとばそう花の宴
来る年も元気で飲もう花の宴

広島北　梶本　忠司
福島・富岡　坂本伊右衛門
鹿児島西　長柄　英男
広島県・福山丸之内　牧本　幹男
大阪・高師浜　八野登志男
大阪・高師浜　日下宗一郎

俳句同好会が大活躍

高崎南　山本　春樹

当クラブの俳句同好会が、このたびの第二五六〇地区大会、第一九回俳句大会で天、地、人ならびに佳作二席の入賞の栄に浴した。

同好会の名称は「金曜句会」、由来は当時の例会が金曜日で句会も同時に開催されたことによる。俳誌『桑海』主宰、ホトトギス同人の吉村ひさ志先生（本明・吉村久氏）が中心になって、一九七四年（昭和四九）一月に始まり、今年で二五周年を迎えた。毎月、吟行を主体とする句会を開き、吟行地に事欠かぬ群馬県内を中心に、時には新潟、長野へも足を延ばし、一泊して一晩中、句会を重ねたこともある。現在、会員は二七人、吟行には常に二〇人前後が参加、数々の名句が生まれている。一九七八年には第一回句集『山脈』、二〇周年には第二回句集『色即是空』を発行、今年は第三回句集を計画している。今後は各地の同好の方々との交流を願っている。

（第二五六〇地区・群馬県・肥料製造）

素敵なお客様とオリンピックを

参科　安江　高亮

わが家族は、カナダから素敵なお客様を迎えオリンピックを二倍楽しんだ。昨秋、北京にいる長男からアメリカの大学院時代の友達のいとこの友人がオリンピック選手になり、その家族三人がホームステイ先を探しているというメールが来た。二週間というので躊躇したが受けることにした。

その選手は、スピードスケート一〇〇〇㍍世界記録保持者ジェレミー・ウオザースプーンだった。私たちは彼らの来日直前に、それを知らされ驚いたが、急に楽しくなった。ジェレミーは二一歳の大学生で長男。妹が二人いて、上の妹ダニエル一七歳が今回一緒に来日した。下の妹はカナダのスケート大会で来られなかった。両親は学校の先生、父親ビルは戊年五二歳、母親シャロンは寅年。物静かな仲のよい家族だった。ダニエルもスケートをやりソルトレークのオリンピックへは兄妹三人で出場したいと夢を語っていた。

ジェレミーは、開会前にオリンピック村に入り、家族は八日から二〇日まで、わが家に滞在した。彼らとのオリンピックのハイライトは五〇〇㍍と一〇〇〇㍍レース。五〇〇㍍の結果は初日に手をついてしまい七位、翌日頑張って銀。彼の狙いは一〇〇〇㍍、世界記録保持者の名誉にかけて一五〇〇㍍をやめて狙っていた。しかし無残にも最後の五〇㍍で失速、六位。両親の落胆がよくわかった。私はただ黙って彼らの肩を抱いてやるしかなかった。だが、彼の持つ世界記録一分一〇秒二三は破られなかった。きっとソルトレークでは金を狙うことだろう。ともかく思いがけないお客様でよい思い出ができた。ソルトレークへの夢が残った。ソルトレークへ行くぞ！

（第二六〇〇地区・長野県・建設業）

交換学生からの便り

東京江東　佐藤　治郎

わが家に交換学生のドミニク・プロムハード君を迎えてから、早

吉岡龍城　選

投稿規定　□会員とその家族　□一カ月に、一人はがき一枚に三句まで　□締切日　毎月二八日　□裏面にクラブ名、氏名明記　□楷書ではっきりと　□『友』川柳係あて

◉結び目が解けぬ焦れば焦るほど

千葉・銚子　松本けんじ

先日、空港の検査で思いもよらず鞄がピンポンと鳴ったので、あわてて中味を見せようとしたら鍵が開かず、鍵を探すのに大騒ぎしたことがある。またテストの答えが思い出せず、刻限は迫るし、どうしようと焦っている夢を今でもよく見る。落ち着いていれば、たいしたことでもない。心掛けへの警告句である。

◉心臓を移植してくれハート泥

岡山・笠岡東　戸田　奠雄

臓器移植と脳死認定について人間の倫理が問われているが、この句の上五「心臓」は生理的な人間の心臓移植のことである。下五「ハート泥棒」は心象的で、恋のキューピットのことである。「心臓」と「ハート」に分けてからませたウイットの利いたユーモアで「ハートを盗まれたので移植してくれ」と、誰に訴えているのだろうか？

商いは笑顔で真剣勝負する　岩手・盛岡西　飯岡　竹花

スーパーの値段と競う小商い　千葉・銚子　金田まさか

友寄れば話の種は愚痴ばかり　千葉・木更津　遠山　正夫

さくらさくら咲き乱れてる姥桜　千葉・君津　秋本　秀夫

歯ごたえのある人と遭う旅の徳　千葉・成田　玉手　文武

チャンネルを譲り合ってる嫁姑　千葉・八日市場　奥田六兵衛

いい汗をかいてビールが喉で鳴り　埼玉・川越　小川　正夫

大漁旗なびかせ帰国専用機　東京新橋　佐藤　一夫

リストラもここまで来たかロータリー　大阪・高槻　入江　輝彦

福祉都市まず部課長を増やしてる　大阪梅田　坂本　正

入社式終えて凛々しい子の姿　兵庫・龍野　瀬川　群二

つい忘れ二度も躓く一つ石　和歌山・有田　平松　龍雄

タリーを話し合い、自らを見つめ直したいと思う。

『友』は多くの示唆を与えてくれる宝庫である。これを活用しない手はないと思いますがネ。

（第二七八〇地区・神奈川県・通信機部品製造）

私にもできる国際奉仕

姫路東　楠田　一郎

ロータリーには四大奉仕がある。国際奉仕部門以外は身近で毎週の例会、職業の営み、地域社会との関係の中で理解し実践できる。しかし国際奉仕というのは言葉を聞いただけで、外国人との関係、外国地域との交わりを連想し、到底実践できるものではない。私のような地方都市で近隣の人々との関係の中でのみ生計を営む者にとっては縁遠いものと考えていた。

本年は当クラブの創立二五周年に当たり、記念事業の一環として、姫路市内の大学への外国からの留学生に、何らかの支援をしようという話が持ち上がった。このことは私にとって、まさに目からうろこが落ちる思いがした。ロータリー財団は全世界に対し留学生支援の門戸を開いており、米山記念奨学金も日本への留学生を励ましている。この両制度に貢献することこそロータリアンとして、国際奉仕の実践の基本であると思い直したところである。

漠然と年とともにR財団への寄付を続け、PHFのメダルを受けたときも国際奉仕を実践したとの感激はなかった。そのことが私にもできる基本的な国際奉仕であると理解できたとき、あらためてメダルを見直し、米山功労者への意欲がわいてきたのである。

（第二六八〇地区・兵庫県・土地家屋調査士）

狂犬病は過去の疾病ではない

名古屋和合　鷲塚　貞長

狂犬病は、アリストテレスも記録に残しているなど、有史以来の難病で、ひとたび発症すると今日の医学でも必ず死にいたる。わが国では予防注射などの対応で、その発生は一応抑止されている。

しかし、世界約二〇〇カ国のうち、現時、無発生国は十数カ国にすぎず、近年アセアン諸国で多数発生し、多くの死者を出し、WHOも対応に苦慮している。この病気はイヌ以外のあらゆる哺乳動物も罹患するので検疫だけで流入を防ぐことは、到底不可能である。国内のワクチン接種率が極めて不十分な、わが国では、いつ発生しても不思議はない状況にある。

このほど有事に備え獣医師一二人、医師一人の視察団を編成し、OIE（国際獣疫事務局）の協力を得て多発国のフィリピンを視察、同時に当クラブからのワクチン購入援助金をWCS活動の一環として、マニラ・ニューイーストRCに手渡してきた。

近年、比国では都市圏だけで毎月六〇～九〇症例が確認され、昨年は被疑犬に咬まれて届けた人約七万人、年間死者は三〇〇人超。政府は撲滅キャンペーン中だが、ワクチンが十分入手できず接種率は一三%にとどまっている。また他のアセアン諸国も同様で中国では過去一三年間に六万五〇〇〇人が狂犬病死し、朝鮮半島での多発生も最近確認され、キャリアーとして注目されだしたコウモリの飛来距離に入るなど、わが国での早急の対応は、現時約三八%の接種率を疫学上蔓延防止ラインの七〇%に、いかに近づけるかにある。

（第二七六〇地区・愛知県・獣医師）

ホームヘルパーを表彰

栃木西　落合　雅雄

当クラブでは、職業奉仕委員会を中心に永年勤続者を表彰している。本年は二〇年以上にわたってホームヘルパーを務めている三人の方々を例会に招き、表彰した。

市の高齢者率は一九九七年四月現在で一七・四%、独居老人が四%、寝たきりが一・六%となっている。

これに対して一九七一年に組織された市の社会福祉協議会のヘルパーは常勤わずか一五人。登録ヘルパーも三〇人と極めて少ない。このため、ほとんどのヘルパーは休日も取れない状態だという。

この日、表彰状と記念品を受けた三人は「これからも頑張っていきたい」と喜んでいた。

（第二五五〇地区・栃木県・歯科医）

ご投稿は――トピック的なもの、各地の話題、尋ね人など、会員間の相互交流の場にふさわしいものを600字以内にまとめ、お送りください。

父子三代で五九年間　来年はクラブの還暦

盛岡　田中　紀雄

去る二月二〇日、盛岡RCの創立五九周年記念例会が、クラブ発足当時の例会場であった岩手県公会堂に場所を移して開かれた。

当日、一二二人の現会員が座ったテーブルの上には「わずか一五名、日本一小さいクラブ」と紹介された一九三九年(昭和一四)当時の新聞記事、往時の創立会員や特別功労者の写真、人物や功績を紹介した小冊子が並べられていた。

やがて、この日の創立記念卓話の二人目として、平井洌会員が登壇した。銘酒・七福神の醸造元として知られ、本年七二歳にならるが、お父上もやはり戦前からの盛岡クラブの会員であった。

卓話はこんなふうに進んだ。

「父の時代、満州事変後の軍部の圧迫、憲兵隊や特務隊の訪問や検閲を受け、ついに国際ロータリーを脱退し、国内の各クラブは解散を余儀なくされました。しかし私どもの盛岡クラブは、直ちに「木曜会」と改称し、毎週木曜日の例会を欠かさず、友情を温め、ロータリー精神を持続させたのであります。五九年間、先輩が例会を続けたことで、私どものクラブは長い期間にわたって成立することができました。本日は会員でありました父のことも思い浮かべながらまことに感激でございました」と静かに話を結んだ。

会場の隅には、熱心に父が語る祖父の話に聞き入る三代目会員、入会三年目の平井滋君の姿もあった。五九年間に父子三代。

こうして、わがクラブは来年、晴れて還暦を迎えるのである。

(第二五二〇地区・岩手県・日本料理)

『友』を読む会

綾瀬　中山達二郎

一月号の牟田悌三さんの「人生って支えあいっこですね」には感激した。ロータリアンの中にはすごいのがいるんだ、私なんか足元にも、と痛切に感じた次第である。

あの中に「サービス」を「奉仕」と訳されていることに疑問を思えるというくだりがある。あー、この人は本物のロータリアンだ。ロータリー未だ衰えずとうれしくなった。これに触発され、某クラブを訪ね、「奉仕」について卓話した。冒頭、『友』をかざして、このスピーチを読んだ人は？　とたずねた。挙手ゼロであった。牟田さんといえば名の通った俳優、タイトルも魅力的、まして内容は絶品である。なのに、なぜ無関心でいられるのかと驚愕(きょうがく)した。

雑誌委員が例会で折にふれて、アピールしても馬耳東風、『友』は配布棚に、いつまでも眠っているむきもある。アンケートなど、まったくアテにならない。

そこで、わが雑誌委員会では、毎月第三例会の夜、「『友』を読む会」を企画した。今まで七回開き、集まるのは一〇人前後のミニフォーラム、目ぼしい記事を選んで集中討論をする。これがメッポウおもしろい。二時間はアッという間に過ぎる。会長、幹事、元分区代理など論客が率先してリードし助かっている。R歴の浅い方には格好の情報源で好評である。

近ごろ、ロータリーの衰退がささやかれている。各ロータリアンが変転する経済環境の波にもまれ忙し過ぎる。かくいう私も静かな思索、語り合いを見失っている。せめて月一回、親しい仲間とロー

結石の三つに分類される。胆石の三大症状は疝痛発作（七転八倒の腹痛）と発熱と黄疸である。黄疸が出るときは結石が総胆管で十二指腸への出口にある十二指腸乳頭付近に詰まったもので、総胆管結石の特徴的所見である。さらにショックや意識障害が出現すると非常に重篤となり、内視鏡的乳頭切開術（ＥＳＴ）が開発されるまでは、殆ど死亡していた。

結石の治療には多くの薬が開発されているが、胆石溶解薬はあまり効果はない。胆嚢結石は七〇～八〇％は開腹せずに腹腔鏡下胆嚢摘出術で、その他は従来の開腹下で治療する。前者は臍下二㌢余を切開して腹腔鏡を挿入し観察しながら、別に切開した二～三カ所の五㍉大の切開口から鉗子やメスを入れて胆嚢を切除する方法。また、総胆管結石の治療はＥＳＴ・十二指腸乳頭をカメラで観察しながら、鉗子孔を通したメスで切開し、総胆管結石を除去する方法。その他に体外衝撃波による結石破砕治療があるが、技術の確かな病院を選ぶこと。

（大阪阿倍野ＲＣで）

■「卓話の泉」は、各ＲＣの会報、週報に掲載の卓話の中から、客観的内容の話題、ミニ知識となるものを主に選んで要約、掲載しています。

エルニーニョ現象

八戸測候所長　村木　卓志

「エルニーニョ」の語源は……

大航海時代一五～一七世紀の初めにかけて、スペインのマゼランやコロンブスが帆船を使って艦隊を組んで、世界の海を駆け回った時代に、ほぼ一定の方向に吹く風が絶えず海洋上を吹き続けていることを、すでに知っていた。その風が貿易風で、太平洋熱帯海域の西側に風が吹き付けるためにインドネシア、ニューギニアなどでは海面も高く、水温も高い状態になる。反対に東側の南米沖では水面が低く、そこに南極方面からフンボルト海流が流れて冷たい海水が沸き上がってくるというのが通常の状態である。

ところがペルーの沖合付近は通常の状態では水温が二二度ぐらい、季節の進みにともないクリスマスのころの一二月から向こうは夏場になるが、そのころになると毎年水温が三度ほど高くなる。このために魚がいなくなって、一二月末から三月まで漁業は休漁期になるが、水温が上がることからバナナやココナツの収穫期を迎える。それを神様からの贈り物、神の子が来たということになった。その神の子をスペイン語でエルニーニョという。エルは定冠詞、ニーニョは男の子、現地の漁民の言葉だが、今は世界的に有名になった。

そしてその水温の上昇がペルー沖だけでなく、さらに広い範囲に広がり、日付変更線（東経一八〇度）の近くまで広がる、大規模な水温上昇現象が数年おきに発生することが分かってきた。これが世界的に異常気象を引き起こすことが分かった。

この水温の上昇現象は距離にすると、東京から北アメリカの五大湖付近まで、かなり壮大なものであることが分かる。エルニーニョ現象は、端的に言えば西側の温かい海水が東に移動したということになる。

今ではエルニーニョといえば、エルニーニョ現象という大規模な水温上昇現象のことをいう。

（青森県・八戸ＲＣで）

卓話の泉

ビール酵母の話

アサヒビール㈱京都支社長　中村　豊

ビール酵母からの製剤品は、わが国では「エビオス」という商品名で、昭和五年に当時の大日本麦酒から発売された。約七〇年の歴史ある薬として、即効性はないが副作用の心配が全くない体にやさしい保健薬として根強い人気のある商品である。

一昨年のこと、突然、全国の薬局で驚くほどの売れ行きを示したので、その原因を調べたところ、人気テレビ番組で「ビール酵母」がガンの予防に非常に効果があると放送されたのが原因と判明した。

徳川時代に江戸、大坂に人口が集中し、庶民の暮らしが豊かになって精白米を食べる習慣が広まるとともに、今までになかった奇病が流行した。「江戸わずらい」「大坂ばれ」と恐れられた。いわゆる脚気の流行である。明治時代に入っても脚気と肺結核、性病が当時の日本の三大病として恐れられた。

富国強兵を国策とした明治政府にとっては軍隊での脚気の流行は深刻な問題であった。現在は脚気の原因はビタミンB_2の不足であると原因は分かっているが、当時は伝染病説、中毒説、栄養障害説に分かれ大論争になった。栄養障害が原因と分かったのは明治中ごろ以降である。

明治四三年、鈴木梅太郎博士が米糠から脚気に効く物質を取り出すのに成功した。いわゆるビタミンの発見である。ビール酵母にビタミンが豊富に含まれているのが判明したのは大正九年ごろである。その後、ビタミン群の発見史の中では、ビール酵母が重要な役割を果たしてきた。ビール酵母には血圧を下げる、血糖値を下げるなど、大変有益な働きを持っていることが証明されている。

酵母とは、アルコール発酵を営む菌類の一群で円形もしくは楕円形の微細な単細胞であり、出芽によって繁殖するものの総称である。酒類の醸造やパンの製造には欠かせない。酵母菌＝イーストともいう。

（京都RC会員・同RCで）

胆石の種類と治療

大阪鉄道病院内科部長　木本　邦彦

胆石には、大きく分けてコレステロール系結石（コ系石）と色素結石のビリルビン系結石（ビ系石）がある。

コ系石は結石の約七〇％を占め、肥満・高脂血症・ホルモンの影響・糖尿病・ストレスの多い管理職・女性・座業者などに多く、食事との関係も無視できない。コ系石は胆嚢内でコレステロールが過飽和状態になると形成され、胆汁が鬱滞することも大きな原因。ビ系結石は、殆どがビリルビンカルシウム結石で感染胆汁による。日本では戦前は粗食に耐えていたためビ系石が多かったが、戦後は次第に食料事情もよくなり、現在はコ系石が非常に多くなった。

胆汁は肝臓で造られ、肝内胆管を経て、一旦胆嚢に入り、濃縮された胆汁が総胆管から十二指腸乳頭を通って十二指腸に出る。その過程で胆汁から胆石が造られる。そこで胆石は胆嚢結石、総胆管結石、肝内胆管

ロータリー歌壇

馬場あき子 選

三月の今日誕生日は胃カメラで朝食はなしここは病院

青森・三戸　加藤　定男

「三月」という言は春の明るさを感じさせる。しかも「今日誕生日」とつづくリズムがいきいきと弾んでいるので、一転した三句以下のわびしい現実が、かえって面白さを呼ぶ（まだ病気も発見されていないので）。結句に据えられたダメ押し的な「ここは病院」という納得も利いていて、胃カメラを飲むことになった誕生日の心細さが、ユーモアの背後からただよってくるのがいい。

人気なき家を守って桜咲く花にも頑張りあると感じぬ

兵庫・神戸ベイ　林　陽子

「人気なき家」という初めの言葉が不鮮明であるのが惜しい。立ち退きをくったのか、住人がその他の理由で離散してしまったのか。やがて帰ってくる出稼ぎ一家なのか。意外とこれが重要な条件として「桜」の表情を決めてくる。それがわかるといっそう下句が引き立ってくるだろう。下句はとてもいい。花が力いっぱい咲いているのを「頑張り」と表現したことで、人間的な味わいが出た。

ガラス窓に頭突きしてゐる自閉児のその石頭にガラス割られる

青森北東　小畑　忠一

湯浴みして毎夜確かむ身体髪膚賜びしちちはは既に亡けれど

青森・八戸南　小林　功

ハルニレの梢に巣籠る烏いて小学校のチャイムまた鳴る

青森・木造　澤田　惺

万歩計つけて足どり軽々と駅まで三千歩行きて帰りぬ

山形・余目　佐藤孝二郎

雪消ゆる池のほとりに人影のさせば寄りくる鯉の口腔

福島・須賀川　柿沼　良訓

戦死せる兄の子五十歳その父の面影知らずと聞けば哀しも

千葉・銚子　青野　進

バイヨン寺院東西南北四面仏市民のくらし目守りている

東京八王子南　谷口　金治

風邪に臥すわれに炊きくれし妻の粥紅き梅干し浮きて染みをり

愛知・津島　久田　恵一

品位ある祖国にしたしと百歳の祝ひに加藤シヅエは語る

岐阜長良川　井戸　豊彦

アイススレッジのレース終えればこともなげに義足はずす乙女明るし

石川・金沢北　石丸　恭子

きさらぎの夜半目ざめゐてすこやかに花を身ごもる木々の声きく

奈良西　井上　清

どこよりも落着くわが家と退院の夫はどっかと座椅子にすわる

兵庫・南淡　前田　笑子

難題はのばしのばして菜の花の黄に咲き盛る土手道帰る

岡山・倉敷東　吉岡　洋子

投稿規定　□雑詠　□クラブ会員とその家族
□一カ月に、はがき一人一枚に三首まで
□締切日　毎月二〇日　□クラブ名、氏名明記
□楷書ではっきりと　□「友」歌壇係あて

腹八分、明日のことを思いわずらわない。すべてを神に委ねて生きること。

中津中央　（大分県　老人ホーム　六二歳）　多田　一三

ハイブリッド活水器の活性水を飲み、納豆にごま油を混ぜ三〇gを毎朝食べ、週一回ゴルフ。

川口西　（埼玉県　濾過機製造　七三歳）　田端　宣之

仕事柄歩くことが多いのですが、駅の階段の上り下りなどなるべく自力で歩くようにしています。

伊東　（静岡県　卸売　四一歳）　水落　善之

・一病息災―若い時、肺結核で療養して以来、健康に気を配っている。・一日一万歩―闘病時代から歩き続けて五〇年余り。

須崎　（高知県　木工業　七六歳）　二神　十郎

一三年前、一過性脳梗塞を病む。手足、言葉共八分通り元に戻る。再発を気遣い、塩分控えめ、腹八分、歩け歩け七五〇〇歩。

松戸西　（千葉県　アパート賃貸　七五歳）　秋本　勝造

□　投稿は五〇字以内、当係あて

ロータリー俳壇

飯田龍太 選

散り散りに散り散りに生き明けやすし
長野・天竜川　唐澤　武文

「チリヂリニチリヂリニ」―この繰り返しの微妙な効果は、下五字「明けやすし」にかかって、経て来た人生の暦日を一気に示す。たとえばこれと反対の季節「ながき夜」あるいは「冬の夜」と対比するなら、肉親あるいは知友を今は懐古するいとまもない夏暁の印象を実に鮮やかに示す。似た季語「短夜」をさらに漂白したような一句の内容である。

停泊の船に聞きたる遠蛙
奈良西　中村たもつ

一読思わずどんな港だろうか、とあれこれ想像し、ついで、どのような場合の旅だろうかとも思う。ひとり旅だろうか、連れがあるとすればどんな相手か。しかし、後者の想像はとりとめないが、この港、随分と素朴で懐かしく親しみぶかい姿であることは確か。そして遠蛙の声に象徴される夏の夜のしずけさに旅情切なるものをおぼえる句。

薬飲むこと忘れゐて木瓜の花
宮城・白石　矢崎たかし

落花止む一瞬のあり月明り
栃木・鹿沼東　小林スミ子

透明の極まれば蒼風眩し
東京日本橋　片岡　宏文

耕人のうしろは雨の峰近し
神奈川・横浜瀬谷　矢崎　昌

芽のごとく出でし吾子の歯風光る
神奈川・大和　安喰　護

高嶺聳つ日暮なりけり接木畑
長野・松本　野尻みどり

鴨帰る鉄路の脇の道祖神
山梨・甲府北　五味　和彦

百段の磴百段の花明り
静岡・浜松　木俣千代子

花筵まるめて担ぎ男去る
岐阜東南　深見恵津子

散りながらあそびごころの桜かな
滋賀・野洲　松永　計三

医師今日禰宜とし侍り一の午
京都・福知山　松山ひとし

吹雪野やはるかに待てる患家の灯
京都・福知山　大槻　右城

冬薔薇海に向きたる野鳥園
奈良　寺田眞佐子

春の風邪労られつつ厨事
大阪　鈴木　石水

花屑を吹き寄せてゐる山湖かな
大阪・吹田西　田原　憲治

吹き降りとなりしかなたの花の闇
兵庫・洲本　計馬ただし

春寒し山ふところに墓ならび
愛媛・八幡浜　後藤　和子

雛の間看り疲れの灯ともす
長崎・ハウステンボス佐世保　松尾みち子

投稿規定　□雑詠　□クラブ会員とその家族
□一カ月に、はがき一人一枚に三句まで
□締切日　毎月二〇日　□クラブ名、氏名明記
□楷書ではっきりと　□『友』俳壇係あて

健康ひとことメモ

一に睡眠、二に睡眠、三、四がなくて五に快食。
伊東　原　久米雄
（静岡県　通信事業　四六歳）

朝食は王様のごとく。昼食は王子のごとく。夕食は貧者のごとく。
中津中央　馬場　好明
（大分県　内装材販売　七三歳）

快食、快眠、快便、それと快住。最も簡単な健康法といえる。精神的安定感も得られるのがありがたい。
松戸西　木村　善保
（千葉県　大学　六七歳）

心身共に人間は悪い習慣がつくと不健康になる。たばこ、かけ事などその最たるもの。RC出席は最も健康的な習慣。
青森　三國　智造
（青森県　コンピュータサービス　七五歳）

年間ゴルフ三〇日、スキー二〇日以上。毎朝一個の梅干しと緑茶数杯、納豆、目玉焼き、みそ汁の朝食。ここ一〇年風邪もひかず。
長野南　上倉　敏
（長野県　金属部品製造　六二歳）

の洞海湾一周は、私にとって貴重な小さい旅でした。

（第二七〇〇地区　福岡県　事務用品製造）

ロータリーの魔力

川崎ところき　内藤　教雄

私とロータリーとの出合いは、二〇年前の川崎中クラブ入会に始まります。男性だけの集団、開会早々のロータリーソング合唱等々に、すっかり面食らいました。早過ぎる食事、四角四面の会務進行、難しいロータリー情報、教育と、なかなかなじめず困惑したものです。

時間の経過とともに、会員の皆さんと同じような行動が取れるようになったものの、私がそれまでかかわってきた諸団体に比べ、形式が先行し過ぎ、その提唱する精神と現実に著しい乖離があるようにみえ、悩みました。

各人が本当に奉仕の心を理解し、行動できているだろうか。奉仕することを自分のよろこびとして、受け止めているだろうかと、自分そして周囲に対しても疑問に思いました。いまでも自問自答し続けています。

ロータリーは仲良しクラブではなく自己研鑽の場でもあります。応分の負担や責任のある立場にならなければならないことも承知してはいましたが、やはりかなりの負担になりました。また当時は出席の厳しさが今以上でありました。

その後、経験を積むにしたがい、私は自分に次のようにいい聞かせました。

「奉仕」や「自己研鑽」の精神を学び、実行するには、最初に会員同士、互いによく知り合うことが大切である。信頼と理解のうえに、同じ目的に向かって、はじめて揺るぎない活動があるのだ。例会に出席し、親睦を深めてこそ、そこに信頼が生じ、お互いがよき助言者となり、そして自己研鑽の成果が実る。そのためには例会は絶好の機会であり、これを最大限に活用しない手はない。

ロータリーはいろいろの勉強のできる素晴らしい組織だと思うようになり、いまではその魔力に取りつかれてしまったようです。

しかし、現状に満足しているわけではありません。奉仕活動は地域から、また職業を通しての奉仕は十分か、など常に頭から離れません。いま、私たちロータリアンが次世代に残すべきものは、はたして何なのか。物質的な豊かさが、心の豊かさと引き換えになってしまったような世相、自然環境の破壊など。私たちが子孫に残すべき最高の贈り物は「豊かな自然と人間の心」ではないでしょうか。

（第二五九〇地区　神奈川県　倉庫）

門司　石黒　篤實

人生は出会い、触れ合い、巡り会い

（福岡県　ガス販売　七〇歳）

中津中央　江藤　直勝

片寄らない心、こだわらない心

（大分県　事務用品販売　六四歳）

波崎　辻野　治夫

愛すれば育つ

植物でも人間でも、その成長過程において適切な愛情が不可欠。

（茨城県　農業　六六歳）

大分　山上　博資

情と熱（ホットハート）

自分の心がホットでなければ、人に情意も熱意も伝わらない。

（大分県　信用金庫　五六歳）

脇町　藤見　憲作

素晴らしい出合い

人生はすべて出合いで始まる。出合いがなければ人生の幸福なんてありえない。

（徳島県　タクシー業　七六歳）

鎌倉西　遠矢　武男

堪忍の袋をいつも胸にさげ、破れたら縫え、

破れたら縫え

人間、身勝手なもの。怒る前に相手のことを考えよ。

（神奈川県　デザイナー　六八歳）

□　投稿は五〇字以内、当係あて

う自覚のもとにおいてこそ、その倫理は初めて自らの責任になると思います。幸い、ロータリークラブは四大奉仕の一つとして、このような職業奉仕を持つ唯一の奉仕団体です。

私どもはロータリーの職業奉仕の正しい意義を理解し、ロータリアンとして心からなる誇りをもって自らの人生を歩むべきではないか、と私は思っています。

（第二七九〇地区　千葉県　内科医）

洞海湾の再生

八幡西　藤原　浩芳

かつて、ヘドロで死の海といわれた福岡県の洞海湾は、いまでは一五〇種の魚介類がよみがえっています。ところで、私たちの北九州は、公害の街から環境先進都市へと再生しようとしています。洞海湾は時代とともに歩み幾度も大きく変ぼうしてきました。

紀貫之は洞海湾を「つくしなる大わたり川おほかたは我ひとり渡る浮世か」と歌っています。一九〇一年に八幡製鉄の溶鉱炉に火が入ってから、洞海湾の埋め立てにより三菱化学・安川電機・旭硝子・黒崎窯業等々の重厚長大型の産業が誕生し、日本産業の大動脈となりました。遠賀川と堀ノ川を利用した石炭船と沖仲士のにぎわいもいまは昔の物語。戸畑に渡り、岸壁から見渡す公害のシンボルといわれた洞海湾に、限りない愛惜の思いがします。

環境先進都市として国の認定を受け、省エネ・リサイクル社会の実現に向かって北九州は動き出しています。ペットボトルの再生工場の建設をはじめ、車、家電の第三セクターでのリサイクル会社の設立、わが国最大規模といわれる新皇后崎のゴミ発電、福岡大の環境研究所、北九大の環境工学部の構想等々。このように快適環境をめざし、北九州市が「資源循環型社会」へ本格的に取り組んでいることはまことに心強く感じます。

私の関係するオフィス家具の業界も、省資源・省エネの実現に取り組んでいます。製品開発の時点で、素材のリサイクルを前提に、分別設計を行い、部品点数を少数化しています。通産省では家電リサイクル法案が取り上げられているようです。自動車も省エネ・省資源に取り組み、ハイブリッド車の実用化に動き出しています。二一世紀にかけて、まさに環境産業革命というべき時代の変革期に突入しているといえます。

私たちの社会生活も当然大きく変えなければなりません。一人一人が環境問題を意識して生活をしようではありませんか。七色の煙と悪臭の公害の洞海湾は現在すでによみがえっています。マダイ、クロダイ、メバルやカタクチイワシも目にすることができるそうです。久しぶり

私の好きなことば

気力・体力・努力

中津中央　井上　和幸

（大分県　不動産賃貸業　六四歳）

洗心　巨人軍・長嶋茂雄監督がよく使う言葉

四日市南　真田　文雄

（三重県　呉服　四六歳）

努力・前進・成果

常に考え、常に動き、健康・仕事・生活に長く楽しみたい。

高田　川瀬　秀司

（新潟県　木材　七七歳）

鳥なき里のコウモリになるなかれ

人生に対し、あるときは自戒、またあるときは目標として。

日高　森沢　進

（埼玉県　ガス供給　五八歳）

踏まれても叩かれても努力さえつづけていれば必ずいつかは実を結ぶ　棋士・升田幸三

伊予　宮岡　英夫

（愛媛県　司法行政書士　七四歳）

学ぶとは、窮して苦しまず、憂えて意衰えず、禍福終始を知って、惑わざるが為なり　荀子

鳥羽　秋吉　文平

（三重県　不動産管理　七〇歳）

多い全身症状として、①首、肩こり　②目の異常　③口渇　④腰痛　⑤手足の冷え　⑥のどの異常　⑦頭痛　⑧いびき　⑨便通異常　⑩耳の異常が上位一〇を占めています。

また、治療により、改善された全身症状は、①口渇　②耳の症状　③頭痛、むくみ　④肩こり　⑤のどの異常　⑥腰痛　⑦手足の冷え　⑧目の異常　⑨胃腸の異常　⑩便通異常という結果を得ました。

噛み合わせと全身症状のかかわりは、人間の姿勢と関係がある、と私は考えています。姿勢は各人の頭の位置で決まり、その頭の位置は歯の噛み合わせによって、決定づけられると考えるのです。

現代医学は、どうしても人間を部分的にとらえがちですが、全身を見てみると、左右の肩の高さの違い、頭の傾きがわかります。もともと顔は左右対称ではありませんが、左右の目の大きさの違い、鼻筋の曲がり、唇の形のゆがみ、しわの微妙な差などに気づくと思います。

これらの原因のひとつとして、歯を失うことにより、下あごが後方にさがるため、重い頭が前に倒れ、その結果、身体のバランスをとるのに、背骨の曲がりが起こる。すなわち姿勢を崩した結果、自律神経、ホルモン系、免疫系の乱れを生じて全身症状を引き起こして、未病へとつながっていく、というのが私の考えです。

これからは、前記のようなシンポジウムにも噛み合わせと未病の関係が取り上げられ、歯科医が参加し、議論、検討を通して人々の健康に貢献できる日の早からんことを夢見ています。

（第二六九〇地区　岡山県　歯科医）

職業奉仕の意義について

八千代　鈴木　憲輔

私は、ロータリークラブに入会して職業奉仕ということを教えられ、その後、この自覚のもとに約三〇年間、自らの職業においてその実践に努めることができたことを、心から感謝している一人です。

ところが残念なことに、一九八七年に「職業奉仕における新方針」が採択されてから職業奉仕の意味は全く変えられてしまいました。「新方針」ではクラブの役割として「職業奉仕を実践して見せる」「模範となる実例を示す」などという言葉でも明らかなように、職業奉仕はクラブでもできるものとなり、しかもこれを主とするものとされてしまいました。ここでは職業奉仕という言葉における職業の意味は自分の職業ではなく、他人の職業に対する奉仕、つまり職業奉仕は一種の社会奉仕になってしまったのです。

このような職業奉仕の意味の変革は、これまでのポール・ハリス以来の職業奉仕の考えのもとに自らの職業を行ってきた私にとっては、まさに青天のへきれきでした。

私は一九九二年に、地区の職業奉仕のカウンセラーになって初めてこの事実に気が付きました。私はこのことを文書に書き発表いたしました。そして一昨年これをロータリー文庫に寄贈したためか、その後全国各地のロータリアン、クラブ、地区からの文献発送のご依頼があり、現在までに六一件に及んでおります。

私の認識の基礎にあるのは、職業というのはちょうど人体が無数の細胞によってできているように、お互いが職業上の機能を分担することによって、この社会がつくられているということです。そしてこれを行う人間の生涯は有限であり、私どもは自らの職業によって社会の創成に参与し、その使命を果たしてこの世を去っていく、つまり職業は私どもにとっては、この世に生まれてきた者としての使命の中心をなすものだということです。

もちろん職業によらない奉仕もあります。しかしこのような奉仕も、これを現実に可能ならしめるもとは、私どもの自らの職業における奉仕です。

職業奉仕の主張のない奉仕団体や、ボランティア活動はたくさんあります。しかしこれらの一切の奉仕の根源は、私どもの自らの職業であり、また現在日本の社会で最も要求されているのも、この自らの職業における倫理化ではないでしょうか。この自らの職業が奉仕であるとい

開けて新風を入れましょう。

㈡、未開の地は南極でも北極でもない。あなたの帽子の下にあり。

（第二八一〇地区　宮城県　家具販売）

新しい蘇家屯との出合い旅

都城西　平田　幸雄

思えば、引き揚げ以来五一年の歳月がたった。ある日、ふと見たテレビに、初老を迎えた中国残留孤児たちの不安げな表情が映し出され、母は悲しげに涙ぐんだ。

私は自分自身とオーバーラップし、心は一瞬にして蘇家屯へ飛んだ。もし私が孤児だったら。そうだ蘇家屯へ行こう、なぜ行けない、暇がない、休暇を取ろう。そして故郷に帰ってみよう。

福岡から大連まで一時間三〇分で着いた。中国語のざわめきが心地よい。ゲートで「平田先生」の文字が目に入る。そうだ今日からしばらく先生だ。「你好我是平田幸雄今天謝々」、母国語（？）が流ちょうに出るではないか。空港を出て振りかえった目に、〝大連〟の赤い文字がまぶしかった。

高速道路で五時間、瀋陽への途中、トウモロコシ畑がつづく。地平線に赤い大きな夕日が沈んだ。夕日だ、ぜんぜん当時と変わっていない。瀋陽市のホテルに宿泊。日本の一流ホテルと比較しても、見劣りしない立派なもので、大和ホテル時代とは確実に変わった。当然ながら宿泊客はほとんどが外国人。従業員の中国人女性の歩く姿も、背筋をピンと伸ばし、美しくなった。若い女性の姿を観察すると、その国の発展指数がわかる気がする。

さあ蘇家屯へ、まず機関区へ案内された。ポプラの落ち葉がびっしりと積もった広場に、朽ちたパシナ、特急アジアの雄姿が、他のSLとともに展示され、歴史の歳月を語りかけていた。

駅ではすでに新しい駅舎への建設の響きありて、郷愁の思い絶たれり。とはいえ、給水塔の存在いまだそのまま。母校への追憶の道標か、変わらぬ姿ただ懐かしく、たたずむわが頬に、柳の枝がそっと触れ迎えてくれし。学び舎の姿変わらずとも、名だけは職業高校と変われし教室に友の顔……いまだに消息もわからず五一年の歳月恨めしく。

わが家もありました。懐かしい石炭庫、部屋の出窓も昔のままでした。中に入れなかったが、これで十分、ビデオにしっかり撮りました。いまでは瀋陽のベッドタウン、開発につぐ開発で変ぼうはすぐそこまで。かつてのわが家の取り壊しも近い将来のこととて、思い出の旅、あきらめの旅となりました。しかし、中国に三人の新しい友ができました。「我你愛蘇家屯」、これから新しいお付き合いをしていきましょう。再見。

（第二七三〇地区　宮崎県　倉庫業）

噛み合わせと全身症状

岡山後楽園　池上　孝

昨年、東京でシンポジウム「第一一回医療最前線・高齢化社会を迎えて、健康と病気の間――未病・半健康を考える」が、医師、中医で行われたという記事が目につきました。

現代医学的には、診断が難しい更年期障害、自律神経失調症など、これらには手足の冷え、顔のほてり、頭痛、肩こり、めまい、どうき、耳鳴り、不眠といった、いわゆる未病について、漢方医学で対処法を決めて治療するという内容のものでした。

いろいろと検査をしても、とくに異常が認められないのに、そうした不定愁訴をもつ患者がいかに多いことか。患者は病院に行こうにも、どこの科を受診してよいか、わからない。たとえ診察を受けても、現代医学では対症療法と称して、薬に頼るか、東洋医学的療法の針灸、マッサージ、整体、漢方薬などに頼っているのが現状です。

このような健康でもなく、病気でもない全身症状（未病、半健康）の改善に、歯の噛み合わせ治療が、関係していると思われるのです。

私が過去五年間にわたって、噛み合わせ治療を行った二五四人のデータによると、初診時に

対話でひらく心

久慈東　瀬野　清忠

人間共和…それは、人間と人間が国や文化の違いを超え、人種や言語の隔てなく、和して楽しみ、共に生きることのできる社会。分断から結合へ、不信から信頼へ、人間社会を蘇生させていく運動である。そのために、私どもは、この地でも、あの地でも、例会を開く。同志は集まって、いつも、人間共和の世界を広げていく。

そして、幸福と平和の「永遠の都」を築きたい。そんな思いで、活動を展開している。「衆生遊楽」と、楽しむための人生であると釈尊は説いている。「遊」とは、人生を自在に生きていくこと。「楽」とは、人生を心から楽しむことといえよう。現実には当然、悩みや問題がある。それらをすべて、自分の一念で楽しみや喜びに変えていける人が、幸福なのである。

結論には、幸福は自分自身をどう確立するか、という問題である。「信念をもつ」ことである。何が悪か、何が善か、わからない時代になってきた。これは世界的傾向である。このままでは、人類は混乱と退廃に向かう以外ない。

その中にあって、人間としての誇りある道を貫く、いつも前向きに、はつらつと生きている。あの人に会うと元気が出る。気持ちが明るくなるといわれる朗らかさがある。その人は幸福である。皆にも希望を与える。条件は勇気である。勇気のある人は、何でも乗り切っていける。自分を変えるにも勇気がいる。他者とかかわるにも、問題を解決するにも、勇気を必要とする。勇気は慈悲に通じるのである。

反対に憶病な人は、何も変えられない。それでは満足もないし、不幸である。次の条件は、包容力である。「桜梅桃李」というように、それぞれの個性や違いを認めあい、よいところを見つけ、褒めたたえていける、そういう広い心があれば、その人のもとには人が集まる。自分も喜びを感じられるし、喜びを与えることもできる。反対に、小さなことで人を責めたり、いちいち騒ぎ立てたりする、そういう心の狭い人は皆を疲れさせるし、避けられてしまうのだ。その意味で、幸福は自分自身の勝利である。自分で勝ち取るものである。

（第二五二〇地区　岩手県　清掃業）

もっと自信をもて

岩出山　川口　力

地域の人々は丸い地球に住んでいて、日々の生活に心なくも駄目発想が多いと思考される。そこで、自分の住んでいるところは地球の中心だと思い、また職業および家族も世界一と心して、日々生活しましょう。自ら駄目というところに他はよりつかない。もっと自信をもって前向きにすべてのことにあたるようにいたしたい。

物事がうまくいかないのは、内からわくことを知らず、外からくるように思うのは愚かである。内を修めないで外を守ろうとするのは誤りである。やる気のある失敗を恐れない人が成功する。親が金と愛情をかけて育てた子を、地域外の事業の利益のため提供しているから、地域も事業も発展しない。

条件もあり順序もあるだろうが、要はことを成し遂げようとする熱意だ。熱意さえあれば人は動いてくれる。知識において劣るとも、それは気にしないこと。そのとき、知識のある人を雇えばすむ。他から与えられた条件だけを当てにしている限り、ことは成り立たない。人にはそれぞれ他人にはまねのできえない生来天から与えられた能力をもっているので、学力も必要だが大いにこの能力を発揮して、有意義な人生を送りたいと思う。豊臣秀吉は学力がなくても天下を取ったではないか。港がない、平野がない、資源が乏しい、景気が悪いと、ただ嘆いてはいけない。ここで能力を大いに発揮し、頑張るところに繁栄がある。チャンスは後ろ姿しか見せない。飛ぶ鳥は飛ぶ前に撃つべしの例えのように、自ら道を開き、魅力ある地域づくりにお互いに頑張りましょう。

㈠、一つの扉が閉ざされたら、もう一つの扉を

友愛の広場

FRIENDSHIP PLAZA

おねがい

この欄へのご投稿は1,000字内外にお願いします。規定をはるかに超える原稿は掲載が非常におくれ、あるいは掲載できかねることもございます。一人でも多く掲載をと考えていますので、ご協力を切にお願いします。

趣旨を変えずに削ったり直したり、見出しを変えさせていただくこともあります。

ヤマユリ

石川県の空に再びトキが

金沢南　大竹　正信

先般、中国陝西省洋県の中国朱鷺保護センターを視察した。近い将来、日本でトキを増殖し得る基盤づくりに努めようというのが目的である。

この計画には、日本鳥類保護連盟のご協力と参画をいただいた。金沢南RCからは会長、幹事、社会奉仕委員長、環境保全委員長、副幹事の五氏。西安から洋県まで片道四〇〇キロ、車で一二時間の行程である。秦嶺山脈越えも大きな難所だった。トキの生息地、洋県は未開放地区であり、限られた外国人しか入れないところである。学名ニッポニア・ニッポンのトキはかつては日本の至るところで見られた。しかし、昭和四六年まで石川県能登の羽咋にいたのを最後に、日本の空から姿を消したのである。

現在、新潟県の佐渡に一羽いるだけである。トキのねぐらは洋県の小高い林の上にあった。私たちの立つところから樹木の高さは約三〇〇メートルであろうか、高さ約二〇メートルのミズナラの木の枝にサギと一緒に十数羽確認をすることができた。われわれの頭上を優雅に群舞するとき、広げた羽は夕日に染まり、淡いピンク色、まさに朱色に美しい。

この鳥が本当に日本に、石川県にいたのだろうか。いまから一七年前に中国西安林業庁職員が秦嶺山脈に七羽のトキを発見し、中国側の保護、その後の増殖の努力が実り、洋県では野生が六四羽、人工飼育で三二羽に増え、北京動物園のを合わせると、中国には現在一〇六羽である。とくに日本側の援助に大変な感謝の意を表している。一九九七年には、日本鳥類保護連盟の支援で、自動テレビカメラが設置され二四時間態勢で観察されていた。

現在、中国ではトキを国家一級の野生動物に指定している。林業庁鐘高適庁長が「トキが増えたが農薬を使う水田が増え、環境も変わってきた。五〇年代の日本の農業事情とよく似ている」と厳しい表情で語ってくれた。野生のトキと人工繁殖のトキを共生させる方法として、田園地帯に人工のエサ場を作る用地六万平方メートル、日本円で一億八〇〇〇万円が必要であるとのことである。

今回の一〇〇万円は、絶滅の危機にある動物を保護することを、運用規定にうたっている当クラブの環境保全基金を活用した。また保護センターには記念の時計を贈った。それから一カ月後、九七年一一月には、中国陝西省林業庁鐘高適庁長ら四人が来県して、感謝の意を表し、トキの保護と増殖推進を訴え、民間のさらなる援助に大きな期待を寄せた。

（第二六二〇地区　石川県　仏壇仏具製造販売）

のギリシャ都市アレキサンドリアを建設、政治や貨幣制度、ギリシャ言語のほか、神殿・劇場・競技場などを造って彫刻も飾り、まさに各地に小ギリシャ国を造った。その中で最も有名なのがエジプトのアレキサンドリアであろう。今日なお繁栄を誇っている。

このように強引に造ったギリシャ都市は、地域によって風土・民族と合わず、次第に消滅していったものもあるが、その後数百年にわたり、繁栄を続け、周辺地域に大きな文化的影響を残した例もある。その最もよい例がメナンドロス王の場合であろう。このギリシャ王は、アレキサンダー大王の時代からおよそ二〇〇年後にガンダーラ地方を治めていたが、この地帯に広まりつつあった仏教に関心を持ち、その教えの内容を知るために仏教僧ナーガセーナに問答を挑んだ。初めは興味本位でも、やがて仏教僧の話に深く感動し、ついには王位を王子に譲って出家してしまう。

ブッダに侍るヘラクレスの像(アフガニスタン)

こうしてギリシャ思想と仏教が深く交わり、仏像が誕生する。紀元一世紀、お釈迦さまが滅してほぼ五〇〇年後、それまで決してブッダを人間の形に表すことをしなかった仏教徒が、初めて人の形の仏像を拝んだのである。ブッダは偉大すぎて人の姿に表せないとしてきたインドの仏教徒に対し、古来神々を人の姿に表してきたギリシャ人が何の抵抗もなく、お釈迦さまに人の姿を与えるきっかけを作ったのである。それが仏像の始まりであった。

アレキサンダー大王が広めたヘレニズムは、インドの地に至って、大きな遺産を残したのである。ガンダーラで造られた仏像は、シルクロードを通って中国に入り、やがて日本にまで到達した。ギリシャを発した文化の大波はついに極東の島をも覆ったのである。

ギリシャ文化と仏教文化、その融合の驚くべき典型的な例が、アフガニスタンのハッダで発見された。「ブッダに侍るヘラクレスの像」である。ギリシャ神話の英雄ヘラクレスがブッダ像の横に侍り、守護しているのである(写真)。これについては、『友』の九七年三月号の解説や、拙著『アフガニスタンの美』(小学館刊)に詳しく記したので、紙数の関係もあり、ここでは触れないが、東西文化交流のシンボルとも言うべきこの彫刻は、旧ソ連軍のアフガニスタン侵攻の際に、戦闘の中で、戦車によって踏みつぶされ、灰燼(かいじん)に帰してしまった。戦争によって、人類はまた貴重な文化遺産を失ったのである。

われわれは、長い歴史の中で人間が生み出した数知れない文化遺産を受け継ぎ、享受してきた。われわれにはこの「人類の遺産」を次の世代に無事手渡す義務と責任がある。人類史上、今ほど巨大な戦火による文化財の危機が叫ばれている時はない。いかなる理由があろうとも破壊してはならない。一度失われたものは二度と帰らないのである。

日本は初めて参加した。ちょうど幕府の終焉の時に当たり、文化国ニッポンを世界に印象づけようと、官民一体、当時の日本文化の粋を展示、総力を挙げてニッポンPRをやったのである。日本式茶屋を設け、連日振り袖の三人娘に湯茶のサービスをさせたため、大変なにぎわいであったという。閉会後には、衣服・什器・武具・焼物・版画などの展示品をすべて売り払ったため、一気に日本ブームが過熱した。

そういう日本熱の中ではあったが、陰影法も、遠近法も使わず、墨線と色面だけで、小さな画面の中に夢の世界を現出させている浮世絵は、ヨーロッパの伝統的絵画を見慣れた印象派の画家たちにとって驚異であり、絵画として高く評価されたのも間違いない。

今なおヨーロッパやアメリカの美術館には、万単位の数で浮世絵が保存され、浮世絵の研究には欧米を回らなければ、とさえいわれているほどである。この浮世絵輸出を「流失」として残念がる人もいるが、もしそのまま日本にあれば、果たして今日まで無事保存されていただろうか。詰め物に使われたか、風呂の焚き付けにされたか、震災・戦災で焼失したか、とにかく現在外国の美術館で大事に保存されているほどの待遇を受けなかったのは確かだろう。

しかも大量に海外へ出たことにより、浮世絵という芸術への理解だけでなく、絵を通して日本という国への理解、親しみが増したのは間違いない。時には誤解や過剰な賛美がなかったとはいえないが…。こうして浮世絵は、鎖国の国からの文化使節の役割を十分果たしたのである。

文化交流——人と物の同時移動

最後にやや変わった理由で大文化交流が行われたスケールの大きな例を紹介しよう。

紀元前三五六年、ギリシャの北部マケドニアに生まれた王子アレキサンダーが、哲学者アリストテレスに、ギリシャ人の優れた文化と人種の優秀さを徹底して教育され、それを世界に広めるためにアジアに大遠征をしたことは、今年の『友』五月号にもその一部を書いた。これは、鍛え抜かれた強力な軍事集団が、略奪・暴行を一切せず文化を広めるために集団で移動するという、歴史上でも希有な例といってよい。

一般的に、遠征というのは、ある種の危険を冒すのだから、領土を広げるとか、敵の本土をたたくとか、遠隔地の資源を確保するとか、何か軍事的、経済的な実利目的があるものだが、アレキサンダー大王の遠征は、ギリシャそのもの（人・文化）を広めようという一風変わった目的であった。

確かに、隣の大国のペルシャは、常にギリシャを脅かし、機会あるごとに侵略を重ねてきた。この脅威を取り除くのは、ギリシャの安全にとって最大の課題であり、いつか、だれかが達成しなければならない宿願であった。たまたまアレキサンダーの父フィリップ二世が戦略的に優れた王で、ギリシャを統一、ペルシャ征服の準備を整えて、遠征に出ようとしたその瞬間、宮廷内のもめごとで、そばに置いていた美少年に暗殺されてしまった。この危機に即応したアレキサンダーは、弱冠二〇歳で王位を継ぐや、直ちに態勢を立て直し、遠征の大事業を継続、四万の軍勢（中には建築家・彫刻家・哲学者・歴史学者などの文化人もいた）を引き連れて出発した。

ヘラクレスの末裔であり、決して負けることのない神の子として不敗神話を作り上げたアレキサンダー大王は、まさに負けることを知らず、連戦連勝で各都市を制覇、ついに六〇万の軍勢を誇るダリウス大王を破ってペルシャ帝国を滅ぼしてしまった。しかしこの間、興味深いのは、征服した都市に軍人や官吏を置いて統治するだけでなく、必ず建築家などの文化集団を一緒に残して、結婚を勧め、ギリシャ人の血と文化の移植を実行していることである。

こうしてギリシャからインドまで三〇余

おらず、人間相手の武器というものを一切持たなかった縄文人が、大陸で異民族同士の抗争に慣れていた渡来人の敵ではなかった、ともいわれている。

こうして対立しながらも各地で融合が始まり、次第に日本の文化というものを形成していった。しかし、この二つの資質は日本人の体内に共存してきた、と私は考えている。基調は弥生的だが、地域により、時代によって、縄文的資質が優勢となったこともあった。たとえば、鎌倉時代の写実的で雄渾（ゆうこん）な仏教彫刻群や、桃山時代の壮麗雄大な障壁画の数々、志野や織部の大胆な造形などは、日本人の中の縄文の血が騒いだのではないかと思う。現代でも、「芸術はバクハツだ」と言った有名な画家のように、「あなたの作品は縄文的ですね」と言われて、「ナニ、縄文時代にオレをマネしたヤツがいたのか」と言ったほど、縄文的な人もいるのである。

たにおか　きよし
1936年生まれ。60年東京大学文学部美学美術史学科卒。日本経済新聞社入社。出版局にて『正倉院シリーズ』10冊、『琳派絵画全集』全5冊など多数の美術書を編集。88年日本経済新聞社理事、美術書編集長。91年日経カルチャーへ出向。97年同退社。日本大学芸術学部非常勤講師。㈲彩美社設立。著書『ヨーロッパの美術館・博物館』（日本交通公社刊1977）『アフガニスタンの美』（小学館刊1997）他。

文化の交流——物の移動

物の交流は、普通通商という形で行われる。しかし、歴史は、侵略による略奪や権力による収奪が決して例外でないことも物語っている。いずれにしても、物は、つくられた背景の文化を携えて移動する。背景が見えるか見えないかは、移動先の受け手の問題である。

これまでの表紙の解説の中でも何度か触れたが、日本の柿右衛門様式の皿や壺は、人の移動が全くなく、純粋に製品だけがオランダ船による通商で移動して、ヨーロッパの磁器の発達に大きな影響を与えた例である。中国磁器熱愛という地ならしが既にヨーロッパで行われており、柿右衛門を受け入れる地盤ができていたとはいえ、日本磁器の持つ明快さ、華麗さがヨーロッパ人の美意識に強く訴えたのは間違いない。生活様式も文化背景も全く違った異国の人の心を日本の磁器が虜にしたのである。あのマイセンが、いかに日本の磁器と同じものを造るか、からスタートしたのは、日本人としてうれしいことだ。たとえ最初の動機が、日本磁器の高騰に業を煮やしたザクセン国のアウグスト二世が、何とか自前で同じものが安く造れないか、という経済的思惑であったにせよ、である。

一方、磁器にまつわるもう一つの例を述べよう。これもよく知られた浮世絵の場合である。同じくモノが先行した例だが、事情は少し違っていた。

一九世紀中ごろ、日本の主要輸出品であった磁器がフランスの港に陸揚げされると、箱の中には、器が割れないように丸めた紙が詰めてあった。広げてみると、実にきれいな色刷りの版画。驚いた男が仲間に見せ、やがてパリに届いて画家たちが驚嘆の声を上げた。その後の印象派の画家たちに与えた浮世絵の影響については、しばしば触れてきたので、よくご存じの方も多いと思う。半ば伝説化されたこの詰め物話も、当時の日本国内の様相を見ると、あながち作り話ばかりとはいえない。プラスチックの発泡剤はなく、紙は貴重品。そこで全盛を過ぎた浮世絵人気の中で、不幸にも売れ残ってしまった在庫品を安い詰め物用紙として使うことは、十分あり得ることなのである。何しろ明治の初めのころには、目方で浮世絵を売っていたというのだから。

浮世絵の場合、確かにモノ先行ではあったが、実はそれをフォローした一大イベントがあった。一八六七年、パリで開かれた万国博である。フランスの呼び掛けに応じ、

蓄積、あるいはシステム化であり、「文化」は、ある民族の感性による所産の集積だと思っている。たとえば土器を焼く時、どの土を、どのくらい厚く、何度で、何時間焼いたら水の漏らない丈夫な土器ができるか——これは「文明」である。また、土器をどんな形に造ったらカッコいいか、器の表面をどう飾ったらきれいに見えるか、つまり縄を転がして文様をつけるとか、とがった棒で線を彫るとか、違う色で絵を描いて土器を飾るとか、実用に何か美的なプラスαを求め、実行することが「文化」である、と私は考えている。

人間に心身があるとすれば、「身」の快適さ、暮らしやすさなど、生きるための手段や環境といった物的な面での発達・整備を担当するのが「文明」であり、「心」の豊かさ、知的充足感、生きていることの喜びや実感など、心的な面を担当するのが「文化」であるといっていいかもしれない。

したがって、文明には発達の度合いによって、高低がある。弓矢は鉄砲にかなわないし、石斧は鉄剣の切れ味にかなわない。のろしは電信にかなわないし、丸木舟は軍艦にかなわない。しかし、文化には質の違いはあっても高低はない。二万年前のラスコーの壁画の動物は今なお力強く感動的である。現代の進んだ絵具と筆、あるいはコンピューター・グラフィックで描いても、それに勝るとは限らない。

文明は民族を超えて、高い所から低い所へ移植が可能だが、文化は移植しても、感性が合わなければ根付かない。ところが共感さえあれば、時空を超えて飛び火する。パリのピカソはアフリカ土民の芸術に学び、モネは日本庭園の美意識まで取り入れた。ここが文化のおもしろいところだろう。

文化の交流——人の移動

文化の交流はどのように行われるのだろうか。三つの場合があると思う。一つは、人の移動。もう一つは、物の移動。そして最後は、二つ一緒に移動する場合である。最近では、インターネットなど、電子情報による交流も考える必要がありそうだが。

まず、人の移動の場合。かつて日本列島には縄文文化を持った縄文人が住んでいたが、紀元前三〇〇年ころには、稲作の技術を持った民族が大陸から小船で大量に移動してきて、縄文人と対立、または融合して、今日の日本人の基礎である弥生人となった。今でもわれわれの中には、縄文系か渡来系か、人によって比率は異なるが、二つの血が流れている。

一般的に、縄文人は顔が四角く、眉が濃く、目は大きめで間隔がやや狭い。背は高からず、がっしりとした体型。一方、渡来人は、顔は細面で、眉は薄め、鼻が高くて筋が通っている。目は切れ長で、背は高く、スラリとした体型。日本人は長い間に両者が混じり合っているが、自分を含めて周りを見渡すと、おおむねどちらかの分類に入るものである。

縄文人の造った土器は、どっしりとして力強く、エネルギーがあふれ出てくるような造形。土器の表面には、縄やムシロを押してできたダイナミックな文様が一面に施され、中には燃え立つ炎を表したような火焔形土器さえある。それに対し、弥生土器はやわらかな曲線に囲まれ、優美な姿で、均整が取れている。表面も滑らかで、凸凹も少なく、全体に穏やかな作風である。

この全く異質な二つの人種が日本という島で出会った時、その文化と文明はどうなったのだろうか。当然、最初は各地でぶつかり合い、せめぎ合ったに違いない。しかし、金属器を使用し、稲作という強力な武器を持っていた渡来人は、次第に縄文人を圧倒、勢力を伸ばしていった。今なお主食であり続ける、優れた食糧「米」の安定的確保は、戦略的にも絶対有利であった。不安定な動植物の採取生活をしていた縄文人は、「ヤヨイニシキ?」の味わいに参ったのである。ほとんど組織的な戦争を経験して

『友』でそのようなことをしておられる方とは、迂闊にもその時まで知らなかった。

『友』を拝見すると、珍しい雑誌で、表裏とも表紙である。何かこれを生かせないかと考え、東西二つの文化の交流をテーマにしたらどうか、と提案した。予期していたかのように、それはおもしろいとの返事であった。ただし、日本の『ロータリーの友』は、表紙が美しいと世界でも定評があるので、その線は守りたい、と釘を刺された。私も秋山氏と同じくらい美しいものは好きなので、了解の上、後日一年分、一一回、計二二点の作品を提示すると、無事合格、いよいよスタートとなった。つまり、このシリーズは、秋山氏と私の〝文化交流〟によって始まったのである。

文化交流のおもしろさ

それこそ世界中の美術館・博物館や遺跡には無数の美術品がある。どれもそれなりに歴史を背負い、年輪を刻んで美しい。私は大学で日本美術史を専攻した。卒論は江戸時代の文人画家池大雅であった。しかし、日本経済新聞社に入社してみると、専攻など一切お構いなく、次々と世界の新しい美術に遭遇した。美術書の編集、展覧会の開催、日経本紙のカラーページ「美の美」掲載の作品選択等々、日々世界の美に接することとなった。その上、テレビ東京の美術番組のため、長期にわたる海外取材もあり、世界には日本ではまだ知られていない優れた美術品がいくらでもあるものだと感心した。

専攻が日本美術ということもあるが、数多い世界の美術品を見ているうちに、日本の各時代の美術と世界の美術とは、想像以上に強い影響関係にあることに気がついた。特にテレビの取材で行ったインド、アフガニスタンや中国の仏教美術は、日本ときわめて密接な関係にあり、その後の日本文化形成に大きな影響を与えていることも実感した。

それも、シルクロードをラクダに揺られて来る長い道程で、さまざまに変化していく不思議さ。たとえば日本では美しい衣装に身を包み、婉然とほほ笑む吉祥天も、発祥の地インドでは、ほとんど全裸で、はち切れそうな胸を堂々と突き出しているラクシュミーであるおかしさ、おもしろさ（九九年の一月号に掲載予定）。また、インド古代の英雄神インドラが、仏教に取り入れられ、守護神「帝釈天」となって、とうとう柴又まで来てしまう、この歴史の奥深さ。さらにササン朝ペルシャのデザイン「騎馬獅子狩文」を中国風にアレンジして中国で織った錦が、奈良の法隆寺に伝えられている壮大な文化の流れ、等々。興味深い事例は数え切れない。

こうして、ひとたび文化交流の不思議さ、おもしろさに引き込まれると、まさに底なしの沼に足を踏み込んだようなもの、なかなか抜け出すことができない。この妖しい魅力に満ちた美しい沼に、会員の皆さんを一緒に引き込んでしまおうというのが私の狙いであった。なぜなら、美術あるいは文化の見方が変わる楽しさがあるからである。

文化とは

文化の交流を述べる前に、よく似た言葉である「文化」と「文明」について、私なりの考えを記しておきたい。

一九世紀、イギリスの人類学者E・B・タイラーは、その著『原始文化』の中で、「文化または文明とは、知識、信仰、芸術、道徳、法律、慣習その他の複合総体」と定義した。しかし彼は「文化または文明」と二者を同一視して論じたため、その後は多くの学者によって二つに分けられ、さまざまな定義がなされてきた。いずれも内容は複雑で、学者の数だけ定義があるともいえよう。確かに現在のような高度発展社会では、二者は交錯し、相違を明文化するのは難しいが。

私は単純に、「文明」は、テクノロジーの

Report

花も咲き 思わぬ実もなる文化の樹

ひとたび文化交流の不思議さ、おもしろさに引き込まれると、まさに底なしの沼に足を踏み込んだようなもの、なかなか抜け出すことができない。この妖しい魅力に満ちた美しい沼に、会員の皆さんを一緒に引き込んでしまおうというのが私の狙いであった。なぜなら、美術あるいは文化の見方が変わる楽しさがあるからである。

美術評論家 谷岡 清

『ロータリーの友』の表紙を担当して、早いもので、もう二年になる。

「テーマの文化交流が好評で、解説を読んでいる会員も多いので、何か苦心談でも書いていただければ…」という編集部からのご依頼があった。「毎回、西と東の文化交流例を無数の美術品の中から探し出すのは大変な苦労ではないか」とのお便りもいただいた。ちょうど二年たち、さらに次期の連載も決まったのを機に、打ち明け話を書いてみるのも何かのご参考になるかとも考え、お引き受けすることにした。

確かに「苦労」と言われれば、苦労がないわけではない。しかし、その苦労は、皆さんが考えておられるような、探し出す苦労ではなく、むしろ今まで私が長い間に見聞きした多数の事例の中から、限られた数(しかも表紙にふさわしい例)に絞り込む方が難問である。それほど西と東の文化は、悠久の大地を流れる大河のごとく、滔々(とうとう)と流れ続けて数えきれない遺品を残してきたのである。

表紙といえば本の顔である。顔はやはり美しい方がいい。その上、世界を結ぶロータリーの公式地域雑誌ともなれば、品格も高く、よいカラー・フィルムの入手も必要だ。さらに解説の内容もおもしろくなければならない。

私が表紙を依頼された時の秋山一パストガバナー(前ロータリーの友委員長)の注文はなかなか厳しいものであった。では、どうしてそんな大変な表紙を引き受けてしまったのか、ここでその経緯に触れておくのが順序だろう。

秋山一氏との出会い

秋山一氏と初めてお会いしたのは、十数年前の中国・敦煌への旅であった。まだ中国が今ほど開放されていないころで、奥地への旅行はかなりの制限があった。ようやく仏教美術の宝庫・敦煌への旅が許可されるようになり、早速出掛けることにした。その時の一行の中に秋山氏ご夫妻がおられたのである。氏は日本経済新聞の大先輩でもあり、また長崎のペーロン研究の助成をされるなど、文化交流にも関心が高く、旅行中楽しいお話を伺うことができた。

旅の後もテニスやゴルフのよき師であり、家族ぐるみのお付き合いとなったが、ある時、ちょっと相談がある、との連絡をいただいた。お会いしてみると、『ロータリーの友』の表紙を担当してほしいのだが、何かよいアイデアはないか、というお尋ねであった。秋山氏とは長いつき合いであったが、

公式地域雑誌

目次

ロータリーの友
第46巻 第7号

花も咲き思わぬ実もなる文化の樹
谷岡 清 ②

友愛の広場 ⑧

「石川県の空に再びトキが」 金沢南 大竹 正信
「対話でひらく心」 久慈東 瀬野 清忠
「もっと自信をもて」 岩出山 川口 力
「新しい蘇家屯との出合い旅」 都城西 平田 幸雄
「噛み合わせと全身症状」 岡山後楽園 池上 孝
「職業奉仕の意義について」 八千代 鈴木 憲輔
「洞海湾の再生」 八幡西 藤原 浩芳
「ロータリーの魔力」 川崎とどろき 内藤 教雄

談話室 ⑱

〔盛岡〕田中 紀雄
〔綾瀬〕中山達二郎
〔姫路東〕楠田 一郎
〔名古屋和合〕鷲塚 貞長
〔栃木西〕落合 雅雄
〔蓼科〕安江 高亮
〔東京江東〕佐藤 治郎
〔常滑〕石井 直一
〔高崎南〕山本 春樹
〔藤沢北〕本多 正明
〔船橋南〕浜名 賢一
〔甲府東〕高野 嶺二

内外よろず案内 ㉓

マンガ ㉒

投書箱 ㉔

〔川崎大師〕堀江 実一
〔田島〕猪股 常三
〔鎌倉中央〕都筑 健一

卓話の泉 ⑯

ビール酵母の話
胆石の種類と治療
エルニーニョ現象

私の好きなことば ⑫
健康ひとくちメモ ⑭
ロータリー俳壇 飯田 龍太選 ⑭
ロータリー歌壇 馬場あき子選 ⑮
ロータリー柳壇 吉岡 龍城選 ⑳
abcだより ㉓
『友』次号主要記事予定 ㉔

横組みの目次は、反対側の表紙を開いたところにあります。

表紙について

ロータリーの夢を追い続ける人

ヨコ組みの表紙は、一九九八―九九年度のRI会長・ジェームス・L・レイシー氏とクローディーン夫人の写真。タテ組みの表紙は、本年度のRIテーマのロゴ。ロゴの意味や新会長の人となりについては、ヨコ組みの四ページから一二ページに掲載のRIテーマ、会長メッセージ、新RI会長の紹介記事をお読みください。

表紙レイアウト 小林しおり

■『友』へのご投稿・ご連絡は左記へ
〒105―0011 東京都港区芝公園二―六―三
abc会館八階
ロータリーの友事務所
TEL〇三―三四三六―六六五一
FAX〇三―三四三六―五九五六

今、聖徳は考えています。
女性の夢を、希望を。

学長 川並弘昭

本学園は、建学以来
「和」の精神を理念として掲げ、
礼節を重んじ、
明朗快活な人材の育成に
つとめています。
そして、一方的な知識の
教授ではなし得ない、
心の交流を育む
「人間づくりの教育」により、
一人ひとりの個性、
感性を尊重した教育を
実践しています。

'98
創立者 川並香順
生誕100年記念

SEITOKU

聖徳大学大学院（共学）
児童学研究科／言語文化研究科

聖徳大学／人文学部（女子）
児童学科／日本文化学科／英米文化学科

聖徳大学短期大学部（女子）
保育科第1部・第2部／初等教育学科第1部・第2部／
生活文化学科／文学科／音楽科／専攻科／
通信教育部保育科（共学）

聖徳大学幼児教育専門学校（女子・港区）
聖徳大学附属中学校・高等学校（女子・千葉 松戸）
聖徳大学附属聖徳中学校・高等学校（女子・茨城 勝代）
聖徳大学附属小学校（共学・千葉 松戸）
聖徳大学附属幼稚園（共学・千葉 松戸）
聖徳大学附属第二幼稚園（共学・千葉 松戸）
聖徳大学附属第三幼稚園（共学・千葉 成田）
聖徳学園三田幼稚園（共学・港区）
聖徳学園八王子中央幼稚園（共学・東京 八王子）
聖徳学園多摩中央幼稚園（共学・東京 八王子）

学科内容等は変更する場合がありますので、必ずお問い合わせください。

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550-R11 TEL.047-365-1111（大代） 学生寮完備
URL:http://www.seitoku.ac.jp/ E-mail:admission@seitoku.ac.jp

ロータリーの友7月号 第46巻 第7号 平成10年7月1日発行(毎月1回1日発行) 通巻547号 昭和28年1月創刊 昭和43年4月23日第3種郵便物認可 発行所 ロータリーの友事務所

ロータリーの友

THE ROTARY-NO-TOMO
JULY 1998 VOL.46 NO.7
7

FOLLOW YOUR ROTARY DREAM

1998-99年度RIテーマ

花も咲き思わぬ実もなる文化の樹